

令和6年度 第1回 朝霞市社会教育委員会議 次第

日 時 令和6年7月3日（水）

午後2時から

場 所 朝霞市民会館・ゆめばれす301会議室

1 開 会

2 あいさつ （生涯学習部長）

3 自己紹介

4 議 事

- （1）令和5年度生涯学習・社会教育関係事業報告について
- （2）令和6年度生涯学習・社会教育関係事業計画及び予算について
- （3）第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和5（2023）年度
事業評価（案）について
- （4）その他

5 閉 会

令和 5 年度

(2023年度)

生涯学習部 事業報告書

目 次

生涯学習・スポーツ課

生涯学習係	・ ・ ・ ・ ・	1
スポーツ係	・ ・ ・ ・ ・	5

文 化 財 課

文化財保護係	・ ・ ・ ・ ・	7
博 物 館	・ ・ ・ ・ ・	1 0

公 民 館

中央公民館	・ ・ ・ ・ ・	1 5
東朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	1 7
西朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	1 9
南朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	2 2
北朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	2 5
内間木公民館	・ ・ ・ ・ ・	2 7

図 書 館

図書館本館	・ ・ ・ ・ ・	2 9
北朝霞分館	・ ・ ・ ・ ・	3 2

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
生涯学習啓発推進事業	あさか学習おとどけ講座	市民の主体的な学習機会の拡充と市政への理解を深めることによって、生涯学習の推進と市民協働での市政の発展に寄与する。	【通年】 市民の要請に応じて、現地に出向いて行政情報等を提供する。 ・行政メニュー ・企業メニュー	市内在住、在勤、在学の5人以上で構成された団体	実施件数 13件 延べ 213人
	子ども大学あさか	子どもの学ぶ力や生きる力の向上と地域の教育力の向上を目的に、ものごとの原理やしぐみを追求する「はてな学」、郷土の文化や歴史を知る「ふるさと学」、自分を見つめ人生や将来について考える「生き方学」の3つの分野について学習する。 東洋大学学生ほか学生ボランティア、NPO法人、アサカクラブ、朝霞青年会議所、教育委員会が連携し、大学のキャンパス、市の施設等で、大学の先生など専門家が子どもたちの疑問に答える講義等を実施する。	【日時】7月22日(土) 午後1時～4時30分 【入学式】【第1回講義】 【生き方学】 リスクとチャレンジ 【講師】 (株)3rdschool 慶徳 大介氏 【日時】8月26日(土) 午後1時～4時30分 【はてな学】 令和の世の中にみる、江戸浮世絵の世界 【講師】(株)版三 渡邊 直仁氏 【日時】9月16日(土) 午後1時～4時30分 【ふるさと学】 オリジナルラジオCMを作ろう！ 【講師】(株)リゾン/(株)コミュニ ティシェアFM 775ライブリーFMの皆さん 【日時】10月15日(日) 午後8時30分～4時30分 【学園祭】 子どもがつくるまち～ミニあさか～ ※10月14日(土)は前日準備とリハーサル 【日時】11月25日(土) 午後1時～4時30分 【はてな学】 学校生活がよりワクワクする「笑顔の力」 【講師】東洋大学総合情報学部 非常勤講師 菅原 徹氏 【修了式】	小学 4年生～6年生	学生 22人 延べ 159人 ミニあさか 437人
	生涯学習ガイドブックコンパス発行	講座・催し物・イベント情報、サークル情報、施設ガイド等の生涯学習情報を提供する。	毎年5月発行 (年1回発行)	市民	2,000部

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
生涯学習啓発推進事業	生涯学習体験教室	市民の生涯学習活動への機運を高め、意識啓発を図ると同時に朝霞市ボランティアバンク制度の利用を促進する。	【通年】 ・生涯学習ボランティアバンクの活用 ・生涯学習体験教室の実施 (30種・48教室 ※うち中止2種2教室)	市内在住、在勤、在学者	延べ 533人
	市民企画講座	市民の創意による学習機会の形成を促すとともに、市と市民の協働による生涯学習の推進を図る。	【通年】 補助金交付団体が年3回以上で、かつ、学習時間が年4.5時間以上の市民に開かれた学習会を開催する。	構成員が5人以上で、市内在住、在勤、在学者で過半数を占める団体	補助団体数 9団体 参加者数 延べ613人
芸術文化振興事業	夏休み親子陶芸教室	夏休みに親子が共に作陶することにより、親子の絆を深め、また、本物の芸術に触れることで興味と教養も深めてもらうため実施する。	【日時】7月24日(月) 午前10時～正午 【会場】丸沼芸術の森 【内容】「親子で自由に作陶してみよう！」 【講師】丸沼陶芸倶楽部 榎本 洋二 氏 榎本 美鈴 氏 松本 充夫 氏 【日時】8月21日(月) 午前10時～午後1時 【会場】丸沼芸術の森 【内容】「自分たちの作品を鑑賞しよう!」、「芸術鑑賞会」、「陶芸講座」、「茶道体験」等 【講師】丸沼陶芸倶楽部講師 榎本 洋二 氏ほか 丸沼芸術の森学芸員 河野 和子 氏ほか	市内在住の小学生及び保護者	親子16組 延べ64人
	朝霞市芸術文化展	文化協会会員による華道・書道・絵画・写真・盆栽・手工芸等の展示囲碁・将棋大会、菊苗の無料配布等を実施する。	【日時】6月3日(土) 午前10時～午後4時30分 6月4日(日) 午前10時～午後4時 6月11日(日) 午前9時～午後5時 (＊囲碁大会のみ) 【会場】中央公民館・コミュニティセンター	市民・文化協会会員	3,364人
	市民芸能まつり	文化協会会員及び一般応募参加者による民謡、舞踊、ダンス、吹奏楽等の発表会を実施する。	【日時】7月2日(日) 午前10時～午後4時 【会場】ゆめぱれす(朝霞市民会館)		2,085人

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
芸術文化振興事業	朝霞市文化祭	市民文化の集大成として、文化協会会員及び一般応募の市民による書道・絵画・写真・盆栽・手工芸等の展示と、芸能のつどい、囲碁大会、吟剣詩舞道大会、合唱発表会、歌謡大会、吹奏楽演奏会、音楽祭を実施する。また、県立朝霞高校、朝霞西高校の生徒たちによる演奏や写真作品の展示のほか、障害福祉施設による販売会、子どもや一般市民を対象とした芸術文化体験事業を実施する。	展示部門 9団体【日程】 10月28日(土)、10月29日(日) 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 個別発表・大会部門【日程】 10月29日(日)「歌謡発表会」 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館) 10月29日(日)「T・S・O・A発表会」 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館) 11月4日(土)「合唱演奏会」 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館) 11月5日(日)「芸能のつどい」 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館) 11月12日(日)「囲碁大会」 「吟剣詩舞道大会」 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 11月12日(日)「第5回音楽祭」 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館) 11月19日(日)「吹奏楽演奏会」 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館)	市民・文化協会会員	8,766人
	市民人権教育研修会	人権問題に関する正しい理解を深め、能動的にあらゆる差別に対処する指導者の育成を期待して、研修会を実施する。	【日時】6月29日(木) 午後2時～3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】 「インターネット上の人権侵害」 【講師】 (株)情報文化総合研究所 代表取締役 佐藤 佳弘 氏	小中学校長、学校人権教育主任、PTA会長・役員、公民館担当者、人権教育推進協議会役員、家庭教育学級代表者	58人
	企業人権教育研修会	企業内における人権教育を推進し、差別の解消と人権意識の向上を目指して、研修会を実施する。	【日時】令和6年2月13日(火) 午後2時～3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】 「生理から知る人権問題」 【講師】 NPO法人 canola 代表 門田 菜々氏	県内企業の人権・同和問題担当者及び人権教育推進協議会推進員、市民等	61人
	人権問題講演会	様々な人権問題を題材に、一人一人の人権の大切さを学び、人権意識の一層の向上を図るために講演会を実施する。	【日時】7月21日(金) 午後2時～3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】 「HIVと人権について」 【講師】 NPO法人 日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス 代表理事 高久 陽介 氏	市民等	84人
成人の日記念式典	成人の日記念式典	二十歳の節目を迎えた若人たちを対象に、成人の日に式典を実施し、対象者を祝い励ますとともに新たな社会へと送り出す。	【日時】令和6年1月8日(月・祝) 【1部】 午前10時開場:10時30分開演 【2部】 午後1時30分開場:2時開演 【会場】 ゆめばれす(朝霞市民会館)	当該年度に二十歳を迎えた方	対象者 1,296人 出席者 896人 出席率 69.1%

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
家庭教育推進事業	子育て講座	乳幼児を持つ親が子育てについて学ぶ講座を実施することで、子育ての悩みや不安を解消し、家庭の教育力の向上を図る。	【日程】 ①7月10日(月)11組 ②10月12日(木)8組 ③令和6年2月19日(月)11組	保健センターの「母と子のつどい」に参加する親子	各回 ①11組22人 ② 8組16人 ③11組22人
	家庭教育学級事業補助事業	地域社会との関わりの中で親自身のあり方を考え、子どもの健全な発達を促す家庭教育に関する自主的学習活動を、奨励・支援する。	【通年】 補助金交付団体が年2回以上、市民に開かれた学習会を開催する。	市内の社会教育関係団体及び市内に在住する親等で構成される団体	補助団体数 3団体
家庭教育推進事業	家庭教育学級補助事業	学校等との連携を図りながら、家庭教育に関する自主的学習活動を奨励・支援する。	【通年】 補助金交付団体が年3回以上、市民に開かれた学習会を開催する。	市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校のPTA等	補助団体数 5団体
	家庭教育学級合同講演会	子育て世代の親が、次世代を担う子どもたちと向き合い、その成長を促していくかについて考える機会を作るため、家庭教育の視点で講演会を実施する。	【日時】10月19日(水) 午前10時～正午 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館) 【演題】戦わないコミュニケーション ～イライラとうまくつき合う～ 【講師】山崎 洋実 氏	家庭教育学級生、市民	222人
放課後子ども教室事業	放課後子ども教室	安心安全な子どもの活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に文化活動・地域の方々との交流活動等の取組を推進することを目的とする。 また、令和4年度より土曜日のほか、夏季休暇中において6校で実施。	【夏季休暇期間の午前中】 (小学校6校で、5回ずつ計30回実施) 【A日程】 第五、七小の2校 令和5年7月24日(月)～28日(金) 【B日程】 第一、四、十小の3校 令和5年7月31日(火)～ 8月4日(金) 【C日程】 第三小の1校 令和5年8月21日(月)～ 8月25日(金) 【内容】 各6校とも5日間の実施 宿題等自主学習のほか、プログラム形式で、科学あそび、工作、ヨガ等を実施した。	市内在住の小学生	参加登録児童数 (夏季) 109人 延べ 485人
			【土曜日の午前中】 (小学校6校で、各全12回実施) 【開催期間】 令和5年10月7日～令和6年2月24日 【内容】 ・第一小学校 バランスボール ・第三小学校 科学あそび大好き! ・第四小学校 おもしろ工作教室 ・第五小学校 わくわくスポーツパーク ・第七小学校 劇あそび ・第十小学校 筆と墨で遊ぼう!		参加登録児童数 (土曜) 150人 延べ 1,010人

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
第27回朝霞市民ウォークラリー大会		道路の一部のみが書かれた地図(コマ図)を見ながら設定されたコースを歩き、時間とクイズ得点で順位を決めるウォーキングゲームを行う。	【日時】4月16日(日) 午前8時30分～午後1時 【場所】宮戸市民センターを起点に周辺約5kmのコース 【主管】朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	市民 (小学生以上)	13チーム 53人
市民スポーツ教室	ボッチャ教室	スポーツ振興と市民の健康増進を図ることを目的とし、より本格的に取り組めるボッチャ教室を行う。	【日時】8月9日(水)、10日(木) 午後6時30分～午後8時30分 【会場】総合体育館サブアリーナ 【講師】朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	市民 (小学生以上)	25人
小学生スポーツ教室	ミニテニス教室	小学生がスポーツに親しめるように、夏季休暇期間にミニテニス教室を行う。	【日時】7月25日(火)～27日(木) ※3日間 午前9時～正午 【会場】総合体育館メインアリーナ 【講師】朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	小学4・5・6年生	48人
	なぎなた教室	小学生がスポーツに親しめるように、夏季休暇期間になぎなた教室を行う。	【日時】8月1日(火)～3日(木) ※3日間 午前9時～正午 【会場】総合体育館サブアリーナ 【講師】朝霞市なぎなた連盟	小学4・5・6年生とその保護者	35人
チームライフル・チームピストルスポーツ射撃体験会		オリンピックレガシーを引き継ぎ、体験会を通して射撃を行うことで競技に親しむ。	【日時】8月26日(土) 午前10時30分～午後4時30分 【会場】総合体育館サブアリーナ 【主管】埼玉県ライフル射撃協会	どなたでも	100人
第68回朝霞市民総合体育大会市民体育祭		スポーツ振興と市民の親睦、健康増進を図るため、市民体育祭を開催する。地区対抗種目、自由種目、スポーツ団体紹介、体育賞表彰を行う。	【日時】10月8日(日) 午前8時～午後3時 【会場】中央公園陸上競技場 【主管】朝霞市民総合体育大会実行委員会	市民	5,000人
第62回朝霞市ロードレース大会		持久走の普及と体力の向上を図るため、小学生、中学生、親子、一般、壮年の各男女によるタイムレースとして大会を行う。	【日時】11月23日(木・祝日) [勤労感謝の日] 午前8時30分～午後1時 【会場】中央公園及び青葉台公園周辺	小学生以上	566人

生涯学習・スポーツ課 スポーツ係

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
陸上競技場 個人開放	市民のスポーツの振興と健康増進を図るため、陸上競技場を個人に無料で開放します。	【日時】毎週火曜日 午後5時15分～午後9時 第2・4土曜日 午前9時～午後4時45分 【会場】中央公園陸上競技場	市内在住・ 在勤・在学	6,323人
総合体育館 個人開放	市民スポーツの振興と健康増進を図るため、総合体育館を個人に開放します。(卓球・バドミントン・ミニテニス等)	【日時】毎週火曜日 正午～午後6時 毎週水曜日 午後3時30分～午後9時30分 【会場】総合体育館 使用料(2時間あたり) 一般・高校生:150円 中学生以下:70円	どなたでも ※市外の方は、倍額	5,384人
学校体育施設 開放	市内小・中学校の体育館・校庭・武道場・テニスコートを利用し、団体等に貸出をする。	利用日程、時間については各学校により異なる	市民・在勤者(登録団体)	134,336人
溝沼子ども プール	幼児・児童の心身の健全な育成を図るため開場する。	【期間】7月8日(土)から 9月3日(日)まで 58日間 【時間】午前の部 9時30分～午後0時45分 午後の部 1時45分～5時 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から二部制とする。	未就学児 及び付添い人・ 小学生	39,932人
オリンピック・パラリンピックレガシー事業 「誰でもOK! 記録を破れ!」	オリンピックの土井杏南選手を招き、生涯スポーツの振興を目的に50m及び100mの記録測定会を実施する。	【日時】1月27日(土) 午前10時～正午 【会場】中央公園陸上競技場	どなたでも	116人
越生町交流事業 (ハイキング大会)	朝霞市と越生町の都市間交流事業として、自然豊かな早春の越生の野山を愛でながらハイキングを行い、市民相互の交流を深め、健康増進を図る。	【日時】令和6年2月23日(金・祝) 午前8時30分～ 午後2時30分 【場所】越生駅西口総合案内所～ 越生梅林 Aコース (約6km) Bコース (約3.7km)	どなたでも	102人

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
文化財保護普及事業	文化財保護関係団体の助成	文化財保護関係団体に補助金を交付し、活動を助成する。	補助金の交付 7月 ・民俗芸能保存2団体 (根岸野謡保存会、溝沼獅子舞保存会) ・史跡保護1団体 (一夜塚古跡保存会)	文化財保護関係団体	—
	文化財保護普及・啓発	文化財が市民共有の財産であるという意識を啓発・醸成するための情報提供等を行う。	文化財の重要性をアピールし、保護・普及していくため、市ホームページ等を通じて文化財や事業に関する情報提供を行う。	—	—
指定文化財等保護管理事業	湧水代官水	市指定天然記念物「湧水代官水」について、清掃や水質検査等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	柊塚古墳歴史広場	県指定史跡「柊塚古墳」について、清掃や樹木剪定、除草等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	広沢の池	市指定史跡「広沢の池」について、井戸水補給や水質検査、周縁部の清掃・除草等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	二本松	市指定史跡「二本松」について、剪定や指定地の除草等適切に管理し、公開に資する。	【通年】	—	—
埋蔵文化財調査保存事業	試掘調査	開発行為・建築工事等に伴い埋蔵文化財の確認調査を行う。	【随時】	開発行為等事業者	99件
	発掘調査	開発行為・建築工事等に伴い発掘調査を行い、記録保存する。	【随時】	開発行為等事業者	6件
	資料整理	発掘調査の記録を整理し、報告書を作成し、公開する。	・報告書作成 『上の原第一遺跡第2地点発掘調査報告書』 ・報告書刊行のための資料作成 『人部・峡遺跡第13地点、宮下遺跡第2地点、榎戸・諏訪原遺跡第7地点発掘調査報告書』 ・出土金属製品の保存処理 市内遺跡出土金属製品等	—	—

文化財課 文化財保護係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
埋蔵文化財センター管理事業	維持管理	消防設備、空気調和設備等の保守点検を行い、施設の維持管理を図る。	消防設備、空気調和設備等の保守点検を行う。	—	—
	展示	発掘調査の記録等について、埋蔵文化財センターで出土品や写真パネルを展示し、公開する。	【通年】	—	—
旧高橋家住宅管理運営事業	維持管理	清掃等の日常管理、敷地内の除草・樹木剪定、設備の保守点検等、適切な管理を行い、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	体験学習	敷地内の畑を活用した農業体験や、地域の郷土食や年中行事に関する体験学習を行い、郷土に対する理解を図る。	【日程】 ①7月1日(土) じゃがいも掘りをしよう ②10月14日(土) さつまいも掘りをしよう ③11月18日(土) さといも掘りをしよう ④1月5日(金)～8日 お正月あそび	どなたでも	①雨天中止 ② 8組18人 ③ 9組24人 ④ 210人 延べ252人
	旧高橋家住宅ガイドツアー	体験学習等の機会にあわせて旧高橋家住宅や年中行事等について解説し、理解を深める。	【日程】 ①7月23日(日) ②8月13日(日) ③9月30日(土) ④10月14日(土) ⑤11月18日(土) ※体験学習開催時等に実施	どなたでも	① 14人 ② 3人 ③ 23人 ④ 18人 ⑤ 24人 延べ82人
	旧高橋家住宅どきどきツアー	旧高橋家住宅で自然観察や昆虫採集を行うとともに、敷地内で採集した標本等を利用して学習を深め、夏休みの自由研究等への取り組みの一助とする。	【日程】 ①7月23日(日) 夜の昆虫観察 ②8月13日(日) 夏の虫とり会	①小学生と保護者 ②小学生	①5組14人 ②3人 延べ17人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
旧高橋家住宅管理運営事業	郷土の伝統芸能鑑賞教室 根岸野謡	【日程】 9月30日(土)	どなたでも	40人
	年中行事	【日程】 ①4月7日～5月10日 五月節句 ②6月29日～7月7日 セタ飾り ③9月12日～10月4日 秋の彼岸 ④9月21日～11月1日 月見 ⑤11月3日～11月29日 荒神様 ⑥11月3日～11月29日 十日夜 ⑦11月3日～11月29日 恵比須講 ⑧12月22日～1月24日 正月飾り ⑨1月14日～1月24日 小正月 ⑩1月14日～1月24日 恵比須講 ⑪1月26日～2月14日 節分 ⑫1月26日～2月14日 初午 ⑬2月22日～3月6日 三月節句 ⑭3月14日～3月27日 春の彼岸	—	—
	畑等の活用	【通年】	—	—
	「綿育て隊」を募集し、和綿の栽培方法や利用方法を学習する。	【期間】 5月～12月 (全10回・うち2回中止)	市民	6組19名 ※延べ参加 人数104人
	展示	【通年】	—	—

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
常設展示	考古分野 「遺跡が語る朝霞」 歴史分野 「陸の道と水の道」 民俗分野 「水となりわい」	朝霞の歴史や文化について、遺跡とその出土品、川越街道と膝折宿、舟運と東上線、水車利用の伸銅を取り上げ、エポック展示として紹介する。	【通年】	—	24,170人
	民俗分野 「むかしの暮らし」	昭和30～40年代頃のくらしの風景や道具について紹介する。	【日程】 4月22日(土)～8月20日(日) ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	—	7,689人
	美術・工芸分野 「朝霞の美術・工芸」	市内に伝わる染色、仏像・神像を取り上げ紹介する。	【日程】 4月22日(土)～7月2日(日) ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	—	3,832人
第37回企画展	第37回 企画展 「樹木と人の暮らし」	人の暮らしには樹木が深く関係しており、切り離せないものとなっている。樹木が人々の生活の中で、どのように関わっているのか、家具、道具、おもちゃなどを中心に紹介する。	【日程】 10月14日(土) ～11月26日(日)	—	2,993人
	企画展関連体験教室 ①「行燈をつくろう！」 ②「凧をつくろう！」	①木材の枠に絵を描いた和紙を貼って、オリジナルの行燈をつくる ②和紙に好きな絵を描いて、自分だけのオリジナル凧をつくる	【日程】 ①10月28日(土) 午後1時30分～3時 ②11月19日(日) 午後1時30分～3時 【講師】 当館学芸員 岡田 貴哉	小学1～6年生 (1・2年生は保護者同伴)	定員 各回12人 ①12人 ②12人
テーマ展示	朝霞市県展作品展	第71回埼玉県美術展覧会(県展)において出品された市内作家の入選作品等を集めて紹介する。	【日程】 9月9日(土)～24日(日)	—	1,418人
	出品者内覧会	出品者による内覧会	【日程】 9月7日(木) 午前10時～11時	出品者	18人
ギャラリー展示	「朝霞の神社と古事記のおはなし」	市内神社の写真パネルと併せ、その祭神に関連する古事記の話を紹介する。	【日程】 4月1日(土)～6月4日(日) ※前年度継続事業 1月31日(火)～	—	3,824人 ※前年度～ 4,506人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
ギャラリー展示	「あさか発掘調査速報展 ―足元に眠る地域の記憶―」	令和4年度に実施した市内の発掘調査成果について、出土した土器や発掘調査の写真パネル等を中心に紹介・展示する。	【日程】 7月1日(土)～9月3日(日)	― 5,171人
	「朝霞と地震 ―関東大震災から100年を迎えて―」	関東大震災から100年を迎えた今、館蔵資料により当時を振り返るとともに、朝霞市域の地震の歴史、現在の朝霞市の対策などについて紹介する。	【日程】 令和6年2月3日(土) ～4月7日(日) ※次年度に継続	― 4,275人
収蔵資料展示	収蔵資料展示 「絵図・地図にみる朝霞」	近年の収蔵資料調査成果に基づき、近世から現代にかけての朝霞の絵図・地図を紹介する。	【日程】 7月22日(土)～8月20日(日)	― 2,813人
	小学校3年生博物館利用授業展示 「昔の道具」	昭和30～40年代頃のくらしの風景や道具について、常設の民俗展示を拡充して紹介する。	【日程】 ①4月1日(土) ～4月9日(日) ※前年度継続事業 1月17日(火)～ ②12月23日(土) ～令和6年4月7日(日) ※次年度に継続	― ①622人 ※前年度～ 5,748人 ②7,467人
資料紹介展示	「独楽」	独楽の歴史や地域に根付いた独楽などの紹介とともに、収蔵資料から独楽を展示する。	【日程】 4月29日(土)～7月2日(日)	― 3,489人
	博物館体験教室関連展示 「ワタから糸へ」	綿織り機や糸車をはじめとする体験用使用などにより、ワタから糸になるまでを紹介する。	【日程】 ①2月4日(土) ～4月9日(日) ※前年度継続事業 2月4日(土)～ ②12月1日(火) ～令和6年4月7日(日) ※次年度に継続	― ① 622人 ※前年度～ 3,916人 ②8,465人

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
資料紹介展示	博物館 実習生展示	博物館実習生3班が、それぞれテーマを設けて収蔵資料を紹介した。 ※展示ケース3台による ①「絵馬」 ②「比べてみよう！2つの時代 ～昭和10年と昭和40年～」 ③「集まれ！あの頃の少年少女～人気キャラクターの移り変わり～」	【日程】 8月23日(水)～9月5日(火)	—	271人
	「朝霞で見られる 水の生き物」	コイ・フナ・ドジョウ・アメリカザリガニなど朝霞で見られる水の生き物について生体展示を行う。	【通年】	—	24,170人
生体展示	「博物館で 生まれた カブトムシ」	夏休み期間にあわせ、博物館で羽化したカブトムシの生体展示を行う。	【日程】 7月22日(土) ～8月20日(日)	—	3,795人
講座	歴史講座 (連続3回)	【担当者が修正】 ① 朝霞の村の仕組み 「五人組帳」から江戸時代の村社会について解説 ②村の事件簿① ③村の事件簿② 朝霞市域に残された古文書から、地域で起きた事件等の出来事を読み解く	【日程】 令和6年 ①2月24日(土) ②3月2日(土) ③3月9日(土) 【講師】 ①近世史研究家 宮原 一郎 氏 ②③立正大学専任講師 栗原 健一 氏	どなたでも (市民優先)	定員各回 40人 ①32人 ②32人 ③31人
	古文書講座 ～はじめての 古文書～(連続6回)	朝霞市内に残る古文書を読み解き、古文書の読み方とともに地域の歴史を学ぶ。	【日程】 ①12月10日(日) ②12月24日(日) ③令和6年1月7日(日) ④ 1月21日(日) ⑤ 2月11日(日) ⑥ 2月25日(日) 各回とも午前10時～正午 【講師】 立正大学専任講師 栗原 健一 氏	どなたでも (市民で初めての方優先) ※連続受講可能	定員各回 36人 ①35人 ②33人 ③35人 ④34人 ⑤37人 ⑥34人
博物館体験教室	①「たたき独 楽を回してみ よう！」	日本の伝統文化に対し、興味と理解を育てるために、様々な地域の特色ある独楽を実際に回す体験教室を実施する。	【日程】 5月5日(金・祝) 午後1時～午後3時30分 【講師】 当館学芸員 岡田 貴哉	どなたでも	9組 21人
	②「はじめて の篆刻」	篆刻を通し、字形の歴史を学ぶことを目的とし、彫刻刀で石を掘り、オリジナルの印鑑を作成する。	【日程】 9月23日(土) 午後1時30分～4時30分 【講師】 埼玉大学講師、大東文化大学 オープンカレッジ講師 権田 逸廬 氏	市内在住 で18歳以上の方	6人

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
博物館体験教室	③「火おこしに挑戦！」	木製発火具を使って火をおこす。考古学への関心を喚起することをねらいとする。	【日程】 12月3日(日) ①午前10時～11時 ②午後1時30分～2時30分 【講師】 当館学芸員 江原 順	どなたでも	① 7組22人 ② 5組16人 延べ12組38人
	④「おりがみで干支を折ろう！」	年始という実施時期を鑑み、干支である「辰」に因んで「たつ」を折り紙で制作した。	【日程】 令和6年1月6日(土) ①午前9時30分～正午 ②午後1時30分～4時 日本折紙協会講師 本多 秀子 氏	小学5年生以上	① 13人 ② 9人 延べ22人
	⑤「糸車で糸を紡ごう」	糸車を使って綿から糸を紡ぎ、綿の繊維を引き出し撚りをかけ、巻き取るといった糸を紡ぐ工程を学ぶ。	【日程】 ①令和6年3月23日(土) ② 3月24日(日) (1)午前10時～ (2)午後1時30分～ (3)午後3時～ 【講師】 当館学芸員等	小学3年生以上	①23組64人 ②24組70人 延べ47組134人
夏休み体験教室	①「まが玉をつくらう！」	ろう石を磨いて勾玉を作る。勾玉とは何かを学び、勾玉づくりの技術の一端を体験する。	【日程】 8月3日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 【講師】 当館学芸員 江原 順	小学生	① 12人 ② 12人 延べ 24人
	②「コースターをつくらう！」	身近な材料を使い、簡単な織機でコースターを織る。体験を通して織物の原理を学ぶ。	【日程】 8月10日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 【講師】 専門技術者 菅井 美穂子 氏	小学生(1・2年生は保護者同伴)	① 14人 ② 15人 延べ 29人
	③「鏡づくりに挑戦！」	低融点合金と石膏鑄型で小型鏡をつくる。体験を通して、市内でも出土例のある青銅鏡の理解を深める。	【日程】 8月24日(木) 午後1時30分～4時 【講師】 当館学芸員 江原 順	小学3～6年生	12人

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
博学連携事業	小学校3年生博物館利用授業	郷土学習を始める市内小学校3年生を対象に、調べ学習、体験学習などの博物館利用授業を行う。 ※バス借上げによる来館児童送迎あり(教育指導課予算)。	【日程】 令和6年 ①1月16日(火)八小2C ②1月17日(水)八小3C ③1月18日(木)六小3C ④1月19日(金)六小3C ⑤1月23日(火)九小2C ⑥1月24日(水)一小2C ⑦1月25日(木)七小4C ⑧1月30日(火)五小4C ⑨1月31日(水)五小2C ⑩2月 1日(木)二小4C ⑪2月 2日(金)四小3C ⑫2月 7日(水)三小4C 八小1C ⑬2月 8日(木)一小1C ⑭2月29日(木)十小4C	市内小学校3年生	① 61人 ② 98人 ③ 96人 ④ 88人 ⑤ 62人 ⑥ 74人 ⑦ 140人 ⑧ 114人 ⑨ 60人 ⑩ 131人 ⑪ 91人 ⑫ 155人 ⑬ 34人 ⑭ 121人
	小学校1年生博物館利用授業	小学校1年生国語科「ためきの糸車」に伴う糸車体験教室を行う。 ※出張授業	【日程】 令和6年 ①1月30日(火) ～2月2日(金)八小6C (貸出のみ) ②2月14日(水)四小3C ③2月15日(木)三小4C ④2月16日(金)七小4C ⑤2月20日(火)二小4C ⑥2月21日(水)十小4C ⑦2月22日(木)一小3C ⑧2月27日(火)五小5C ⑨3月1日(金)九小2C	市内小学校1年生	① — ② 94人 ③ 141人 ④ 116人 ⑤ 125人 ⑥ 135人 ⑦ 101人 ⑧ 160人 ⑨ 76人
博学連携事業	博物館利用検討委員会	市内小中学校教諭からなる同委員会にて、上記プログラムなどの博学連携事業等について検討し、学校の博物館利用促進を図る。	【定例会兼研修会】 7月5日(水) 午後3時30分～4時30分 【主催】 博物館利用検討委員会	市内小中学校教諭	16人
	博物館学芸員実習	学芸員養成課程履修学生の館務実習を受け入れる。	【日程】 8月15日(火) ～8月22日(火) (※6日間)	大学生	8大学 8人
調査	古文書調査	古文書目録の整備及び解読を行う。	通年	—	—
	自然史資料調査	博物館や文化財所管施設の自然史資料(生態系等)の調査を行う。	通年	—	—

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
悠ゆう大学	充実した日々を送るために生涯にわたって学習していけるような環境を提供する。	「能ってなあに?!～新春に高砂を謡ってみよう♪舞ってみよう☆」 【日時】 ①講義・実技体験 12月5日(火) ②実技体験 12月12日(火) ③実技体験 12月19日(火) ④能の発表 1月9日(火)予定 各回ともに午後2時～4時 【講師】重要無形文化財保持者総合認定 宝生流能楽師 小林 晋也 氏	市民	① 18人 ② 16人 ③ 15人 ④ 14人 延べ63人 定員 30人(4回 すべて参加 可能な方)
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「サボリ筋トレーニングで全身ケア」 【日時】10月11日(水) 午前10時～11時30分 【講師】関節トレーニング認定インストラクター 小澤 美智子 氏 ②「無理なく楽しく筋力アップ」 【日時】2月7日(水) 午前10時～11時30分 【講師】柔道整復師 内田 大輝 氏	市民	① 12人 ② 36人 延べ48人 定員 ① 12人 ② 30人
こども天体教室	中央公民館の施設特性を活かし、小学生を対象にプラネタリウム・スライドや天体望遠鏡を使用し、子どもたちの天体への興味を広げる機会とする。	「木星や土星、月を観察してみよう」 【日時】11月23日(木) 午後6時～8時 【講師】元 朝霞第一中学校教諭 戸鹿野 宏道 氏 朝霞第四中学校教諭 大澤 一之氏	小学生とその保護者	18組36人 定員15組 30人
サイエンスキッズ	小学生を対象とした理科教室を実施し、発見する喜びや考える力を育む。	「結晶って○○でしょう～結晶をそだてよう～」 【日時】8月9日(水) ①午前10時～正午 ②午後2時～4時 【講師】科学読物研究会 坂口 美佳子 氏	①小学校3～6年生 ②小学校1・2年生	① 45人 ② 34人 延べ79人 定員 各回30人

中央公民館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
成人教養講座	くらしに役立つさまざまな文化について学習する。	「筆ペンで自分の名前を書いてみませんか」 【日時】3月5日(火) 午後2時～4時 【講師】社会教育指導員 勝良 ひとみ 氏	成人	24人 定員20人
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	「白井崇陽トーク&ライブ ～朝霞市公民館人権教育講座～」 【日時】2月18日(日) 午後2時～3時30分 【講師】バイオリニスト 白井 崇陽 氏	どなたでも	120人 定員100人
プラネタリウム	一般投映	毎週日曜日の午前と午後に季節に応じた番組を投映する。	【日時】毎週日曜日 ①午前11時 ②午後1時30分 ③午後3時 観覧料 子ども100円 大人 200円 (朝霞市在住・在勤・在学 以外は上記の5割増料金)	どなたでも 135回 延べ 3,004人 1回の投映につき 定員90人
	特別投映	季節ごとの番組投映のほか、星座の神話投映やクイズ、コンサートなどの企画を春・夏・冬休みの期間中などに実施する。	【日程】 ①春休み 4月6日、8日 ②ゴールデンウィーク 5月3日、4日 ③夏休み 8月2、16、23日 ④彩夏祭 8月5、6日 ⑤サマーフェスティバル 8月26日 ⑥文化祭 10月29日 ⑦埼玉県民の日 11月14日 ⑧クリスマス 12月24日 ⑨冬休み 1月5日 ⑩春休み 3月28日	どなたでも ① 54人 ② 70人 ③ 54人 ④ 192人 ⑤ 68人 ⑥ 60人 ⑦ 42人 ⑧ 58人 ⑨ 18人 ⑩ 20人 延べ 636人
	団体投映	一般投映の他に、団体からの依頼によりプラネタリウムの投映を行う。	①小学校 8団体 ②保育園(室) 18団体 ③幼稚園 5団体 ④その他 8団体	どなたでも 39団体 延べ 1,487人
サマーフェスティバル	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第37回サマーフェスティバル (展示、体験・模擬店、コンサート) 【日程】8月26日(土)、27日(日)	公民館利用 団体 市民	延べ43団体 延べ3,900人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
生活教養講座	多種多様な文化や教養を学び、体験することで、生涯学習を始める機会を提供し、参加者同士のコミュニケーションを深める場とする。	①「初めて学ぶ論語の名言」 【日時】9月16日(土)30日(土) 午前10時～正午 【講師】打越 竜也 氏 ②「終活のススメ」 【日時】2月24日(土) 午前10時～正午 【講師】倉並 珠貴 氏 ③「投資の基礎と新しいNISA」 【日時】3月9日(土) 午前10時～正午 【講師】岡田 由美子 氏	どなたでも	①40人 ②31人 ③49人 延べ120人 定員 ①20人 ②31人 ③49人
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「男性のヨガ 心と体をリフレッシュ」 【日時】5月28日(日) 午前10時～11時30分 【講師】室塚 和子 氏 ②「はじめての太極拳」 【日時】1月31日(水) 午前10時～11時30分 【講師】吉川 美津子 氏	①成人男性 ②60歳以上	①11人 ②12人 延べ23人 定員 ①20人 ②12人
子どもふれあい広場	子ども同士で楽しく学びながら、異なる年齢の子ども同士のふれあいや交流を行う。また、親子のコミュニケーションを深める機会を提供する。	①「人形劇まほうの鏡」 【日時】10月7日(土) 午前11時～11時40分 【講師】人形劇サークルたんぽぽ ②「デフリンピックメダリストのバドミントン教室」 【日時】10月22日(日) 午前10時～正午 【講師】デフリンピック 銀メダリスト 沼倉 昌明 氏 沼倉 千紘 氏	①乳幼児とその家族 ②小学校4～6年生	①10組 26人 ② 7人 延べ 10組33人 定員 ①10組 ②10人
育児パパ・ママ応援講座	乳幼児期の子育ての知識やコツ、子育て世代の交流の場を提供し、乳幼児の健やかな育ちとパパ・ママたちの育児力向上を支援する。	①「赤ちゃんのための抱っこひも講座」 【日時】7月1日(土) 午前10時30分～正午 【講師】片山 弥生 氏 ②「家族で楽しむ絵本講座」 【日時】9月24日(日) 10時30分～11時30分 【講師】山本 美恵子 氏	①乳児及び保護者 ②乳幼児及び家族	①6組 (16人) ②4組 (11人) 延べ37人 定員 ①10組 ② 8組

東朝霞公民館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	※令和5年度は公民館6館合同で実施 各地区館ではパネル設置(1週間)	市民	—
映画会	家族のふれあいを深めるため、親子で楽しめる映画を上映する。また、幅広い年齢層の方々に楽しんでもらえる、名作や懐かしい作品を上映する。	①子ども映画会 「それいけアンパンマン」 【日時】8月31日(木) 午前10時～11時 ②大人の映画会 「男はつらいよ」 【日時】8月31日(木) 午後2時～3時45分	どなたでも	① 55人 ② 12人 延べ67人 定員 ① 60人 ② 60人
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第42回東朝霞公民館まつり 【日時】11月11日(土) 午前10時～午後4時 11月12日(日) 午前10時～午後3時30分	公民館利用 団体 市民	参加団体 23団体 来館者 約1,700人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
成人教養講座	成人を対象に、自己の実現と生きがいある生活を求めることを目的とし、日常生活の充実や地域社会への参加などについて学習する。	①「ポーセリンアート転写紙でマイカップを作ろう」 【日時】(1)6月28日(水) 午前10時～正午 (2)7月5日(水) 作品鑑賞受取 【講師】ポーセラーツインストラクター 和田 早苗 氏 ②「簡単！おもしろマジック入門」 【日時】9月10日(日) 午前10時～正午 【講師】NPO法人スマイルあさか代表 山崎 幸治 氏 ③「フォカッチャとあつあつホワイトシチューを作ろう」 【日時】11月21日(火) 午前10時～午後1時30分 【講師】家庭科教諭有資格者 高橋 美江 氏 ④「男のパン作り」 ☆ベーグルを作ろう 【日時】2月3日(土) 午後1時30分～4時 【講師】ブレッドクラブの皆さん (西朝霞公民館サークル) 代表 荒川 教子 氏	①どなたでも ②成人 ③成人 ④成人男性	①12人 ② 9人 ③10人 ④ 8人 延べ39人 定員 ①12人 ②10人 ③10人 ④ 8人
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「気軽に出来そう～男のストレッチ」 【日時】6月23日(金) 午前10時～11時30分 【講師】クレヨン健康体操 (西朝霞公民館サークル) 講師 吉澤 千春 氏	①成人男性	① 6人 定員 ①10人
伝統文化講座	日本の伝統文化を学び、体験することを通じて、その良さを再認識するとともに、自己の実現と生きがいある生活を求めることを目的とし、学習する。	①「はじめての朗読～昔ばなしを読んでみよう」 【日時】(1)5月27日(土) (2)6月10日(土) ※両日とも午後2時45分～4時15分 【講師】日本朗読検定協会認定講師 前尾 津也子 氏 ②「書き初め」 【日時】12月23日(土) 午前10時～正午 【講師】筆と遊ぶ会 (西朝霞公民館サークル) 講師 鈴木 榮子 氏	①成人 ②小学3年生～6年生	① 25人 ② 18人 延べ43人 定員 ① 12人 ② 18人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
レッツ ・チャレンジ	小・中学生を対象に身近な材料を利用した工作や簡単な料理などを通じ、自主性と協調性を育み、地域社会の一員として参加できるよう学習する。	①「コイルトレイン(ミニ リアモーターカー)を作ろう」 【日時】7月23日(日) 午前10時～正午 【講師】小学校理科支援員 柿本 文雄 氏 ②「自分で作るカレー風味の シンガポール焼きそば」 【日時】7月26日(水) (1)午前10時～11時30分 (2)午前11時45分 ～午後1時15分 【講師】家庭科教員有資格者 高橋 美江 氏 ③「星のアートとプラネタリウム作り」 【日時】7月28日(金) 午前10時～11時30分 【講師】グラフィックデザイナー 大戸 智華 氏	①小学3年生～6年生と保護者 ②(1)低学年中心 (2)高学年中心 ③小学生	①10組20人 ② (1)12人 (2)12人 ③ 11人 延べ55人 定員 ①10組20人 ② (1)12人 (2)12人 ③ 10人
育児講座	子育てについての知識を習得し、子育てに関わる者相互の交流を図り、地域でのよりよい子育てについて考え、実施する機会を提供する。	①「絵本の時間 ぼぼたいむ」 【日時】 4月12日(水) 5月10日(水) 6月14日(水) 7月12日(水) 9月13日(水) 10月11日(水) 11月8日(水) 12月13日(水) 2月14日(水) 3月6日(水) 午前10時30分～10時45分 【講師】西朝霞公民館職員 ②「親子で端午の節句」 【日時】4月22日(土) 午前10時30分～11時15分 【講師】西朝霞公民館職員 ③「親子で七夕あそび」 【日時】7月1日(土) 午前10時30分～11時15分 【講師】西朝霞公民館職員 ④「親子で節分豆まき」 【日時】1月27日(土) 午前10時30分～11時15分 【講師】西朝霞公民館職員	①未就学児と保護者	①延べ28組 55人 ② 7組16人 ③ 7組23人 ④17組50人 延べ59組 144人 定員 ①各回8組 ② 10組 ③ 10組 ④ 10組

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
映画会	良い映画を見ることにより、創造性豊かな幼児・児童の健全育成を図る。 また、大人を対象とした映画会を開催する。	①「夏休み映画会」 【日時】8月19日(土) 午前10時～11時38分 「フンタンといっしょ」 「バーバパパ世界をまわる」 「じてんしゃにのるひとまねこぎる」 ※映画会終了後ヨーヨー風船釣り実施 ②「春の映画鑑賞会」 【日時】3月9日(土) 午後1時～3時50分 「ラストエンペラー」	どなたでも	①55人 ②20人 延べ75人 定員 ①なし ②50人
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	※令和5年度は公民館6館合同で実施 各地区館ではパネル設置(1週間)	市民	—
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第37回西朝霞公民館まつり 【日時】10月21日(土) 10月22日(日) ※両日とも 午前10時～午後3時	公民館利用 団体 市民	延べ33団体 延べ 1,090人
サークル見学・体験月間	サークル活動を実際に見学・体験することで、生涯学習活動に参加するきっかけにするとともに、サークル活動の活性化を図る。	【日程】3月1日(金)～28日(木) 午前9時～午後9時30分 (各参加団体の活動時間)	公民館利用 団体 市民	38団体

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
南っ子クラブ	子どもたちが地域での生活をより豊かなものにしていく機会をつくり、子どもたちの情操や知識を高めるとともに低年齢層の公民館利用の促進を図る。	①自由研究に役立つ！ 苔とテラリウムのワークショップ 【日時】7月28日(金) i 10時～11時30分 ii 13時30分～15時 【講師】苔テラリウムクリエイター 柴崎 幸介 氏	①小学生 (3～6年生) 各16人	① i 13人 ii 12人
		②「かさをデザインしよう☂」 【日時】8月23日(水) 10時～11時 【講師】子ども造形教室講師 手島まゆ子 氏	②小学生 (1～3年生) 15人	② 15人
		③「小学生将棋大会」 【日時】3月3日(日) 13時30分～16時 【講師】朝霞市将棋愛好会 (代表 三上 勉)	③小学生 16人	③ 16人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「ボッチャに挑戦」 【日時】6月2日(金) 13時30分～15時30分 【講師】朝霞市スポーツ推進委員 ②「むくみスッキリ！ストレッチ &リンパエクササイズ」 【日時】①6月22日(木) 10時30分～11時30分 上半身 ②6月29日(木) 10時30分～11時30分 下半身 【講師】健康腸活リンパ講師 中島さちこ 氏 ③「日本の温泉 歴史と効能を学ぶ」 【日時】①11月22日(水) 10時～11時30分 【講師】温泉ソムリエ 神野 佳奈子 氏	①市民12人 ②市民15人 ③市民20人	① 避難所開設のため中止 ① 17人 ② 16人 (2回シリーズ) ③ 21人
生活教養講座	豊かな生活を送る ため、日常に役立つ さまざまな知識を学び教養を身につける。	①「秋の実たっぷり ハロウィン・アレンジメント」 【日時】9月14日(木) 10時～正午 【講師】フラワーデザイナー 田中 歩美 氏 ②「アクリル毛糸で作るエコたわし」 【日時】12月13日(水) 10時～11時30分 【講師】手あみ講師 鈴木 陽子 氏 ③「知っているようで知らなかった！ 毎日のお洗濯のキホン」 【日時】2月8日(木) 10時～11時30分 【講師】花王グループ カスタマーマーケティング (株) 岩崎 勝予 氏 東條 亜希子 氏	①市民15人 ②市民8人 ③市民15人	① 10人 ② 8人 ③ 20人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
映画会	家族のふれあいを深めるため、親子で楽しめる映画を上映する。また、おとなの映画会を開催し、幅広い年齢層の方々に懐かしい映画を楽しんでいた。	①おとなの映画会 【日時】5月16日(火) 13時30分～15時20分 【上映】「南太平洋の若大将」 ②新春映画会 【日時】1月18日(木) 13時30分～15時15分 【上映】「新・男はつらいよ」 ③懐かしの映画会 【日時】3月9日(土) 10時～11時40分 【上映】「あぶない刑事」	どなたでも 定員 30人	① 16人 ② 30人 ③ 9人
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	※令和5年度は公民館6館合同で実施 各地区館ではパネル設置(1週間)	市民	—
公民館まつり	公民館利用サークルが日ごろの学習成果を発表し、利用者相互の親睦を深めるとともに、地域交流を図る場とする。	第36回南朝霞公民館まつり 【日程】 10月14日(土)10時～15時 展示部門11団体 (うち体験2団体) 15日(日)10時～14時 発表部門9団体 (うち体験1団体)	公民館 利用団体 市民	来場者 延べ1,040人
サークル体験	サークル活動の体験機会を設け、生涯学習活動に参加するきっかけにする とともに、サークル活動の活性化を図る。	【日程】 3月15日(金) 16日(土) 【参加団体】 15日 10団体 16日 7団体	公民館 利用団体 市民	定員制限 なし 体験者数 15日 238人 16日 170人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
教養講座	講義や実習を通じて学ぶことの大切さや楽しさを確認するとともに、参加者の交流を支援する。	①「絵手紙を描いてみよう」 【日時】7月25日(火) 午後1時30分～3時30分 8月1日(火) 午後1時30分～3時30分 【講師】日本絵手紙協会公認講師 外山 菜名美 氏 ②「親子クッキング」 【日時】12月2日(土) 午前10時～午後1時 【講師】食育クラブぐりーんぴーす 代表 木村 倫代 氏 ③「春を飾るスワッグ」 【日時】2月29日(木) 午後1時～午後2時30分 【講師】フラワーアレンジメント講師 唐沢 由起子 氏	①成人 ②保護者1人と小学生の子ども2人まで ③どなたでも	① 17人 ② 13人 ③ 8人 延べ38人 定員 ①10人×2回 ② 6組 ③ 8人
子育て講座	子どもの成長にとって大切な幼児期の育児について学び、子育て中の仲間づくりを支援する。	①「ベビーマッサージ」 【日時】6月28日(水) 午前10時～11時30分 【講師】ベビーマッサージ インストラクター 小澤 美智子 氏 ②「パパ&ママ ふれあい絵本の読み聞かせ」 【日時】12月23日(土) 午前10時30分～11時30分 【講師】司書・絵本専門士 山本 美恵子 氏	①4か月～1歳未満の赤ちゃん と保護者 ②乳幼児とその家族	① 20人 ② 16人 延べ36人 定員 ①12組24人 ② 8組
わんぱく キッズランド	遊びやスポーツを楽しみながら子どもたちの創造性、自主性等を養う。	①「オリジナル万華鏡を作ろう」 【日時】8月24日(木) 午前10時30分～11時30分 【講師】北朝霞公民館職員 ②「ポップアップX'マスカード を作ろう」 【日時】12月9日(土) 午前10時～11時30分 【講師】アイリスの皆さん	①小学1～4年生 ②小学1～6年生	① 12人 ② 14人 延べ26人 定員 ① 12人 ② 12人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「見つけよう!あなたの快適ウォーキング」 【日時】5月28日(日) 午前10時～11時30分 【講師】関節トレーニング認定インストラクター 小澤 美智子 氏 ②「Let'sパドル体操」 【日時】6月10日(土) 午後1時～2時30分 【講師】パドルジャックス体操インストラクター 中村 香代 氏 ③「心の健康づくりを学ぼう～脳トレ&メンタルヘルスケア～」 【日時】11月29日(水) 午後2時～3時 【講師】健康づくり課 保健師 宮村 文 氏	①どなたでも ②どなたでも ③成人	① 8人 ② 10人 ③ 12人 延べ30人 定員 ① 10人 ② 10人 ③ 12人
映画会	映画等を鑑賞することで情緒豊かな心を育み、年齢を超えた交流を深めることを目的とする。	①「きかんしゃトーマス」 「ねずみくんのチョコッキ」 【日時】5月20日(土) 午前10時～11時 ②「ズッコケ三人組 時空冒険」 【日時】8月27日(日) 午前10時～11時15分 ③「ピーターラビットとベンジャミンバニーのおはなし」 「グーフィーの大仕事」 「ぞうのババールの みんなのたからもの」 【日時】11月26日(日) 午前10時～11時	どなたでも	① 35人 ② 8人 ③ 35人 延べ78人 定員 ① 35人 ② - ③ -
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	※令和5年度は公民館6館合同で実施 各地区館ではパネル設置(1週間)	市民	-
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第42回北朝霞公民館まつり 【日時】10月21日(土) 午前10時～午後4時5分 10月22日(日) 午前10時～正午	公民館利用 団体 市民	16団体 延べ 1,000人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
生活教養講座	豊かで潤いのある生活を送るため、さまざまな体験により、知識を深め、日々の暮らしに役立てることを目的とする。	①「親子で手形・足形アート」 【日時】5月26日(金) 午前10時～11時30分 【講師】おもちゃインストラクター 小澤美智子氏 ②「NISAのはじめかた」 【日時】6月4日(日) 午前10時～正午 【講師】日本証券業協会講師 ③「ワイヤークラフトで部屋を飾ろう」 【日時】6月26日(月) 午前10時～正午 【講師】日本ワイヤークラフト協会 グランディール認定講師 齋藤美樹氏 ④「はじめての絵手紙」 【日時】7月4日(火) 午前10時～正午 【講師】日本絵手紙協会公認講師 小林文以子氏 ⑤「はじめてのスマホ！」 【日時】7月7日(金) 午前10時～11時30分 【講師】スマホアドバイザー 川口梨里子氏 ⑥「韓国語はじめの一步」 【日時】11月18日・25日(土) 午後2時～4時 2回連続講座 【講師】元 在釜山日本国総領事館 総領事 余田幸夫氏 ⑦「陶芸体験 ～はじめてつくるマグカップ～」 【日時】12月11日・1月22日(月) 午前10時～正午 2回連続講座 【講師】丸沼陶芸倶楽部 代表 榎本洋二氏	①0～2歳 児とその保 護者 ②成人 (投資経験 のない方) ③成人 ④どなたで も ⑤成人 ⑥どなたで も ⑦成人	①8組16人 ② 12人 ③ 10人 ④ 15人 ⑤ 18人 ⑥ 延べ 25人 ⑦ 延べ 20人 (保育延べ 2人) 定員 ①8組16人 ②20人 ③10人 ④15人 ⑤15人 ⑥15人 ⑦12人 (保育4人)
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する身近なテーマを学習する。	「ユニカールを体験してみよう！」 【日時】11月18日(土) 午前10時～11時30分 【講師】あさかユニカール同好会(公民館サークル)	どなたでも	18人 定員 15人

内間木公民館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
子どもランド	子どもたちが様々なものづくりや体験を通して、自ら挑戦し学ぶことの楽しさや創造性を育むことを目的とする。	①「レモン電池をつくろう！」 【日時】7月25日(火) 午後2時～3時30分 【講師】関東電気保安協会 ②「夏野菜カレーを作ろう！」 【日時】8月9日(水) 午前10時～12時30分 【講師】わくわく広場 (公民館サークル) ③「おにのお面とトコトコおにをつくろう！」 【日時】2月3日(土) 午前10時～11時30分 【講師】公民館職員	①小学3～6年生 ②小学生 ③年少以上の未就学児とその保護者	① 7人 ②15人 ③5家族 定員 ① 10人 ② 15人 ③7家族
映画会	親子が共に楽しみ、季節・行事にちなんだ映画や、成人を対象とし名作と呼ばれる作品も上映し、鑑賞者のコミュニケーションづくりを図る。	映画を楽しむ会『日本沈没』 【日時】8月19日(土) 午前9時45分～12時12分	どなたでも	22人 定員 30人
人権教育講座	人権問題の正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	※令和5年度は公民館6館合同で実施 各地区館ではパネル設置(1週間)	市民	—
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第40回内間木公民館まつり 【日時】10月14日(土) 午前10時10分～午後3時30分 10月15日(日) 午前10時～午後2時	公民館利用 団体 市民	16団体 延べ1,000人

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日程・概要	対 象	参加数等
おとなの朗読会	大人向けの朗読会を開催することにより、図書館に対する親近感をもってもらい、利用促進を図る。	【日時】令和6年3月2日(土) 午後2時～	市民	38人
青少年対象講座	青少年向けの講座を通して、図書館利用のきっかけと、本に親しむ機会を提供する。R5年度は、イラストの技術向上と、描く仕事の種類や就職までの進路などを学ぶ講座とした。	「キャラクターを描こう! 簡単に覚えられる人体のバランス講座」 【日時】12月3日(日) 午後2時～4時 【講師】根本 聡美 氏(代々木アニメーション学院講師)	青少年	37人
児童文化講座	子どもを取り巻く大人を対象に、子どもの成長に読書が果たす役割や、本と出会うことの大切さなどを伝え、子どもの読書活動の推進を図る。R5年度は、よみきかせや手あそびの講義・実技等を通じて、子ども読書推進活動への理解や実践の一助とする講座とした。	「よみきかせ、手あそび 体験してみませんか」～子どもたちと読書を楽しむために～ 【日時】11月25日(土) 午前9時45分～正午 ・1部:午前9時45分～11時20分(講義) ・2部:午前11時30分～正午(おはなし会の実演) 【講師】もぎ あきこ 氏 (アウンサー、おはなし作家、保育士)	市民 ※2部のおはなし会は、親子(乳幼児)と1部の参加者による実演	1部:28人 2部:実習17人／おはなし会8組 計33人
プレママ・パパ 絵本講座～おなかの赤ちゃん絵本を楽しんでみましょう～	赤ちゃんがお腹にいる時から話しかけ、読み聞かせを行うことで、親子のきずなを深めていくこと、また、読み聞かせの楽しさや大切さを実演を交えながら伝えていく。	【日時】 ①7月29日(土) 午前10時30分～11時30分 ②令和6年2月18日(日) 午前11時～正午	妊婦(第1子)とその家族	① 2人(1組) ② 2人(1組) 延べ4人
ブック・スタート	乳幼児健診の際に保護者に親子で絵本を楽しんでいただけるようにメッセージを伝えながら、ブックスタート・パックを配布し、親子のふれあいを大切にしてもらう。	毎月2回(水曜日)実施	4ヶ月乳児と保護者	24回実施 1,115組
赤ちゃん和妈妈・パパのおはなしタイム	ブックスタート事業のフォローアップを目的にした事業で、赤ちゃん保護者が読み聞かせや、わらべうたなどを体験し、乳幼児期から絵本とふれあう大切さや楽しさを知ってもらう。また、赤ちゃん連れでも気軽に図書館を利用できることをPRし、図書館の利用を促進する。	毎月1回(午前・午後)実施	乳児と保護者	22回実施 74組 延べ156人

図書館本館

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日程・概要	対 象	参加数等
うさみみ タイム	(読み聞かせなど) 幼児や児童が興味を持つ絵 本・紙芝居の読み聞かせなど を通して、本の楽しさや図書 館を身近なものに感じてもら う。	毎週木曜日 午後3時～	幼児 児童	46回実施 延べ 433人
うさみみ タイム	(子供向け映画会) 児童書を原作とする映画を上 映し、良書を読むきっかけとす る。	月1回 木曜日 午後3時15分～ ※新型コロナ以降、うさみみタイムの参 加の低年齢化が進み、乳幼児が多く なったことから上映再開を見送った。	幼児 児童	—
子ども読書の 日おたのしみお はなし会	子どもの読書活動推進のため の「子ども読書の日」「こどもの 読書週間」の周知と読書の きっかけ作り、図書館の利用 促進を目的として、「子ども読 書の日」(4月23日)近くに、 事業を実施。	【日時】4月22日(土) ①午前10時～11時 ②午後2時～2時30分	①幼児(未 就学児) ②小学生	① 16人 (子ども8 人、大人8 人) ② 6人 (子ども3 人、大人3 人) 計 22人
夏休み おはなし会	子ども向けおはなし会を開催 することで、読書のきっかけづ くりと図書館の利用促進を図 る。	【日時】7月27日(木) ①午前10時30分～11時 ②午後4時～4時30分	①幼児(未 就学児) ②小学生	① 17人 ② 10人
クリスマス おはなし会	クリスマスに関連する本を紹介 することで、本への興味を 広げるとともに、図書館の利用 と読書への関心を深める。	【日時】12月17日(日) 午前11時～11時30分	小学生以 下(親子参 加可能)	69人(子ど も35人、 大人34人)
映画会	名作や話題になった映画等を上映することで、図書館来館への契機づくりとして、図書館のPRと利用促進を図る。			
〈一般〉 シネマ・ライブラ リー	映画の名作を楽しんでいただ く。	※日曜日の午後2時から上映 ①4月16日(日) 「犬神家の一族」 ②6月18日(日) 「ミッション・インポッシブル」 ③10月15日(日) 「インディ・ジョーンズ～魔宮の伝 説～」 ④12月24日(日) 「戦場のメリークリスマス」 ⑤2月4日(日) 「ゴジラ」	市民	① 13人 ② 19人 ③ 30人 ④ 85人 ⑤ 40人 延べ 187人
〈子ども〉 子ども読書の 日おたのしみ映 画会	こどもの読書週間(4/23～ 5/12)の間に児童文学を原作 とした映画を上映する。	「くまのアーネストおじさんとセレス ティーン」 【日時】4月29日(土・祝) ①午前10時～ ②午後2時～	幼児 小学生	①8人(子ども 4人・大人4 人) ②7人(子ども 3人・大人4 人) 計15人

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日程・概要	対 象	参加数等
〈子ども〉 夏休み こども映画会	夏休みに児童文学を原作とした映画を上映する。	「母をたずねて三千里」 【日時】8月24日(木) ①午前10時～ ②午後2時～	小学生以上	①11人(子ども9人、大人2人) ②7人(子ども4人、大人3人) 計18人
図書館まつり	まつり実行委員会が催しものや講演会を企画・構成し、図書館と利用者の協働で事業を実施することで、図書館への理解を深め、参加者相互の親睦を図り、図書館の利用をさらに促進する。	【日時】6月24日(土) 25日(日) 午前10時～午後5時	市民	来場者数 延べ 1,970人
らいぶらり コンサート	コンサート実行委員会が中心になり、自らの企画でコンサートを開く。 参加者相互の親睦を図り、図書館の利用をさらに促進する。	【日時】5月28日(日) 正午～午後3時30分	市民	来場者数 延べ 50人
本の福袋	タイトルも内容も分からない状況で本を借りることで、本への興味や読書の幅を広げ、図書館利用の促進を図る。	【日程】 12月26日(火)～ 令和6年1月15日(月)	市民	貸出冊数 316袋 計374冊
書庫見学 ツアー	図書館業務の解説と、普段は入ることのできない書庫を見学することで、図書館を身近に感じ、読書への関心を高め、利用促進を図る。	【日時】8月8日(火) ①午前10時～11時(小学生) ②午後2時～3時30分 (中・高校生) 令和6年1月26日(金) ③午後2時～3時(成人)	①小学4年生～6年生 ②中学・高校生 ③成人	① 12人 ② 2人 ③ 16人 延べ 30人
図書館利用者 懇談会	利用者からの意見・要望等を聞き、今後の図書館運営の参考とする。	【日時】 令和6年2月17日(土) 午前10時～11時30分	図書館利用者	4人

図書館 北朝霞分館

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日程・概要	対 象	参加数等
えんじょいきっず	図書館事務を体験することにより、本に興味を持ってもらい、図書館の利用を促進する。	【日時】8月3日(木) 8月10日(木) 8月17日(木) 8月23日(水) 午前9時30分～11時30分	小学生3年生～6年生	延べ 22人
名画 THE分館	名作と言われる作品を大画面で上映し、映画の醍醐味と楽しさを知ってもらい、作品にまつわる資料への関心を高め、図書館の利用を促進する。	【日時】8月20日(日) 午後1時30分～3時50分 「スティング」	市民	37人
キッズ シネマ	児童映画を通じて、作品のストーリーや登場人物に興味を持つことによって本を読むきっかけにしてもらうとともに、図書館の利用を促進する。	【日時】10月9日(月・祝) 午前10時～11時30分 「すいかのたね 他2本」 「日本昔ばなし金太郎 他2話」 「100万回生きたねこ」	幼児 児童 保護者	61人 (子ども34人 ／大人27人)
絵本の よみきかせ	幼児や児童が興味を持つ絵本・紙芝居の読み聞かせなどを通して、本の楽しさや図書館を身近なものに感じてもらう。	4月～3月 毎月第3火曜日 (4月～10月午後3時30分～) (11月～3月午後3時～)	幼児 児童 保護者	12回実施 延べ151人 (子ども79人 ／大人72人)

令和 6 年度

(2024年度)

生涯学習部 事業計画書

目 次

生涯学習・スポーツ課

生涯学習係 1

スポーツ係 5

文化財課

文化財保護係 7

博物館 10

公民館

中央公民館 12

東朝霞公民館 13

西朝霞公民館 14

南朝霞公民館 16

北朝霞公民館 17

内間木公民館 19

図書館

図書館本館 20

北朝霞分館 23

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
生涯学習啓発推進事業	あさか学習おとどけ講座	市民の主体的な学習機会の拡充と市政への理解を深めるため、行政及び企業メニューで構成される「あさか学習おとどけ講座」を実施する。	【通年】 ・行政メニュー 市の職員などが講師となり、市の施策等の説明を行う ・企業メニュー 企業等の社員が講師となり、専門的知識や技能等を活かし講義を行う	市内在住、在勤、在学の5人以上で構成された団体	—
	子ども大学あさか	東洋大学学生ほか学生ボランティア、NPO法人、アサカクラブ、朝霞青年会議所、教育委員会が連携し、市の施設等で、大学の先生など専門家が子どもたちの「なぜ」「どうして」などの疑問に応える講義等を実施する。	【日時】7月20日～12月7日(予定) ①入学式・第1回講義(生き方学) 「本から学ぶ人生を楽しむコツ」 ②第2回講義(ふるさと学) 「オリジナルボードゲームづくり」 ③第3回講義(生き方学) 「夢を実現する方法」 ④学園祭 ミニあさか ⑤第4回講義(はてな学)・修了式 「日本から世界へ」	小学4年～6年生	40名(予定)
	生涯学習ガイドブックコンパス発行	講座・催し物・イベント情報、サークル情報、施設ガイド等の生涯学習情報を提供する。	毎年5月発行 (年1回発行)	市民	2,000部
	生涯学習体験教室	市民の生涯学習活動への機運を高め、意識啓発を図ると同時に朝霞市ボランティアバンク制度の利用を促進する。	【通年】 ・生涯学習ボランティアバンクの活用 ・生涯学習体験教室の実施 ※8月～2月、実施予定	市内在住、在勤、在学者	20人程度／1講座
	市民企画講座	市民の創意による学習機会の形成を促すとともに、市と市民の協働による生涯学習の推進を図る。	【通年】 年3回以上で、かつ、学習時間が年4.5時間以上の市民に開かれた学習会を、補助金交付団体により開催する。	構成員が5人以上で、市内在住、在勤、在学者で過半数を占める団体	補助団体数10団体程度
芸術文化振興事業	夏休み親子陶芸教室	夏休みに親子で参加することにより、絆を深めるとともに、本物の芸術に触れることで興味を持ってもらい、教養も深めてもらう。	①【日時】7月22日(月) 午前10時～正午(予定) 【会場】丸沼芸術の森 【内容】「親子で作陶してみよう」 【講師】丸沼陶芸倶楽部 榎本 洋二 氏 榎本 美鈴 氏 松本 充夫 氏	市内在住の小学生及び保護者	16組 32人 (予定)
			②【日時】8月19日(月) 午前10時～正午(予定) 【会場】丸沼芸術の森 【内容】「自分たちの作品鑑賞」 「茶道体験」など 【講師】丸沼陶芸倶楽部講師 榎本 洋二 氏 丸沼芸術の森学芸員 河野 和子 氏		

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
芸術文化振興事業	朝霞市芸術文化展	文化協会会員による書道・絵画・手工芸等の展覧会や、囲碁・将棋の大会を開催する。	①【日時】6月1日(土)、2日(日) 午前10時～午後4時 ②【日時】6月9日(日) 午前9時30分～ 囲碁大会 【会場】中央公民館・コミュニティセンター	市民・文化協会会員	—
	市民芸能まつり	文化協会会員及び一般応募参加者による民謡、舞踊、ダンス、吹奏楽等を発表する。	【日時】7月7日(日) 午前10時～午後4時 【会場】ゆめぱれす(朝霞市民会館)	市民・文化協会会員	—
	朝霞市文化祭	市民文化の集大成として、文化協会会員及び一般応募の市民による華道・書道・絵画・写真・盆栽・手工芸等の展示と、芸能のつどい、茶会、囲碁・将棋大会、吟剣詩舞道大会、合唱大会、歌謡大会、吹奏楽演奏、音楽祭を実施する。また、中高生や、子どもたち、障害のある方も積極的に発表、参加できるような催しとしても実施していく。	展示部門【日程】 10月26日(土)・10月27日(日) 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 個別発表・大会部門【日程】 10月20日(日)「マントリン連盟発表会」 【会場】ゆめぱれす(朝霞市民会館) 10月27日(日)「歌謡発表会」 【会場】ゆめぱれす(朝霞市民会館) 11月2日(土)「合唱演奏会」 【会場】ゆめぱれす(朝霞市民会館) 11月3日(日)「芸能のつどい」 【会場】ゆめぱれす(朝霞市民会館) 11月10日(日)「囲碁大会」、 「吟剣詩舞道大会」 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 11月10日(日)「第6回音楽祭」 【会場】ゆめぱれす(朝霞市民会館) 11月17日(日)「吹奏楽演奏会」 【会場】ゆめぱれす(朝霞市民会館) 12月1日(日)「T・S・O・A発表会」 【会場】ゆめぱれす(朝霞市民会館)	市民・文化協会会員	—
人権教育振興事業	市民人権教育研修会	人権問題に関する正しい理解を深め、能動的にあらゆる差別に対処する指導者の育成を期して実施する。	【日時】6月21日(金) 午後2時～3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】 「それって無意識の偏見かも？プリンス像や血液型占いから見るステレオタイプ」 【講師】立正大学心理学部 教授 上瀬 由美子氏	小中学校長、学校人権教育主任、PTA会長・役員、公民館担当者、人権教育推進協議会役員、家庭教育学級代表者	50人 (予定)
	企業人権教育研修会	企業内における人権教育を推進し、差別の解消と人権意識の向上を目指して実施する。	【2月中実施】(予定) 【会場】中央公民館・コミュニティセンター ※講師・テーマ等調整中	県内企業の人権・同和問題担当者	50人 (予定)
	人権問題講演会	様々な人権問題を題材に、一人ひとりの人権の大切さを学び、人権意識の一層の向上を図るため実施する。	【日時】7月19日(金) 午後2時～3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】 「命の輝き～車イスから見える世界ってけっこうステキ～」 【講師】又野 亜希子 氏	市民等	200人 (予定)

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
成人の日 記念式典事業	成人の日 記念式典	二十歳の節目を迎えた方を対象に成人の日に式典を実施することで、祝い励ますとともに新たな社会へと送り出す。		平成16(2004)年4月2日から平成17(2005)年4月1日に生まれた方	対象者 約1,300人 (見込)
	子育て講座	乳幼児を持つ親が子育てについて学ぶ講座を実施することで、子育ての悩みや不安を解消し、家庭の教育力の向上を図る。	全3回 7月、10月、令和7年2月 実施予定	保健センターの「母と子のつどい」に参加する親子	各回 30人程度
家庭教育 学級事業 補助事業	家庭教育 学級事業 補助事業	地域社会との関わりの中で親自身のあり方を考え、子どもの健全な発達を促す家庭教育に関する自主的学習活動を、奨励・支援する。	5月～2月 社会教育関係団体や市民で構成される学級が、家庭教育に関する学習事業を開催する場合、対象経費の一部を補助する。 ※学習内容、会場等は各学級による ※新型コロナウイルス感染症の影響により、年1回以上の市民に開かれた学習会を開催すること	市内の社会教育関係団体及び市内に在住する親等で構成される団体	5学級 (予定)
	家庭教育 学級補助 事業	学校等との連携を図りながら、家庭教育に関する自主的学習活動を奨励・支援する。	5月～2月 PTA等の団体が、子育て中の親や子育てに関わる大人の学びの場として年3回以上の学習会を開催する場合、対象経費の一部を補助する。 ※学習内容、会場等は各学級による ※新型コロナウイルス感染症の影響により、年1回以上の市民に開かれた学習会を開催すること	市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校のPTA等	14学級 (予定)
	家庭教育 学級合同 講演会	子育て世代の親が、次世代を担う子どもたちにいかに向き合い、その成長を促していくかについて考える子育ての一助となるよう、家庭教育の視点で講演会を実施する。	【日時】11月21日(木) 午前10時～正午 【会場】朝霞市民会館(ゆめばれす) 【演題】未定 睡眠の質を高める方法、睡眠不足による身体への影響について 【講師】長谷川 恵美 氏	家庭教育学級生、市民	400人 (予定)

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
放課後 子ども教室	放課後 子ども教室	安心安全な子どもの居場所及び活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共にスポーツ・文化活動・地域の方々との交流活動等の取組を推進することを目的とし、土曜日のほか、夏季休暇中に実施する。	【夏季休暇期間の午前中】 (小学校6校で、5回ずつ計30回実施) 【A日程】第一、三、五、七、十小の5校 令和6年7月29日(月)～8月2日(金) 【B日程】 第四小 令和6年8月19日(月)～8月23日(金) ・実施予定内容 科学遊び、バランスボール、キッズヨガ、工作教室、書道など、並びに宿題など自習	市内在住の小学生	各教室 25人程度
			【土曜日の午前中】 令和6年9月～令和7年2月(予定) ・実施予定回数 土曜日午前中、各校全12回実施 ・実施予定校 第一、第三、第四、第五、第七、第十小学校 ・実施予定内容 科学遊び、バランスボール、スポーツ、工作教室、書道など		

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
第28回朝霞市民ウォークラリー大会		道路の一部を示した地図(コマ図)を見ながら設定されたコースを歩き、時間とクイズ得点で順位を決めるウォーキングゲームを行います。	【日時】4月14日(日) 午前8時30分～午後1時 【会場】膝折市民センターを起点としたコース 【主管】朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	市民 (小学生以上)	15組 60名
市民スポーツ教室	ポッチャ教室	スポーツ振興と市民の親睦、健康増進を図るため、年齢を問わず、誰にでも簡単にできるポッチャ体験教室を行います。	【日時】2月6日(木)、7日(金) 午後6時30分～午後8時30分 【会場】総合体育館サブアリーナ 【講師】朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	市民 (小学生以上)	12組24名
小学生スポーツ教室	ミニテニス教室	小学生がスポーツに親しめるように、ミニテニス教室を行います。	【日時】7月23日(火)～25日(木) ※3日間 午前9時～正午 【会場】総合体育館メインアリーナ 【講師】朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	小学生(4～6年生)	64名
	なぎなた教室	小学生がスポーツに親しめるように、なぎなた教室を行います。	【日時】8月6日(火)～8日(木) ※3日間 午前9時～正午 【会場】総合体育館サブアリーナ 【講師】朝霞市なぎなた連盟		30名
ビームライフル・ビームピストルスポーツ射撃体験会		オリンピックレガシーを引継ぎ、体験会を通して射撃を行うことで競技に親しむ。	【日時】8月中実施予定 【会場】総合体育館サブアリーナ 【主管】埼玉県ライフル射撃協会	どなたでも	120名
第69回朝霞市民総合スポーツ大会 市民スポーツ大会 (旧市民体育祭)		スポーツ振興と市民の親睦、健康増進を図るため、市民スポーツ大会を開催する。地区対抗種目、自由種目、スポーツ団体紹介、市民スポーツ賞表彰を行う。	【日時】10月13日(日) 午前8時～午後3時 【会場】中央公園陸上競技場	市民	—
第63回朝霞市ロードレース大会		持久走の普及と体力の向上を図るため、小学生、中学生、親子、一般、壮年の各男女によるタイムレースとして大会を行う。	【日時】11月23日(土・祝) 〔勤労感謝の日〕 午前8時30分～午後1時 【会場】中央公園及び朝霞の森周辺	小学生以上	—

生涯学習・スポーツ課 スポーツ係

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
陸上競技場 個人開放	市民のスポーツの振興と健康増進を図るため、陸上競技場を個人に無料で開放する。	【日時】毎週火曜日 午後5時15分～午後9時 第2・4土曜日 午前9時～午後4時45分 【会場】中央公園陸上競技場	市内在住・ 在勤・在学 者	—
総合体育館 個人開放	市民スポーツの振興と健康増進を図るため、総合体育館を個人に開放する。(卓球・バドミントン・ミニテニス等)	【日時】毎週火曜日 正午～午後6時 毎週水曜日 午後3時30分～ 午後9時30分 【会場】総合体育館 使用料(2時間あたり) 一般・高校生:150円 中学生以下: 70円 市外居住者:300円	どなたでも	—
学校体育 施設開放	市内小・中学校の体育館・校庭・武道場・テニスコートを利用し、団体等に貸出をする。	利用日程、時間については各学校により異なる	市民・在勤 者(登録団 体)	—
溝沼子ども プール	幼児・児童の心身の健全な育成を図るため開場する。	【期間】7月13日(土)から 9月1日(日)まで 51日間 【時間】午前の部 9時30分～午後0時45分 午後の部 1時45分～午後5時 午前・午後の2部制	未就学児 及び付添 い人・ 小学生	
オリンピック・パラリンピックレガシー事業 「誰でもOK! 記録を破れ!」	オリンピックの土井杏南選手を招き、生涯スポーツの振興を目的に50m及び100mの記録測定会を実施する。	※日時等調整中	どなたでも	200名程度
越生町交流事業 (ハイキング大会)	朝霞市と越生町の都市間交流事業として、自然豊かな早春の越生の野山を愛でながらハイキングを行い、市民相互の交流を深め、健康増進を図る。	【2月中開催】(予定) ※日時等調整中	どなたでも	定員制限 なし

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
文化財保護普及事業	文化財保護関係団体の助成	文化財保護関係団体に補助金を交付し、活動を助成する。	補助金の交付 7月 ・民俗芸能保存2団体 (根岸野謡保存会、溝沼獅子舞保存会) ・史跡保護1団体 (一夜塚古跡保存会)	文化財保護関係団体	—
	文化財保護普及・啓発	文化財が市民共有の財産であるという意識を啓発・醸成するための情報提供等を行う。	文化財の重要性をアピールし、保護・普及していくため、市ホームページ等を通じて文化財や事業に関する情報提供を行う。	—	—
指定文化財等保護管理事業	湧水代官水	市指定天然記念物「湧水代官水」について、清掃や水質検査等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	柊塚古墳歴史広場	県指定史跡「柊塚古墳」について、清掃や樹木剪定、除草等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	広沢の池	市指定史跡「広沢の池」について、井戸水補給や水質検査、周縁部の清掃・除草等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	二本松	市指定史跡「二本松」について、剪定や指定地の除草等適切に管理し、公開に資する。	【通年】	—	—
	試掘調査	開発行為・建築工事等に伴い埋蔵文化財の確認調査を行う。	【随時】	開発行為等事業者	—
埋蔵文化財調査保存事業	発掘調査	開発行為・建築工事等に伴い発掘調査を行い、記録保存する。	【随時】	開発行為等事業者	—
	資料整理	発掘調査の記録を整理し、報告書を作成し、公開する。	・報告書作成 ・報告書刊行のための資料作成 ・出土金属製品の保存処理	—	—

文化財課 文化財保護係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
埋蔵文化財センター管理事業	維持管理	消防設備、空気調和設備等の保守点検を行い、施設の維持管理を図る。	消防設備、空気調和設備等の保守点検を行う。	—	—
	展示	発掘調査の記録等について、埋蔵文化財センターで出土品や写真パネルを展示し、公開する。	【通年】	—	—
旧高橋家住宅管理運営事業	維持管理	清掃等の日常管理、敷地内の除草・樹木剪定、設備の保守点検等、適切な管理を行い、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	体験学習	敷地内の畑を活用した農業体験や、地域の郷土食や年中行事に関する体験学習を行い、郷土に対する理解を図る。	【日程】 ①6月～7月 七夕(短冊作り) ②6月 じゃがいも掘りをしよう ③10月 さつまいも掘りをしよう ④11月 さといも掘りをしよう ⑤1月 お正月あそび	市民	① 定員なし ② 10組 ③ 10組 ④ 10組 ⑤ 定員なし
	旧高橋家住宅ガイドツアー	体験学習等の機会にあわせて旧高橋家住宅や年中行事等について解説し、理解を深める。	【日程】 ①6月 1回 ②7月 1回 ③8月 1回 ④10月 1回 ⑤11月 2回 ※体験学習開催時等に実施	どなたでも	定員なし
	旧高橋家住宅どきどきツアー	旧高橋家住宅で自然観察や昆虫採集を行うとともに、敷地内で採集した標本等を利用して学習を深め、夏休みの自由研究等への取り組みの一助とする。	【日程】 ①7月 ②8月	①小学生と保護者 ②小学生	① 10組 ② 25人
	郷土の伝統芸能鑑賞教室 根岸野謡	郷土の伝統芸能の保護・啓発を図るため、旧高橋家住宅で市指定無形文化財「根岸野謡」を公演する。	【日程】 11月	どなたでも	—

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
旧高橋家住宅管理運営事業	年中行事	地域に伝わる年中行事についての展示を行い、郷土に対する理解を図る。	【日程】 ①4月下旬～5月上旬 五月節句 ②6月下旬～7月上旬 七夕飾り ③8月中旬 盆棚 ④9月中旬～10月中旬 月見 ⑤9月下旬 秋の彼岸 ⑥11月 荒神様 ⑦11月 十日夜 ⑧11月中旬～下旬 恵比寿講 ⑨12月下旬～1月中旬 正月飾り ⑩1月中旬 小正月 ⑪1月中旬～下旬 恵比寿講 ⑫2月上旬 節分 ⑬2月上旬 初午 ⑭2月中旬～3月上旬 三月節句 ⑮3月下旬 春の彼岸	—	—
	畑等の活用	ボランティア等により畑を耕作し、収穫物を体験学習等に活用する。	【通年】	—	—
		「綿育て隊」を募集し、和綿の栽培方法や利用方法を学習する。	5月～12月	どなたでも	6組
	展示	旧高橋家住宅主屋や根岸台市民センター資料コーナーで民具等の展示を行い、資料の活用を図る。	【通年】	—	—

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
常設展示	考古分野 「遺跡が語る朝霞」 歴史分野 「陸の道と水の道」 民俗分野 「水となりわい」	朝霞の歴史や文化について、遺跡とその出土品、川越街道と膝折宿、舟運と東上線、水車利用の伸銅を取り上げ、エポック展示として紹介する。	【通年】	—	—
	民俗分野 「むかしのくらし」	昭和30～40年代頃のくらしの風景や道具について紹介する。	【日程】 6～8月、3月 ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	—	—
	美術・工芸分野 「朝霞の美術・工芸」	市内に伝わる染色、仏像・神像を取り上げ紹介する。	【日程】 6～8月、3月 ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	—	—
第38回企画展 「朝霞の古墳時代」(仮称)		朝霞の歴史や文化に関連した事柄についての学芸員による調査・研究の展示を行う。	【日程】 10月12日(土)～11月24日(日) (予定)	—	—
テーマ展示	池田幹雄追悼展(仮)	長年朝霞市美術協会会長として尽力され、令和4年11月に逝去された日本画家・池田幹雄氏を追悼し、作品展を開催する。	【日程】 5月1日(水)～5月31日(金)	—	—
	朝霞市県展作品展	第72回埼玉県美術展覧会(県展)において出品された市内作家の入選作品等を集めて紹介する。	【日程】 9月14日(土)～9月29日(日) (予定)	—	—
ギャラリー展示	朝霞と地震—関東大震災から100年を迎えて—	館蔵資料により当時を振り返るとともに、朝霞市域の地震の歴史と、現在の朝霞市の対策などについて紹介する。	【日程】 4月2日(火)～4月7日(日) ※前年度継続事業 2月3日(土)～	—	—
	あさか発掘調査速報展		【日程】 7月～8月	—	—
	冬のギャラリー展示	朝霞の歴史・民俗・美術に関わるテーマで、写真パネルを中心とした展示を行う。	【日程】 令和7年1月～6月 次年度に継続	—	—

文化財課 博物館

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
小学校3年生博物館利用授業展示「昔の道具」		博学連携事業で来館する市内小学校3年生の授業プログラムに沿った「昔の道具」を展示する。	【日程】 ①4月1日(月)～4月7日(日) ※前年度継続事業 12月23日(土)～ ②1月～3月	—	—
歴史講座 (連続3回)		朝霞や周辺地域における郷土史について学習する。	【日程】令和7年1月～3月 【講師】大学教授等	一般	40人
古文書講座 (連続6回)		朝霞市内に残る古文書を読み解き、古文書の読み方とともに地域の歴史を学ぶ。	【日程】12月～3月 【講師】大学講師等	一般	40人
博物館体験教室 (全5回)		体験学習をとおして、郷土史や伝統文化への興味と理解を育てる。	【日程】4～3月 【講師】専門技術団体 当館学芸員等	各回ごとに設定	各回ごとに設定
夏休み体験教室 (全3回)		小学生を対象とした体験学習を行い、郷土の自然・歴史への関心を喚起するとともに、夏休み自由研究の一助とする。	【日程】7～8月 【講師】専門技術団体 当館学芸員等	小学生	各回ごとに設定
博学連携事業	小学校3年生博物館利用授業	郷土学習を始める市内小学校3年生を対象に、調べ学習、体験学習などの博物館利用授業を行う。 ※バス借上げによる来館児童送迎あり(教育指導課予算)	【3学期】 (学校の希望日)	市内小学校3年生	—
	小学校1年生博物館利用授業	小学校1年生国語科「たぬきの糸車」に伴う糸車体験教室を行う。 ※出張授業	【3学期】 (学校の希望日)	市内小学校1年生	—
	博物館利用検討委員会	市内小中学校教諭からなる同委員会にて、上記プログラムなどの博学連携事業等について検討し、学校の博物館利用促進を図る。	【定例会兼研修会】年1回 【主催】博物館利用検討委員会 【講師】当館学芸員	市内小中学校教諭	—
	博物館学芸員実習	学芸員養成課程履修学生の館務実習を受け入れる。	【日程】 8月20日(火)～8月27日(火) (※7日間)	大学生	6人

中央公民館

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
悠ゆう大学		充実した日々を送るために生涯にわたって学習していけるような環境を提供する。	【日程】 11月～12月実施(予定) ※3回の連続講座として実施予定	市民	30人
さわやか健康教室		健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	【日程】 ①6月25日(水)(予定) 【内容】「ろっ骨エクササイズで身体機能を整えよう」 ②10月実施(予定)	市民	未定
こども天体教室		中央公民館の施設特性を活かし、小学生を対象にプラネタリウム、スライドや天体望遠鏡を使用し、子どもたちの天体への興味を広げる機会とする。	【日程】11月実施(予定)	小学生とその保護者	15組30人
サイエンスキッズ		小学生を対象とした理科教室を実施し、発見する喜びや考える力を育む。	【日程】8月10日(土)(予定)	①小学校 4～6年生 ②小学校 1～2年生	各回30人
成人教養講座		くらしに役立つさまざまな文化について学習する。	【日程】 9月～3月 全2回(予定)	市民	各回30人
人権教育講座		人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】1月実施(予定)	市民	100人
プラネタリウム	一般投映	毎週日曜日の午前と午後に季節に応じた番組を投映する。	【日時】 毎週日曜日 ①午前11時 ②午後1時30分 ③午後3時 観覧料 子ども100円 大人 200円 (朝霞市在住・在勤・在学 以外は上記の5割増料金)	どなたでも	90人
	特別投映	季節ごとの番組投映のほか、星座の神話解説、クイズなどの企画を春・夏・冬休みの期間中などに実施する。	【日程】 春・夏・冬休み等学校の長期休暇中、彩夏祭・文化祭等のイベント開催時	どなたでも	90人
	団体投映	一般投映の他に、団体からの依頼によりプラネタリウムの投映を行う。	【期間】 4月1日～3月31日 小学校、中学校、保育園等の依頼により実施	どなたでも	90人
サマーフェスティバル		公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第39回サマーフェスティバル 【日程】8月下旬実施(予定)	公民館利用 団体 市民	定員制限 なし

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
生活教養講座	多種多様な文化や教養を学び、体験することで、生涯学習を始める機会を提供し、参加者同士のコミュニケーションを深める場とする。	① 論語の世界 【日程】9月28日(土) 10月5日(土) 【内容】論語を学ぶ ② LINEデビュー 【日程】10月デビュー	市民	①20人 ②未定
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	① 健康寿命を延ばすために 【日程】6月28日(金) 【内容】転ばない体づくり ② 女性のための骨盤体操 【日程】10月予定 【内容】骨盤体操	市民	①20人 ②未定
育児パパ・ママ応援講座	乳幼児期の子育ての知識やコツ、子育て世代の交流の場を提供し、乳幼児の健やかな育ちとパパ・ママたちの育児を支援する。	① ベビーバランスボール 【日程】3月予定 【内容】バランスボール	子育て世代	①未定
子どもふれあい広場	子ども同士で楽しく学びながら、異なる年齢の子ども同士のふれあいや交流を行う。また、親子のコミュニケーションを深める機会を提供する。	① 食育 【日程】7月28日(日) 【内容】食育と飾り切り教室	子ども	①20組 40人
映画会	家族のふれあいを深めるため、親子で楽しめる映画を上映する。また、幅広い年齢層の方々に楽しんでもらえる、名作や懐かしい作品を上映する。	【日程】5月26日(日) 【内容】子ども映画会 1回 大人の映画会 1回	市民	各60人
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】1月実施(予定)	市民	未定
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第43回東朝霞公民館まつり 【日程】 11月実施(予定)	公民館利用 団体 市民	定員制限 なし

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
成人教養講座	成人を対象に、自己の実現と生きがいある生活を求めることを目的とし、日常生活の充実や地域社会への参加などについて学習する。	①【日程】6月29日(土)実施(予定) 【内容】「生米パン」(予定) ②【日程】11月実施(予定) 【内容】「レザークラフト」(予定) ③【日程】2月実施(予定) 【内容】「パン作り」(予定)	市民	①10人 ②未定 ③未定
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	【日程】6月6日(木) 午前10時～11時30分 【内容】「3B体操で楽しく健康体操」 【講師】日本3B体操協会公認 指導者 三角 順子 氏	どなたでも	15人
伝統文化講座	日本の伝統文化を学び、体験することを通じて、その良さを再認識するとともに、自己の実現と生きがいある生活を求めることを目的とし、学習する。	【日程】12月実施(予定) 【内容】「書き初め」(予定)	小学生	未定
レッツ・チャレンジ	小・中学生を対象に身近な材料を利用した工作や簡単な料理などを通じ、自主性と協調性を育み、地域社会の一員として参加できるよう学習する。	①【日程】5月26日(日) 午前10時～11時30分 【内容】「子どもフラワーアレンジメント」 【講師】フラワーデザイナー 斎藤 葉津子 氏 ②【日程】7月実施(予定) 【内容】「科学実験」(予定) ③【日程】7月実施(予定) 【内容】「羊毛せっけん作り」(予定) ④【日程】8月実施(予定) 【内容】「子どもの工作・映画」(予定) ⑤【日程】8月実施(予定) 【内容】「親子でチャレンジクッキング」(予定)	小学生 中学生	①9人 ②未定 ③未定 ④未定 ⑤未定

西朝霞公民館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
育児講座	子育てについての知識を習得し、子育てに関わる者相互の交流を図り、地域でのよりよい子育てについて考え、実施する機会を提供する。	①【日程】4月～3月 10回実施(予定) 午前10時30分～10時45分 【内容】「絵本の時間ぼぼたいむ」 【講師】西朝霞公民館職員 ②【日程】4月27日(土) 午前10時30分～11時15分 【内容】「親子で子どもの日(いろ水 あそび)」 【講師】西朝霞公民館職員 ③【日程】5月18日(土) 午前10時30分～11時45分 【内容】「ベビーマッサージ」 【講師】NARD JAPAN アロマイ ンストラクター 日栄 陽子 氏 ④【日程】7月6日(土)実施(予定) 【内容】「親子で七夕あそび」(予定) ⑤【日程】1月実施(予定) 【内容】「親子で節分豆まき」(予定)	未就学児と保護者	①各回8組 ②16組 ③8組 ④未定 ⑤未定
映画会	良い映画を見ることにより、創造性豊かな幼児・児童の健全育成を図る。 また、大人を対象とした映画会を開催する。	①【日程】8月実施(予定) 【内容】「夏休み映画会」 ②【日程】3月実施(予定) 【内容】「春の映画鑑賞会」	どなたでも	①未定 ②未定
人権教育講座	人権問題の正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】2月実施(予定)	市民	未定
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	【日程】10月実施(予定)	公民館利用団体・市民	定員制限なし
サークル見学・体験月間	サークル活動を実際に見学・体験することで、生涯学習活動に参加するきっかけにするとともに、サークル活動の活性化を図る。	【日程】3月実施(予定)	公民館利用団体・市民	定員制限なし

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
南っ子クラブ	子どもたちが地域での生活をより豊かなものにしていく機会をつくり、子どもたちの情操や知識を高めるとともに低年齢層の公民館利用の促進を図る。	【日程】 7月～3月 全3回(予定)	小学生	未定
生活教養講座	豊かな生活を送るため、日常に役立つさまざまな知識を学び教養を身につける。	【日程】 6月～3月 全3回予定 ①「大人の食育」 【日時】6月28日(金) 午前10時～正午 【講師】健康管理士 渡辺 優 氏 ②「はじめての苔テラリウム」 【日時】7月13日(土) 午前10時～正午 【講師】苔テラリウムクリエイター 柴崎 幸介 氏 ③未定	市民	定員 ① 20人 ② 20人 ③未定
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	【日程】 6月～3月 全3回予定 ①「女性のためのボクササイズ」 【日時】6月7日(金) 午前10時～正午 【講師】むかい ひろこ 氏 ②「ポッチャに挑戦！」 【日時等】9月予定 ③「日本の温泉 歴史と効能を学ぶ」 【日時等】11月予定	市民	定員 ① 20人 ②未定 ③未定
映画会	家族のふれあいを深めるため、親子で楽しめる映画を上映する。また、おとなの映画会を開催し、幅広い年齢層の方々に懐かしい映画を楽しんでいただく。	【日程】 5月～3月 全3回予定 ①「男はつらいよ～知床旅情」 【日時】5月22日(水) 午後1時30分～3時30分 ②、③未定	どなたでも	定員 各回30人
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】 12月実施予定	市民	未定
公民館まつり	公民館利用サークルが日ごろの学習成果を発表し、利用者相互の親睦を深めるとともに、地域交流を図る場とする。	第37回南朝霞公民館まつり 【日程】 10月19日(土) 20日(日) 実施予定	公民館 利用団体 市民	
サークル体験	サークル活動の体験機会を設け、市民が自分に合った生涯学習活動を発見するきっかけにするとともに、活動の活性化を図る。	【日程】 3月実施(予定)	公民館利用 団体 市民	定員制限 なし

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
教養講座	講義や実習を通じて学ぶことの大切さや楽しさを確認するとともに、参加者の交流を支援する。	①詳細未定 【日時】9月実施予定 ②詳細未定 【日時】12月実施予定 ③詳細未定 【日時】1月実施予定	市民	未定
子育て講座	子どもの成長にとって大切な幼児期の育児について学び、子育て中の仲間づくりを支援する。	①「親子でリトミック」 【日時】5月30日(木) 午前10時30分～11時30分 【講師】リトミック指導・ピアノ指導 講師 澤木 麻里 氏 ②詳細未定 【日時】9月実施予定	①1歳～3歳の子どもと保護者 ②未定	定員 ① 15組 30人 ② 未定
わんぱく キッズランド	遊びやスポーツを楽しみながら子どもたちの創造性、自主性等を養う。	①「キッズバランスボール」 【日時】7月30日(火) 午前10時～11時 【講師】ベビーキッズジムティーチャー 小澤 美智子 氏 ②詳細未定 【日時】11月実施予定	①小学1～6年生 ②未定	定員 ① 12人 ② 未定
さわやか健康 教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「夏を乗り切る時短料理」 【日時】6月26日(水) 午前10時～午後1時 【講師】食育クラブ代表 木村 倫代 氏 ②「バランスボールで体力UP！暑さに負けない体力づくり」 【日時】7月12日(金) 午前10時30分～12時 【講師】関節トレーニング認定インストラクター 小澤 美智子 氏 ③詳細未定 【日時】11月実施予定	①どなたでも ②どなたでも ③未定	定員 ① 9人 ② 12人 ③ 未定
映画会	映画等を鑑賞することで情緒豊かな心を育み、年齢を超えた交流を深めることを目的とする。	①「読み聞かせ&映画会」 【日時】6月1日(土) 午前10時～11時 ②映画会 【日時】8月実施予定 ③映画会 【日時】12月実施予定	①どなたでも ②未定 ③未定	定員 ① なし ② 未定 ③ 未定

北朝霞公民館

人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】 1月実施(予定)	市民	未定
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第43回北朝霞公民館まつり 【日程】 10月26日(土) 27日(日)実施(予定)	公民館利用 団体 市民	定員制限 なし

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
生活教養講座	豊かで潤いのある生活を送るため、さまざまな体験により、知識を深め、日々の暮らしに役立てることを目的とする。	【日程】①6月22日(土) 【内容】「ファブリックデコレーション」 【日程】②6月26日(水) 【内容】「はじめての包丁研ぎ」 【日程】③未定 【内容】韓国語初級 【日程】④未定 【内容】陶芸体験	市民	未定
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	【日程】①9月実施(予定) 【内容】膝痛予防 【日程】②未定 【内容】春の薬膳	市民	未定
子どもランド	子どもたちが様々なものづくりや体験を通して、自ら挑戦し学ぶことの楽しさや創造性を育むことを目的とする。	【日程】①7月実施(予定) 【内容】「ワゴン車をつくろう!」 【日程】②8月実施(予定) 【内容】工作 【日程】③未定 【内容】節分	①小学生 ②未定 ③未定	未定
映画会	親子が共に楽しめ、季節・行事にちなんだ映画や、成人を対象とし名作と呼ばれる作品も上映し、鑑賞者のコミュニケーションづくりを図る。	【日程】8月実施予定 全1回予定	どなたでも	未定
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】1月実施(予定)	市民	未定
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第42回内間木公民館まつり 【日程】11月実施予定	公民館利用 団体 市民	定員制限 なし

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日 程	対 象	定員数等
おとなの朗読会	大人向けの朗読会を開催することにより、図書館に対する親近感をもってもらい、利用促進を図る。	【日程】 年1回開催(予定)	市民	30人
青少年対象講座	青少年向けの講座を通して、図書館利用のきっかけと、本に親しむ機会を提供する。	【日程】 年1回開催(予定)	青少年	30人
児童文化講座	子どもを取り巻く大人を対象に、子どもの成長に読書が果たす役割や、本と出会うことの大切さなどを伝え、子どもの読書活動の推進を図る。	【日程】 年1回開催(予定)	市民(子供を取り巻く大人)	30人
プレママ・パパ絵本講座 ～おなかの赤ちゃん絵本を楽しんでみましょう～	赤ちゃんがお腹にいる時から話しかけ、読み聞かせを行うことで、親子のきずなを深めていくこと、また、読み聞かせの楽しさや大切さを実演を交えながら伝えていく。	【日程】 年2回開催(予定)	妊婦とその家族	8人
ブック・スタート	乳幼児健診の際に保護者に親子で絵本を楽しんでいただけるようにメッセージを伝えながら、ブックスタート・パックを配布し、親子のふれあいを大切にしよう。	【日程】 毎月2回(水曜日) 実施(予定)	4ヶ月乳児と保護者	24回
赤ちゃん和妈妈・パパのおはなしタイム	ブックスタート事業のフォローアップを目的にした事業で、赤ちゃんや保護者が読み聞かせやわらべうたなどを体験し、乳幼児期から絵本とふれあう大切さや楽しさを知ってもらおう。また、赤ちゃん連れでも気軽に図書館を利用できることをPRし、図書館の利用を促進する。	【日程】 毎月1回 (午前・午後)	乳児と保護者	1回あたり 10組
うさみみタイム	(読み聞かせなど) 幼児や児童が興味を持つ絵本・紙芝居の読み聞かせなどを通して、本の楽しさや図書館を身近なものに感じてもらう。 (子ども向け映画会) 児童書を原作とする映画を上映し、良書を読むきっかけとする。	【日程】 毎週木曜日 午後3時～ 映画会を月1回程度 実施(予定)	幼児 児童	1回あたり 9組 (18人程度)

図書館本館

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日 程	対 象	定員数等
<子ども読書の日>	こどもの読書週間(4月23日～5月12日)に読書の楽しさ、本との出会いのきっかけを作る。			
おたのしみ おはなし会	おはなし会を開催し、読書のきっかけ作りとして、また、本の楽しさを伝え、図書館を身近に感じてもらう。	【日程】 4月20日(土) ①午前10時30分～11時 ②午後2時～2時30分	①幼児 ②小学生	30人
おたのしみ 映画会	児童文学を原作とした映画を上映し、読書のきっかけ作りや図書館利用を図る。	【日程】 「トムソーヤの冒険」 4月27日(土) ①午前10時～ ②午後2時～	①幼児 ②小学生	30人
夏休み おはなし会	夏休みに子ども向けおはなし会を開催することで、読書のきっかけ作りと図書館の利用促進を図る。	【日程】 夏休み期間中 (予定)	幼児 小学生	30人
夏休み こども映画会	夏休みに児童文学を原作とした映画を上映し、図書館の利用促進と良書を読むきっかけ作りとする。	【日程】 8月(夏休み期間中) (予定)	小学生以上	30人
クリスマス おはなし会	クリスマスに関連する本を紹介することで、本への興味を広げるとともに、図書館の利用と読書への関心を深める。	【日程】 12月実施(予定)	小学3年生 以下	30人
シネマ・ライブラリー	名作や話題になった映画等を上映することで、図書館来館への契機作りとして、図書館のPRと利用促進を図る。	【日程】 年6回開催 (偶数月の土曜又は日曜日)(予定)	市民	30人
図書館まつり	まつり実行委員会が催しものや講演会を企画・構成し、図書館と利用者の協働で事業を実施することで、図書館への理解を深め、参加者相互の親睦を図り、図書館の利用をさらに促進する。	【日程】 6月29日(土) 30日(日)	市民	—
らいぶらり コンサート	コンサート実行委員会が中心になり、自らの企画でコンサートを開く。 参加者相互の親睦を図り、図書館の利用をさらに促進する。	【日程】 5月26日(日)	市民	—
本の福袋	タイトルも内容も分からない状況で本を借りることで、本への興味を広げ、図書館利用の一助となるよう、また、図書館利用者や読書習慣のある方には読書内容の幅を広げてもらえるよう実施する。	【日程】 12月末～1月上旬 (予定)	市民	—

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日 程	対 象	定員数等
書庫見学 ツアー	図書館業務の解説と普段は入ることのできない書庫を見学することで、図書館を身近に感じ、読書への関心を高め、利用促進を図る。	【日程】 各回年1回開催(予定) ①②夏休み期間中 ③日程未定	①小学4年生～6年生 ②中学生・高校生 ③成人	①15人 ②③各10人
図書館利用者 懇談会	利用者からの意見・要望等を聞き、今後の図書館運営の参考とする。	【日程】 年1回開催(予定)	図書館利用者	—

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日 程	対 象	定員数等
えんじょいきっず	図書館業務を体験することにより、本に興味を持ってもらい、図書館の利用を促進する。	【日程】 8月 1日(木) 8日(木) 15日(木) 22日(水) 実施(予定)	小学生3年生～6年生	16人
名画THE分館	名作と言われる作品を、大画面で上映し、映画の醍醐味と楽しさを知ってもらい、作品にまつわる資料への関心を高め、図書館の利用を促進する。	【日程】 年1回開催 8月18日(日) 実施(予定)	市民	168人 (ホール定員)
キッズ シネマ	児童映画を通じて、作品のストーリーや登場人物に興味を持つことによって、本を読むきっかけにしようとともに、図書館の利用を促進する。	【日程】 10月14日(月・祝) 実施(予定)	幼児 児童 保護者	168人 (ホール定員)
絵本の よみきかせ	幼児や児童が興味を持つ絵本・紙芝居の読み聞かせなどを通して、本の楽しさや図書館を身近なものに感じてもらう。	【日時】 4月～10月 (午後3時30分～) 11月～3月 (午後3時～) 毎月第3火曜日	幼児 児童 保護者	30人

令和 6 年度生涯学習・社会教育関係事業予算

資料 3－1 令和 6 年度 教育委員会予算概要（歳出）

資料 3－2 社会教育関係団体 令和 6 年度補助金交付予定一覧

令和6年度 教育委員会予算概要(歳出)

(単位:千円)

項	目	令和 6 年度	令和 5 年度	前年度対比	
				増 減 額	増減率%
0 1	教育総務費	705,639	604,823	100,816	116.7%
	0 1 教育委員会費	2,562	2,562	0	100.0%
	0 2 事務局費	375,267	319,999	55,268	117.3%
	0 3 教育指導費	243,168	208,719	34,449	116.5%
	0 4 教育管理費	84,642	73,543	11,099	115.1%
0 2	小学校費	978,745	703,808	274,937	139.1%
	0 1 学校管理費	814,653	578,555	236,098	140.8%
	0 2 教育振興費	74,433	34,725	39,708	214.3%
	0 3 学校建設費	1,535,592	1,023,728	511,864	新規増
	0 4 特別支援学級費	36,281	32,962	3,319	110.1%
	0 5 教育扶助費	53,378	57,566	△ 4,188	92.7%
0 3	中学校費	405,853	547,897	△ 142,044	74.1%
	0 1 学校管理費	302,395	445,511	△ 143,116	67.9%
	0 2 教育振興費	37,805	36,113	1,692	104.7%
	0 3 特別支援学級費	13,218	11,811	1,407	111.9%
	0 4 教育扶助費	52,435	54,462	△ 2,027	96.3%
0 4	学校保健費	1,301,152	1,267,112	34,040	102.7%
	0 1 学校保健費	140,695	130,230	10,465	108.0%
	0 2 学校給食費	1,160,457	1,136,882	23,575	102.1%
0 5	社会教育費	1,227,399	1,033,412	193,987	118.8%
	0 1 生涯学習費	131,406	133,058	△ 1,652	98.8%
	0 2 人権教育振興費	1,340	1,397	△ 57	95.9%
	0 3 文化財保護費	154,435	150,448	3,987	102.7%
	0 4 博物館費	261,242	47,588	213,654	549.0%
	0 5 公民館費	379,258	419,613	△ 40,355	90.4%
	0 6 図書館費	299,718	281,308	18,410	106.5%
0 6	社会体育費	615,626	242,432	373,194	253.9%
	0 1 スポーツ振興費	39,953	37,861	2,092	105.5%
	0 2 総合体育館費	55,792	56,782	△ 990	98.3%
	0 3 武道館費	363,548	26,006	337,542	1397.9%
	0 4 市民プール費	39,124	38,904	220	100.6%
	0 5 公園体育施設費	117,209	82,879	34,330	141.4%
教育費合計		5,234,414	4,399,484	834,930	119.0%

参考 (単位:千円)

歳出	令和 5 年度		令和 5 年度	
A 市予算	51,202,000	占める割合	50,000,000	占める割合
B 教育費	5,234,414	10.6% 【B/A】	4,399,484	10.8% 【B/A】
C 社会教育費 及び社会体育費	1,843,025	3.6% 【C/A】	1,275,844	2.6% 【C/A】
		34.0% 【C/B】		23.5% 【C/B】

社会教育関係団体 令和6年度補助金交付予定一覧

(単位：千円)

所管課	交 付 団 体 名	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較(△減)
生涯学習・スポーツ課	市民企画講座	300	300	0
	子ども大学あさか	700	700	0
	文化協会	806	806	0
	文化協会(文化祭)	638	638	0
	文化協会(芸能まつり)	298	298	0
	文化協会(芸術文化展)	180	180	0
	人権教育推進協議会	135	135	0
	保護者代表連絡会	180	180	0
	朝霞市はぐくみ	120	120	0
	家庭教育学級(事業及び開設費補助)	684	792	△ 108
	スポーツ協会	3,470	3,470	0
	市民総合スポーツ大会実行委員会	4,802	3,850	952
	青少年スポーツ振興補助金	300	300	0
文化財課	溝沼獅子舞保存会	60	60	0
	根岸野謡保存会	25	25	0
	一夜塚古跡保存会	35	35	0

※家庭教育学級補助金は、活動団体(学級：16→14、事業：6→5)の減少、前年度実績から算出、108千円の予算減額となっています。

※市民総合スポーツ大会補助金は、令和5年度体育祭実施により、繰越金が減少したため、952千円を予算増額としました。

第3次朝霞市生涯学習計画 実施計画

〔令和5（2023）年度 事業評価〕（案）

一人一人が心豊かに
ともに学び 生きるまち あさか



目 次

● 第3次朝霞市生涯学習計画の基本構想

● 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画【令和5（2023）年度事業 体系別評価一覧】・・・1

● 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画

- 1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！・・・・・・・・・ 4
（1）生涯学習情報の充実
（2）相談体制の充実
（3）生涯学習のきっかけづくり
- 2 使いやすい学びの“場”を提供します！・・・・・・・・・ 15
（1）生涯学習推進拠点の充実
（2）学びの場を広げる
- 3 多様な学びの“メニュー”を提供します！・・・・・・・・・ 26
（1）ともに生きる社会づくりに向けた学び
（2）健やかで心豊かな人生のための学び
（3）ライフステージに応じた学び
- 4 市民の学びの“主体性”を支えます！・・・・・・・・・ 52
（1）学習活動の評価
（2）人材・団体の育成
- 5 市民とともに学びを“協働”で推進します！・・・・・・・・・ 58
（1）生涯学習推進体制の充実

● 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 【担当課別事業一覧】・・・・・・・・・ 64

●第3次朝霞市生涯学習計画の基本構想 ～朝霞市における生涯学習推進の考え方～

計画の基本理念

一人一人が心豊かに ともに学び 生きるまち あさか

柱1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！

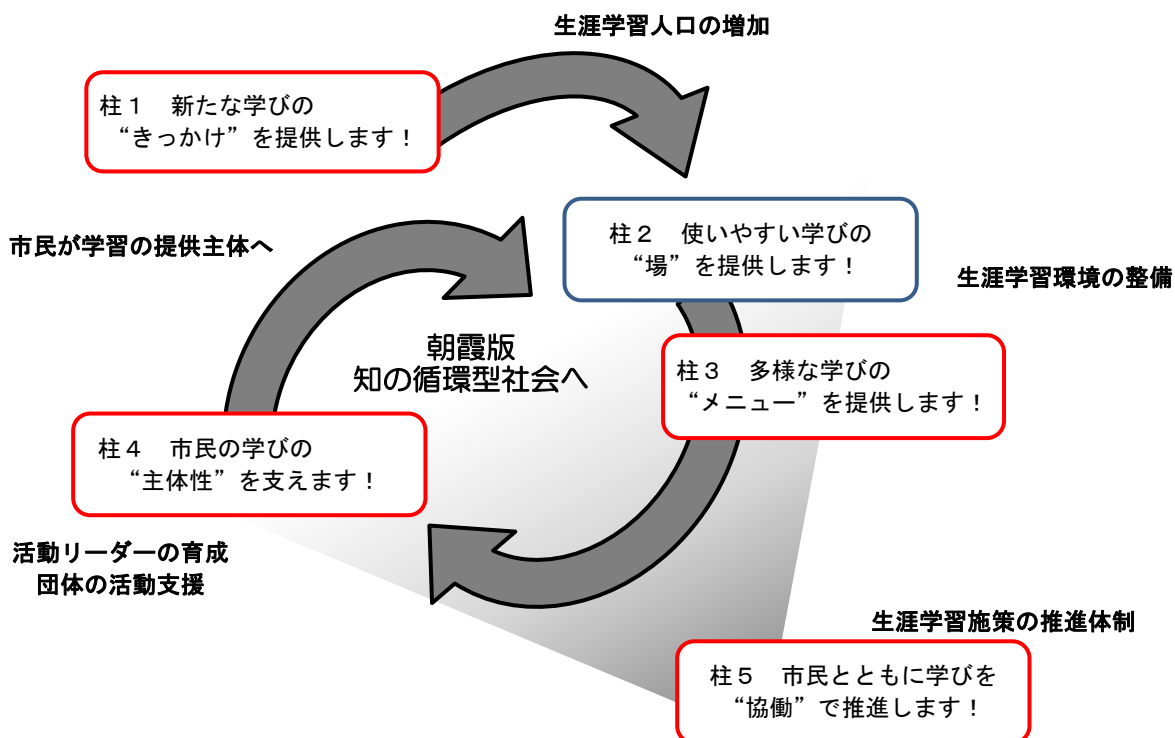
柱2 使いやすい学びの“場”を提供します！

柱3 多様な学びの“メニュー”を提供します！

柱4 市民の学びの“主体性”を支えます！

柱5 市民とともに学びを“協働”で推進します！

●● 5つの柱の位置づけ



第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 【施策の体系別事業一覧】

大柱	小柱	主な取組	事業名	担当課	ページ	掲載
1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！						
	(1) 生涯学習情報の充実	1) 生涯学習情報の発信	1 広報事業	シティ・プロモーション課	4	
			2 市民活動支援ステーション運営事業 再	地域づくり支援課	4	54
			3 環境教育・環境学習の推進事業 再	環境推進課	4	33
			4 生涯学習情報提供	生涯学習・スポーツ課	5	
			5 スポーツ情報提供	生涯学習・スポーツ課	5	
			6 博物館情報提供	文化財課	6	
			7 郷土の歴史や伝統・文化の情報提供	文化財課	6	
			8 公民館情報提供	中央公民館	7	
			9 図書館情報提供	図書館	7	
			10 選挙の啓発	選挙管理委員会	8	
	(2) 相談体制の充実	1) 学習相談の充実	1 市民活動支援ステーション運営事業 再	地域づくり支援課	9	54
			2 生涯学習相談事業	生涯学習・スポーツ課	9	
			3 スポーツ相談事業	生涯学習・スポーツ課	10	
			4 博物館学習支援事業	文化財課	10	
			5 公民館相談事業	中央公民館	11	
			6 図書館レファレンスサービス事業	図書館	11	
	(3) 生涯学習のきっかけづくり	1) 生涯学習をはじめたい人への支援	1 市民活動支援ステーション運営事業 再	地域づくり支援課	12	54
			2 男女平等推進事業 再	人権庶務課	12	27
			3 生涯学習ボランティア事業	生涯学習・スポーツ課	12	
			4 あさか学習おとどけ講座 再	生涯学習・スポーツ課	12	56
			5 市民企画講座 再	生涯学習・スポーツ課	12	55
			6 スポーツ大会・教室推進事業	生涯学習・スポーツ課	13	
			7 スポーツ指導者の紹介事業	生涯学習・スポーツ課	13	
			8 公民館講座開催事業	中央公民館	14	
			9 読書案内・読書相談	図書館	14	
2 使いやすい学びの“場”を提供します！						
	(1) 生涯学習推進拠点の充実	1) 公民館の充実	1 公民館管理運営事業	中央公民館	15	
		2) 図書館の充実	1 図書館管理運営事業	図書館	15	
		3) 博物館の充実	1 博物館管理運営事業	文化財課	16	
		4) スポーツ施設の充実	1 スポーツ施設管理運営事業	生涯学習・スポーツ課	16	
		5) 学校施設の活用	1 学校体育施設開放事業	生涯学習・スポーツ課	17	
			2 放課後子ども教室事業 再	生涯学習・スポーツ課	17	49
		6) その他の公共施設の活用	1 市民会館管理運営事業	地域づくり支援課	18	
			2 市民センター管理運営事業	地域づくり支援課	18	
			3 市民活動支援ステーション管理事業	地域づくり支援課	19	
			4 産業文化センター管理運営事業	産業振興課	19	
			5 リサイクルプラザ管理運営事業	資源リサイクル課	20	
			6 コミュニティセンター管理運営事業	コミュニティセンター	20	
			7 総合福祉センター（はあとびあ）管理運営事業	福祉相談課	21	
			8 児童館管理運営事業	こども未来課	21	
			9 子育て支援センター事業 再	保育課	22	43
			10 老人福祉センター管理運営事業	長寿はつらつ課	22	
			11 健康増進センター管理運営事業	健康づくり課	22	
			12 基地跡地（朝霞の森）暫定利用事業 再	みどり公園課	23	34
			13 公園や広場の管理事業	みどり公園課	23	
	(2) 学びの場を広げる	1) 民間施設との連携	1 大学等の連携事業	生涯学習・スポーツ課	24	
			2 民間企業との連携事業	生涯学習・スポーツ課	24	
			3 共催・後援事業	生涯学習・スポーツ課	25	

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 【施策の体系別事業一覧】

3 多様な学びの“メニュー”を提供します！

(1) ともに生きる社会づくりに向けた学び	1) 共生社会に向けた教育の支援	1 人権啓発事業	人権庶務課	26	
		2 平和事業	人権庶務課	26	
		3 男女平等推進事業	人権庶務課	27	
		4 共生社会の理念の普及	障害福祉課	27	
		5 人権教育事業（学校教育）	教育指導課	28	
		6 人権教育事業（社会教育）	生涯学習・スポーツ課	28	
	2) 国際理解に向けた学習の支援	1 多文化共生推進事業	地域づくり支援課	29	
		2 日本語指導充実事業	教育指導課	30	
		3 国際理解教育事業	教育指導課	30	
	3) 安心・安全な暮らしと環境を守る学習活動の推進	1 地域防災推進事業	危機管理室	31	
		2 防犯対策推進事業	危機管理室	31	
		3 消費者教育・啓発事業	地域づくり支援課	32	
		4 交通安全教育事業	まちづくり推進課	32	
	4) 朝霞の緑を守る環境学習の推進	1 環境教育・環境学習の推進事業	環境推進課	33	
		2 ごみの減量・リサイクル推進啓発事業	資源リサイクル課	33	
		3 景観まちづくり推進事業	まちづくり推進課	34	
		4 基地跡地（朝霞の森）暫定利用事業	みどり公園課	34	
		5 公園や広場の管理事業	みどり公園課	35	23
		6 緑化推進事業	みどり公園課	35	
		7 花と緑のまちづくり事業	道路整備課	35	
		8 黒目川桜並木管理事業 黒目川花まつり	道路整備課	36	
(2) 健やかで心豊かな人生のための学び	1) 生涯スポーツ活動・健康づくりの推進	1 障害者スポーツ・レクリエーション事業	障害福祉課	37	
		2 健康増進センター管理運営事業	健康づくり課	37	22
		3 健康教育事業	健康づくり課	38	
		4 スポーツ振興事業	生涯学習・スポーツ課	38	
		5 スポーツ団体等補助事業	生涯学習・スポーツ課	38	57
	2) 芸術と文化の香りあふれるまちづくりに向けた学習の支援	1 コミュニティ推進事業	地域づくり支援課	39	
		2 多文化共生推進事業	地域づくり支援課	39	29
		3 音楽活動事業	教育指導課	40	
		4 図工・美術活動事業	教育指導課	40	
		5 芸術文化推進事業	生涯学習・スポーツ課	41	
		6 文化財保護普及事業	文化財課	42	
(3) ライフステージに応じた学び	1) 家庭教育の充実	1 子育て支援センター事業	保育課	43	
		2 母子健康教育事業	健康づくり課	43	
		3 家庭教育推進事業	生涯学習・スポーツ課	44	
	2) 青少年の育成	1 児童館管理運営事業	こども未来課	45	21
		2 青少年健全育成事業	こども未来課	45	
		3 ふれあい推進事業	教育指導課	46	
	3) 高齢社会に対応した学習活動の推進	1 生きがいづくり活動支援事業	長寿はつらつ課	47	
		2 老人福祉センター管理運営事業	長寿はつらつ課	47	22
		3 地域介護予防活動支援事業	長寿はつらつ課	47	
		4 生活支援体制整備事業	長寿はつらつ課	48	
	4) 多世代にわたる交流・学習機会の提供	1 生きがいづくり活動支援事業	長寿はつらつ課	48	47
		2 老人福祉センター管理運営事業	長寿はつらつ課	48	22
	5) 学校教育と社会教育の連携	1 放課後子ども教室事業	生涯学習・スポーツ課	49	
		2 学校体育施設開放事業	生涯学習・スポーツ課	49	17
	6) キャリアアップやスキルアップに関する学習の支援	1 起業家育成支援事業	産業振興課	50	
		2 就労支援事業	産業振興課	50	
		3 農業振興支援事業	産業振興課	51	
		4 ビジネス支援サービス事業	図書館	51	

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 【施策の体系別事業一覧】

4 市民の学びの“主体性”を支えます！							
(1) 学習活動の評価 (2) 人材・団体の育成	1) 学習活動の成果の発表とその機会の充実	1	生涯学習ボランティア事業	再	生涯学習・スポーツ課	52	12
		2	文化祭関連事業		生涯学習・スポーツ課	52	
		3	吹奏楽・器楽フェスティバル		教育指導課	53	
	1) 指導者の育成 2) 市民主体の学習を支援	1	市民活動支援ステーション運営事業	再	地域づくり支援課	53	54
		2	生涯学習ボランティア事業	再	生涯学習・スポーツ課	53	12
		3	市民企画講座	再	生涯学習・スポーツ課	53	55
		4	家庭教育推進事業	再	生涯学習・スポーツ課	53	44
		1	市民活動支援ステーション運営事業		地域づくり支援課	54	
		2	市民企画講座		生涯学習・スポーツ課	55	
		3	生涯学習ボランティア事業	再	生涯学習・スポーツ課	55	12
		4	あさか学習おとどけ講座		生涯学習・スポーツ課	56	
		5	家庭教育推進事業	再	生涯学習・スポーツ課	56	44
	6	スポーツ団体等補助事業		生涯学習・スポーツ課	57		

5 市民とともに学びを“協働”で推進します！							
(1) 生涯学習推進体制の充実	1) 推進体制の充実	1	社会教育委員会議		生涯学習・スポーツ課	58	
2	スポーツ推進審議会		生涯学習・スポーツ課	59			
3	文化財保護審議委員会議		文化財課	59			
4	博物館協議会		文化財課	60			
5	公民館運営審議会		中央公民館	60			
6	図書館協議会		図書館	61			
2) 実施計画の策定	1	第3次朝霞市生涯学習計画実施計画		生涯学習・スポーツ課	62		
2	スポーツ推進計画		生涯学習・スポーツ課	62			
3	図書館サービス基本計画		図書館	63			
4	子ども読書活動推進計画		図書館	63			

※ 1 再…再掲（シートの記載は、もっとも該当する「主な取組」に掲載）
（再掲の事業名欄には、事業名、担当課、施策番号のみを記載）

1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！

(1) 生涯学習情報の充実

1) 生涯学習情報の発信

1.事業概要		施策番号	1-1-1-1		
事業名	広報事業	担当課	シティ・プロモーション課		
事業の目的と内容	市が情報発信をする際に使用している媒体に一定の基準を設けて、市民の生涯学習に関する情報を掲載し、市民からの情報発信を支援する。				
令和5年度の事業目標	一定の基準に基づき、市民団体の情報を広報あさか「市民伝言板」への掲載や市掲示板への掲示を認める。また、文化祭など市との共催事業に関しては朝霞駅東口に設置している電光掲示板に情報を掲載する。				
令和5年度の事業内容	市民ハンドブックなどの市政情報誌を発行するとともに、同内容を市ホームページに掲載する。また、SNS、メール配信サービス、掲示板、電光掲示板などで随時最新の情報発信を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
広報への市民団体の行事案内の掲載件数	目標計画	70件	70件	60件	60件
	実績	46件	44件	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 (説明: 指標の達成状況及び改善等) 申し込みのあった行事案内情報はすべて広報へ掲載しているため、市民団体による行事の開催状況がコロナ渦から回復しきれていないことが要因であると推測される。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後の市の取り組み等による市民活動の活性化に伴い、市民からの掲載依頼も増加していくことが見込まれる。引き続き、広報あさかや市の掲示板を活用した情報発信を支援していく。	

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業	担当課	地域づくり支援課				

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-1-1-3	3-1-4-1		
事業名	環境教育・環境学習の推進事業	担当課	環境推進課			

1.事業概要		施策番号	1-1-1-4			
事業名	生涯学習情報提供	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	生涯学習に関する情報を収集、提供し、市民が必要とする情報をいつでも入手できるようにする。また、市民の生涯学習に関する認識を深め、学習活動の推進を図るために啓発を行う。					
令和5年度の事業目標	わかりやすく魅力ある情報の発信に努め、内容の充実を図る。また、SNS等も活用し、より新鮮な情報提供に努め、チラシ、ポスターの作成に当たっては、表記や写真、イラストなどにも注意を払い、より市民の目に留まるよう工夫をする。					
令和5年度の事業内容	生涯学習ガイドブック「コンパス」を発行し、団体・サークル情報、各種講座・催し物情報、生涯学習の各種支援制度等を掲載する。また、市広報の他、ホームページ、フェイスブック、ツイッターといったSNS等多様な媒体を活用しながら広く情報提供していく。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
生涯学習ガイドブック「コンパス」配布数	目標計画	3,000冊	2,000冊	2,000冊	2,000冊
	実績	3,000冊	2,000冊	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 生涯学習ガイドブック「コンパス」を年1回発行し、多くの方に生涯学習情報を発信することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 市のホームページに掲載していることから、「コンパス」の発行部数を2,000冊に変更した。 引き続き、市広報の他、ホームページ、フェイスブック、ツイッターといったSNS等多様な媒体を活用しながら広く 情報提供していく。				

1.事業概要		施策番号	1-1-1-5			
事業名	スポーツ情報提供	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市民がいつでもどこでもスポーツ・レクリエーションに親しめるよう広報やホームページを活用して情報を提供していく。					
令和5年度の事業目標	広報ホームページ、フェイスブックを活用し、スポーツ・レクリエーション情報を提供していくほか、フリーペーパーを活用し広く周知していく。					
令和5年度の事業内容	広報紙等へのスポーツ情報の掲載、施設利用案内の配布、市民総合体育大会のチラシ配布、市ホームページへの掲載や、SNSを通じた情報発信を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
広報・ホームページ等掲載回数	目標計画	22回	24回	28回	30回
	実績	24回	24回	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 広報、ホームページ、X等を活用し、より多くの市民に事業を知っていただくよう努めている。市民体育祭やロード レース大会、各種スポーツ教室等について、事業の内容等を含め、わかりやすい内容として広く周知していく。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 内容の充実のほか、情報発信手段についても、周知対象者等に応じ、X等のSNSの積極的活用を図っていく。				

1.事業概要		施策番号	1-1-1-6			
事業名	博物館情報提供	担当課	文化財課			
事業の目的と内容	事業情報を発信するとともに、市民が活用しやすいよう歴史や文化に関する情報を収集、整理し、様々な媒体を活用し、情報の発信を図る。					
令和5年度の事業目標	・広報あさか「博物館に行こう！」情報掲載を行う。 ・チラシ:2回、パンフレット:3回、リーフレット:1回発行する。					
令和5年度の事業内容	・広報や市ホームページ、フェイスブックなどのSNS等、さまざまな媒体を活用して情報提供を図る。 ・展示に関するチラシ、パンフレットを発行し、詳細な内容の周知を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
市ホームページ・SNSを使った情報提供	目標計画	30回	30回	30回	30回
	実績	31回	30回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 毎月の催物情報や休館情報について、市HP等で情報発信を計30回行った。また、展示内容が伝わりやすいよう写真やイラストなど工夫した。さらに、埼玉県博物館連絡協議会の加盟館にポスター・チラシの掲示を依頼し、興味のある方に向けた発信を行った。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き、紙媒体、HP、SNSなど様々な媒体を活用し、幅広い層に向けた情報発信を行う。また、地域の歴史や文化に関する情報を継続的に収集し、展示テーマに合わせた分かりやすいチラシ、パンフレットを発行し、市民が情報を活用しやすいよう提供する。	

1.事業概要		施策番号	1-1-1-7			
事業名	郷土の歴史や伝統・文化の情報提供		担当課	文化財課		
事業の目的と内容	郷土の歴史や伝統・文化に関する情報を収集、整理し、市民が入手、活用しやすい状態での情報提供を図る。また、郷土の歴史や文化に関する事業を実施し、体験学習などを通じて郷土の理解につながるよう努める。					
令和5年度の事業目標	郷土の歴史や文化財に関する情報を整理し、わかりやすい形での情報提供に努める。また、重要文化財旧高橋家住宅を活用して体験学習等の事業を通じて、郷土の歴史や文化に関する情報提供をするとともに、郷土の理解につながる機会を提供する。					
令和5年度の事業内容	・広報やホームページ、フェイスブック等の媒体を活用し、郷土の文化や歴史に関する事業・催事等の情報提供をする。 ・重要文化財旧高橋家住宅で郷土の食文化や民俗行事に関する事業・展示等を実施するとともに、内容の見直しを図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
重要文化財旧高橋家住宅来園者数	目標計画	11,800人	11,840人	11,880人	11,920人
	実績	10,880人	11,058人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 目標値は下回ったものの、重要文化財旧高橋家住宅における活用事業や三月・五月の節句の民俗行事展示などを実施する中で、参加者・見学者から好評を得られた。また、活用事業や民俗行事展示等について、フェイスブックを活用し様々な情報提供を行った。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、郷土の文化や歴史に関する事業・催事等の情報提供を継続する。また、重要文化財旧高橋家住宅における郷土の文化や民俗行事に関する事業・展示等について、事業を計画し実施する。	

1.事業概要		施策番号	1-1-1-8		
事業名	公民館情報提供	担当課	中央公民館		
事業の目的と内容	市民が必要とする情報をいつでも入手できるよう、公民館に関する情報を適時適切に提供し、公民館の利用の促進を図る。				
令和5年度の事業目標	冊子の配布、広報、掲示物等により、わかりやすく利用しやすい情報の発信に努める。				
令和5年度の事業内容	「あさか公民館ガイド」の発行・配布、広報、ホームページ、フェイスブック等を活用しながら、情報提供をしていく。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
ホームページ等の更新回数	目標計画	183回	183回	183回	183回
	実績	294回	350回	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 コロナウィルス感染症で縮小していた事業が再開されたことにより、講座数が伸び、全ての公民館情報提供事業 (プラネタリウム投映含む)に対して、周知することができた。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 今後も現状の講座を維持しつつ、情報発信を充実させていく。	

1.事業概要		施策番号	1-1-1-9			
事業名	図書館情報提供	担当課	図書館			
事業の目的と内容	主催講座等のイベントや図書館の新着情報等に関する情報を利用者に迅速に提供するため、ホームページの充実を図ると共に、必要に応じてSNSも活用する。また、広報誌への掲載や公共施設へのポスター・チラシの設置配布も行う。					
令和5年度の事業目標	ホームページの充実やSNSの活用により、図書の新着情報等に関する案内や、講座やイベント情報等を案内するとともに、広報誌やポスター・チラシ配布により講座やイベント等の情報提供を行い、市民の図書館利用を促す。					
令和5年度の事業内容	講座・イベントや図書の新着情報、休館日等の情報提供を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
情報提供回数	目標計画	50回	50回	50回	50回
	実績	279回	185回	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 講座やイベント、新刊等の蔵書や図書館サービスの情報提供を定期的に実施したほか、適宜、情報提供を行った。また、各種事業やイベント、展示の開催、開催報告等の情報提供も行った。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 広報やポスター、チラシなどのベーシックな媒体での情報提供をしっかりと行いながら、引き続き、ホームページの充実を図り、SNS等も積極的に活用していく。また、ポスター等の掲出や情報発信に協力いただける場所やツール等を広げていく。				

1.事業概要		施策番号	1-1-1-10		
事業名	選挙の啓発	担当課	選挙管理委員会事務局		
事業の目的と内容	啓発活動を行うことで、選挙に対する関心を高めるため、中学校、高等学校へ生徒会選挙用物資の貸出しや手引等の提供を行っている。				
令和5年度の事業目標	市内中学校・高校全校に生徒会選挙用物資の貸出しや手引きの提供を行う。				
令和5年度の事業内容	市内中学校、高等学校に生徒会選挙用物資の貸し出しや手引等の提供を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
生徒会選挙用物資(中学校、高等学校)の貸出校数	目標計画	7校	7校	7校	7校
	実績	2校	2校	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 資材貸し出し状況は指標の目標を達成しなかったが、若年層への啓発としては、埼玉県立朝霞高等学校(定時制)に出向き、選挙講座及び模擬投票を実施したり、明るい選挙啓発ポスターの募集にて、小学校5校から計192点のポスターが提出される等、一定の成果があった。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 各学校に対して、訪問や文書により、資材貸し出しについて周知し、実績数の増加に努めていくほか、出前講座の実施等若年層への啓発を推進していく。	

(2) 相談体制の充実

1) 学習相談の充実

1.事業概要	施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業		担当課	地域づくり支援課		

1.事業概要		施策番号	1-2-1-2			
事業名	生涯学習相談事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	生涯学習に関する情報収集に努め、生涯学習関連施設等との連携を図り、生涯学習に関する様々な相談に対応できるように努める。					
令和5年度の事業目標	生涯学習に関する各種問合せや相談に対して、情報提供や助言を行う。					
令和5年度の事業内容	職員の資質の向上を図り、生涯学習や生涯学習活動に関する相談などに対応する。また、資格を有する職員には社会教育主事を発令するとともに、社会教育指導員を配置し専門的な指導・助言を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
生涯学習部における社会教育主事の発令	目標計画	9人	9人	9人	9人
	実績	9人	11人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 生涯学習に関する各種問合せや相談に対して、適宜、情報提供や助言を行った。また、生涯学習部に配属となった有資格者に対して「社会教育主事」を発令し、専門的な指導・助言を行った。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 職員の資質向上を図り、引き続き、生涯学習に関する多様な相談に対応していく。	

1.事業概要		施策番号	1-2-1-3			
事業名	スポーツ相談事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市民からのスポーツに関する相談に応じ、市民の生涯スポーツへの参加を進める。					
令和5年度の事業目標	市民の生涯スポーツへの参加の促進のため、より多角的な視点での相談に応じていく。					
令和5年度の事業内容	スポーツ団体を探している市民の相談を受け、体育協会へ紹介する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
相談対応回数	目標計画	20件	20件	20件	20件
	実績	12件	12件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 市民からの問合せに応じ、スポーツ協会(旧・体育協会)加盟団体への紹介を行っているが、その後の連盟等への加入状況等の把握ができていない。また、協会加盟非加盟のスポーツについて相談が対し、適切に応じるために、市内外のスポーツ情報を入手していく必要がある。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 様々なスポーツに関する情報を入手し、多くの市民の情報ニーズに応えられるよう努める。	

1.事業概要		施策番号	1-2-1-4			
事業名	博物館学習支援事業	担当課	文化財課			
事業の目的と内容	講座・講演会などを実施し、市民に学習機会を提供し、学習方法などの相談にも応じることで、市民の学習活動を支援していく。					
令和5年度の事業目標	企画展に関連した講座・講演会を実施するほか、歴史講座、古文書講座など多様な講座機会を提供する。					
令和5年度の事業内容	第37回企画展関連講座2回、歴史講座3回、古文書講座6回を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
博物館主催講座参加者数	目標計画	460人	460人	460人	460人
	実績	516人	327人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 コロナ禍が過ぎ、市民の学びへの行動意欲は回復傾向にあることから講座実施回数は例年通り実施したが、一部の講座で定員を下回り、目標達成には至らなかった。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き古文書講座、歴史講座を開催し、身近な題材を用いて、古文書の読み方や、歴史学習のアプローチ法を学ぶ機会を市民に提供する。また、企画展に関連した多様な講座を開催する。 併せて、申込方法を工夫(市HPに申込フォームを開設するなど)し、若年層の受講者獲得に努めていきたい。	

1.事業概要		施策番号	1-2-1-5			
事業名	公民館相談事業	担当課	中央公民館			
事業の目的と内容	公民館サークル等からの相談にきめ細かく対応し、その活動を支援する。					
令和5年度の事業目標	サークル等のニーズの把握に努めるとともに、職員の相談スキルの向上を図る。					
令和5年度の事業内容	利用者懇談会などにより利用者のニーズの把握に努める。また、定期的な職員研修や館長会議を実施することにより、職員間の情報共有や知識の向上を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
相談館数	目標計画	6館	6館	6館	6館
	実績	6館	6館	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 各館ともサークル活動の立ち上げや既存サークルの相談等に適切に対応した結果、新規のサークルがあった。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(	

1.事業概要		施策番号	1-2-1-6			
事業名	図書館レファレンスサービス事業		担当課	図書館		
事業の目的と内容	利用者の学習活動支援を図るため、利用者の求める資料相談や調査研究・学習相談に応じ、文献等の照会・提供等の支援を行う。					
令和5年度の事業目標	利用者からの資料や情報に関する調査・相談に的確に対応することにより、利用者への学習支援を図る。					
令和5年度の事業内容	利用者からの資料や情報に関する調査・相談に対応する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
レファレンス相談件数	目標計画	500件	500件	500件	500件
	実績	501件	380件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 比較的簡単に調べられるレファレンスだけではなく、郷土資料に基づくレファレンスや、回答に日数を要するもの 等も増えてきている。また、他地域の郷土資料に関する調査や、大学図書館等専門図書館への紹介希望を受け るなど、より専門知識や専門的な感覚を要するレファレンスに応える機会が増えてきている。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、資料や情報に関する相談・調査に対応する学習支援を図っていく。また、より高度なレファレンスに対 応できるよう、職員のレファレンススキルの向上を図るため、研修への参加や職員間の情報共有、内部研修等を行 う。	

(3) 生涯学習のきっかけづくり

1) 生涯学習をはじめたい人への支援

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業	担当課	地域づくり支援課				

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-3-1-2	3-1-1-3		
事業名	男女平等推進事業	担当課	人権庶務課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3
事業名	生涯学習ボランティア事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市民の多様な学習要求に応え、また、市民の学び合いを支援するためにボランティア精神をふまえた人材を募り、その活用を図ることにより生涯学習の推進と地域社会の活性化に資する					
令和5年度の事業目標	生涯学習ボランティア事業の充実を図るため、生涯学習ボランティアバンクの登録者の充実と、登録者の活用の推進を図る。					
令和5年度の事業内容	生涯学習ボランティア制度の周知を図り、ボランティアバンクの登録者の充実と登録者の紹介・活用を推進する。また、生涯学習体験教室を開催し、市民への生涯学習のきっかけづくりとするとともに、ボランティアバンク登録者の講師としてのスキルアップにもつなげる。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
生涯学習ボランティアバンク登録者(団体)数	目標計画	115件	115件	115件	115件
	実績	83件	77件	—	—
生涯学習体験教室参加者数	目標計画	660人	660人	660人	670人
	実績	540人	498人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度(事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> 体調不良や高齢を理由に、ボランティアバンクの登録を辞退する方が増え、新規登録が減少した。また、参加希望が少なく中止となった講座あった。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 生涯学習を始めたい人が気軽に体験できる多様な講座を開催できるよう、制度の周知を図り、ボランティアバンク登録者の充実に努め、学習意欲ある市民のきっかけづくりを支援していく。	

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-3-1-4	4-2-2-4		
事業名	あさか学習おとどけ講座	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-3-1-5	4-2-1-3	4-2-2-2	
事業名	市民企画講座	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要		施策番号	1-3-1-6			
事業名	スポーツ大会・教室推進事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市民がスポーツに親しむ機会を提供するため、各種大会や教室を開催する。					
令和5年度の事業目標	走者の安全面に配慮し、ロードレース大会でのコース変更を行うほか、より市民がスポーツに親しめる大会、教室の開催に努める。					
令和5年度の事業内容	幅広い年齢層の市民を対象とし、ロードレース大会、市民ウォークラリー大会、市民スポーツ教室、小学生スポーツ教室等を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
スポーツ大会等参加者数	目標計画	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人
	実績	490人	1,220人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 計画どおり、全ての事業を開催することができたが、ロードレース大会は他大会との競合などによる参加者の減があり、その他の事業においても荒天による参加者の大幅減等があり、目標達成に至らなかった。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

1.事業概要		施策番号	1-3-1-7			
事業名	スポーツ指導者の紹介事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市民がスポーツ・レクリエーションの機会を得ることができ、併せて各団体の活動が活発になることを目指す。					
令和5年度の事業目標	スポーツ団体の活動の活性化を目指し、市民がスポーツ・レクリエーションの機会の提供と長期間の活動の継続を促進する。					
令和5年度の事業内容	県のスポーツリーダーバンク制度への登録を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
登録指導者数	目標計画	60人	60人	10人	10人
	実績	3人	3人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 県のスポーツリーダーバンク制度の周知を行い、認知度の向上に努めるとともに、スポーツ活動を始める団体等に指導者の情報を提供し、指導者数を増やすための周知にも取り組んでいく。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き制度の周知に努める。	

1.事業概要		施策番号	1-3-1-8			
事業名	公民館講座開催事業	担当課	中央公民館			
事業の目的と内容	ライフステージに応じた学習プログラムや現代的課題などを学習する機会を提供するとともに、集い・交流の促進を図る。					
令和5年度の事業目標	ライフステージに応じた様々な学習機会を提供することはもとより、受講者が、仲間づくりや生きがいを持つことができるようになることを目指し、学習効果が高く、魅力ある講座の企画に努める。					
令和5年度の事業内容	幼児・児童対象事業、親子対象事業、成人対象事業、子育て講座、人権講座、プラネタリウム放映を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
講座開催数(6館)	目標計画	36講座	36講座	36講座	36講座
	実績	35講座	37講座	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 コロナウィルス感染症の影響による講座の規制がなくなったことにより、様々な講座を実施することができた。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 学ぶ気持ちや向上心のある受講者の満足度を高める講座を実施する。	

1.事業概要		施策番号	1-3-1-9		
事業名	読書案内・読書相談	担当課	図書館		
事業の目的と内容	市民の読書力向上や子どもの読書推進を図るため、各種テーマに沿った図書展示や推薦図書の一覧の配布により図書の紹介を行うとともに、利用者の求めに応じて読書に関する相談に対応する。				
令和5年度の事業目標	テーマ展示や推薦図書に関する目録の作成・配布により図書の紹介を行うとともに、利用者からの相談や求めに応じて読書活動を支援する。				
令和5年度の事業内容	話題になっているものや季節など様々なテーマを取り上げ、テーマに沿った図書の展示を実施するとともに、書籍の一覧表を配布する。児童・生徒に対しては、読んでほしい本を紹介する小冊子「この本よんだ」を作成、配布する。また、利用者の読書に関する相談に応じる。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
テーマ展示回数	目標計画	20回	20回	20回	20回
	実績	40回	44回	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 一般、青少年、児童の各対象ごとに、多様なテーマで展示を行った。また、追悼展示などを含めタイムリーなミニ展示のほか、様々な視点から展示資料の選定を行い、新たな本との出会いを提供することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() テーマの展示や目録の作成、配布などを通じて、多様なジャンルの資料の提案を行う。また、レファレンス業務の充実を図り、利用者の読書活動の支援を行う。				

2 使いやすい学びの“場”を提供します！

(1) 生涯学習推進拠点の充実

1) 公民館の充実

1.事業概要		施策番号	2-1-1-1			
事業名	公民館管理運営事業	担当課	中央公民館			
事業の目的と内容	地域における学びの場として、実際の生活に即した各種事業や必要な図書の確保を行うとともに、利用者が相互のコミュニケーションを深めることができるような公民館運営を行うことにより、市民の教養や健康の維持向上を図る。					
令和5年度の事業目標	利用者との協働により、公民館運営を充実させ、にぎわいと活気あふれる公民館を目指す。					
令和5年度の事業内容	各種講座の開催、施設の貸出し、公民館まつりの開催、プラネタリウム投映等を実施する。施設の維持管理を実施する。(清掃、警備、設備保守点検、修繕等)					

2.実施結果(指標)

指標(説明)		年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
利用人数	目標計画		309,000人	309,000人	309,000人	309,000人
	実績		237,343人	289,037人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 コロナウィルス感染症の影響による、講座開設の規制がなくなったことにより、目標計画人数へ近づいた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

2) 図書館の充実

1.事業概要		施策番号	2-1-2-1		
事業名	図書館管理運営事業	担当課	図書館		
事業の目的と内容	図書館法第1条の規定に基づき、生涯学習の一拠点として資料提供等を通じて、市民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。				
令和5年度の事業目標	市民の多様なニーズに的確に応えるため、図書等の資料や情報提供システムの充実を図る。また、講座等の事業を通じて図書館の利用を促進する。				
令和5年度の事業内容	図書館法第1条の規定に基づき、生涯学習の一拠点として資料提供等を通じて、市民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。 図書館利用者が安心安全で快適に図書や視聴覚資料を利用できるよう、適切な施設の維持管理を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)		年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
図書館等利用者数(人)	目標計画		270,000人	270,000人	270,000人	270,000人
	実績		258,133人	251,723人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 資料の収集、整備、貸出、レファレンス、資料の紹介・展示、各種イベントの開催などを適切に実施した。利用人数はやや減少したが、イベント参加者、館内の滞在者は増加しており、貸出だけでなく、読書やくつろぎ、学習の場としての利用も多く、各種アンケートでは満足度も高かった。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き蔵書の充実を図るとともに、多様な事業の実施を通じて読書活動の推進と利用の促進を図り、市民の教育と文化の醸成と発展に寄与して行く。				

3) 博物館の充実

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-3-1		
事業名	博物館管理運営事業	担当課	文化財課		
事業の目的と内容	郷土の歴史を語る様々な資料を調査・収集・保存し、展示や教育普及事業において活用を図ることで、地域の歴史や文化への理解と認識を深め、生涯学習の場として、いつでも誰もが学べる学習機会が市民に提供されている。				
令和5年度の事業目標	・企画展(1回)、テーマ展示(2回)、ギャラリー展示(2回)開催 ・歴史講座、古文書講座、博物館体験教室、夏休み体験教室、博学連携(市内小中学校)実施 ・資料調査及び収集、保管実施 ・指標となる数値(※)は日本博物館協会公表(毎年4月)の全国歴史系公立博物館平均入館者数(H30: 29,060,440人/790館)				
令和5年度の事業内容	・運営事業: 展示、教育普及事業、資料調査及び収集保管を行う。 ・管理事業: 施設の維持管理に伴う各種委託や日常点検で確認された異常個所の修繕等を行う。 ・施設改修事業: エレベーター更新工事、外壁調査を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
入館者数	目標計画	35,000人	35,000人	35,000人	35,000人
	実績	24,774人	25,118人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 実績値は指標値を下回ったものの歴史講座、古文書講座、博物館体験教室、夏休み体験教室、博学連携(市内小・中学校)を実施し、市民が地域の歴史や文化への理解を深めるための支援を行った結果、前年度実績を上回ることができた。また、企画展1回、テーマ展1回、ギャラリー展示を2回開催し、調査・収集した郷土歴史資料を教育普及事業へ活用した。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も、館有資料等について研究を進め、多様なテーマの展示を行い、市民が地域の歴史や文化への理解と認識を深める機会提供とする。また、各種講座、体験教室を開催し、市民の生涯学習の場として博物館を活用する。				

4) スポーツ施設の充実

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-4-1		
事業名	スポーツ施設管理運営事業		担当課	生涯学習・スポーツ課	
事業の目的と内容	市民スポーツ推進のため、スポーツ施設の適切な維持管理・運営を行う。				
令和5年度の事業目標	市民から寄せられる意見を取り入れ、より快適なスポーツ施設を目指した維持管理・運営を行っていく。				
令和5年度の事業内容	スポーツ施設14施設の適切な維持管理・運営及び計画的なスポーツ施設の改修を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
利用者数	目標計画	850,000人	850,000人	850,000人	850,000人
	実績	900,000人	1,074,012人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明：指標の達成状況及び改善等〉 コロナ禍が明け、体育施設を利用する大会が軒並み従前どおり開催されたことや、大型イベントでの活用もあり、大幅な利用者数の増加に繋がった。			
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(			

5) 学校施設の活用

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-5-1	3-3-5-2		
事業名	学校体育施設開放事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市内小中学校の体育施設を開放することにより、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を確保する。					
令和5年度の事業目標	利用におけるルール・マナーの周知を徹底し、利用するどの方にとっても快適なスポーツ・レクリエーション活動の場の提供を目指す。					
令和5年度の事業内容	小中学校の体育施設(体育館・校庭等)を開放する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
利用者数	目標計画	180,000人	180,000人	180,000人	180,000人
	実績	180,000人	180,000人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 市内15校の協力を得て、市民のスポーツ・レクリエーションの場を確保し、市民スポーツの振興に努めることができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 利用団体数が増加傾向にあるため、学校との連携を図りながら、効率的な施設利用のための調整を行うとともに、利用者に対するルールやマナーの周知・啓発に努める。	

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-5-2	3-3-5-1		
事業名	放課後子ども教室事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

6) その他の公共施設の活用

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-6-1			
事業名	市民会館管理運営事業	担当課	地域づくり支援課			
事業の目的と内容	市民会館の利用の啓発、推進を行うとともに、利便性の向上を図る。市民の文化振興のため指定管理契約に自主事業を盛り込み、文化振興を行うことで利用促進を図る。 各種パンフレットの発行・配布、指定管理者による自主事業を実施する。					
令和5年度の事業目標	今後も指定管理者と連携し、自主事業を通じたPRを継続していくよう努める。					
令和5年度の事業内容	指定管理者と連携し、施設を適切に維持管理する。また、指定管理者による文化的向上に資する自主事業を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
利用率	目標計画	46.0%	46.0%	46.0%	46.0%
	実績	45.4%	49.7%	—	—

3. 分析・展開

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 指標目標としている利用率は、目標を達成した。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-6-2		
事業名	市民センター管理運営事業	担当課	地域づくり支援課		
事業の目的と内容	市民センターの利用促進を図り、より良い地域社会の形成を目指す。 指定管理者を指定して、市民センターの維持管理と運営業務を行う。(全8館) ⇒受付業務、施設管理業務				
令和5年度の事業目標	今後も指定管理者と連携し、適切な施設の維持管理を継続していくよう努める。				
令和5年度の事業内容	指定管理者と連携して、施設を適切に維持管理する。(全8館)				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
利用率	目標計画	60.8%	60.9%	61.0%	61.2%
	実績	61.1%	61.3%	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 指標目標としている利用率は、目標を達成した。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 公共施設等マネジメント実施計画との整合性を図りながら、予防保全への転換や施設の長寿命化など、今後の市民センターの施設全般の管理運営について検討していく。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-3			
事業名	市民活動支援ステーション管理事業	担当課	地域づくり支援課			
事業の目的と内容	市民活動団体や市民が市民活動支援ステーション・シニア活動センターを利用しやすいように、施設、備品を適切に維持管理する。					
令和5年度の事業目標	市民活動支援ステーション・シニア活動センターの施設、備品が適切に維持管理されている。					
令和5年度の事業内容	・警備業務委託(通年)・自動ドア保守委託(年4回)・消防設備保守点検委託(年2回)・空調設備保守点検委託(年3回清掃含む)・清掃業務委託(年2回)・複写機借上料・市民活動支援ステーション借上げ・施設の備品修繕等の維持管理・カラープリンター、ラミネーター等の機器の貸出					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
施設の利用団体数	目標計画	520団体	530団体	540団体	550団体
	実績	408団体	502団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 指標の施設利用団体数については、目標には届かなかったが、前年度を上回ることが出来た。また、出張市民活動相談会を実施したことにより、ステーション以外でも市民活動の周知・啓発を図ることが出来た。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 多くの方に市民活動に関心・興味をもち参加していただけるよう、引き続き工夫を図りながら、市民活動の周知・啓発等を行っていく。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-4		
事業名	産業文化センター管理運営事業	担当課	産業振興課		
事業の目的と内容	産業の振興と地域経済の活性化を促進するとともに、情報及び文化の発信基地となり市民相互の交流を図る。				
令和5年度の事業目標	施設の適切な維持管理を行うとともに、各種の自主事業を実施する。				
令和5年度の事業内容	指定管理者制度を活用し、施設の適切な維持管理を行う。また、簿記講座や経営セミナー、音楽コンサートなど、産業と文化の両面の自主事業を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
産業文化センター利用件数	目標計画	4,600件	4,600件	4,600件	4,600件
	実績	3,474件	4,027件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 コロナ禍で落ち込んだ利用状況が回復傾向にある。また、指定管理者と連携し、施設の適切な維持管理を行うことができた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 経年劣化による修繕が例年多く見られるため、指定管理者と十分に連携し、公共施設マネジメント実施計画に基づいた計画的な改修、修繕を行えるよう取り組む。また、自主事業について、市民ニーズや社会情勢に合うよう、指定管理者と協議の上、実施していく。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-5			
事業名	リサイクルプラザ管理運営事業	担当課	資源リサイクル課			
事業の目的と内容	リサイクルプラザが、適切に維持管理され、環境に負荷の少ない資源循環型社会の構築を目指す。市民主体で構成するリサイクルプラザ企画運営協議会と市との協働による各種講座を開催する。					
令和5年度の事業目標	循環型社会の構築に向けた各種講座を開催し、リサイクルに関する情報の発信を行う。					
令和5年度の事業内容	施設を適正に維持管理し、循環型社会の構築に向けた各種講座を開催する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
講座等開催回数	目標計画	12回	12回	12回	12回
	実績	3回	4回	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 年間の講座開催数では目標の達成はできなかったが、参加人数において、前年度から44名増となる89名の市民の方に参加いただき、リサイクルに関する情報の発信ができた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、リサイクルプラザ企画運営協議会と協働した講座等の実施に努める。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-6			
事業名	コミュニティセンター管理運営事業	担当課	コミュニティセンター			
事業の目的と内容	市民が様々な地域・文化活動を行うことができる施設を管理運営することで、コミュニティ活動の促進を図る。					
令和5年度の事業目標	施設を適切に維持管理し、市民が快適に利用できるコミュニティセンターを目指す。					
令和5年度の事業内容	施設の貸出し及び維持管理(清掃、警備、設備保守点検、修繕等)を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
施設点検回数	目標計画	12回	12回	12回	12回
	実績	12回	12回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 地域福祉の活動や、講演会及び文化活動等での施設利用が多く、様々なコミュニティ活動に貢献した。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 既存の施設及び備品を利用しやすいように維持管理を行う。 また、利用者の意見を参考にしつつ、快適に利用できる施設を目指す。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-7		
事業名	総合福祉センター（はあとぴあ）管理運営事業	担当課	福祉相談課		
事業の目的と内容	適切な施設維持管理を行い、高齢者、障害者及び児童が安全に交流できる場とする。				
令和5年度の事業目標	建物・機器類の計画的な点検や修繕を行い、安全・安心で快適な施設を提供する。				
令和5年度の事業内容	指定管理者制度を活用し総合福祉センターの管理運営を行うことにより、利用者の利便性を図り、適切な運営を図る。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
総合福祉センター内会議室利用者数	目標計画	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人
	実績	4,621人	5,364人	—	4,717人

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 施設の老朽化に伴い、修繕(室外機5系統・室内機42機の更新、外壁・浴室天井・屋上防水等改修工事)を進め、利用者が安心・安全に施設を利用できるよう整備を行った。会議室利用者は目標人数には至らなかったが、増加した。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(	

1.事業概要		施策番号	2-1-6-8	3-3-2-1		
事業名	児童館管理運営事業	担当課	こども未来課			
事業の目的と内容	児童の健全な成長を目指し、子どもたちの居場所として、中高生も利用できる児童館を整備し、子どもたちが安全かつ快適に遊び、また活動し、異年齢の交流を行う。					
令和5年度の事業目標	子どもたちにとって地域の中の安全・安心な居場所の提供を行う。					
令和5年度の事業内容	指定管理により、児童館の管理、運営を行い来館者に楽しんでいただけるよう市及び指定管理者にて様々な事業を展開していく。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
児童館来館者数(保護者含)	目標計画	240,000人	240,000人	240,000人	240,000人
	実績	172,898人	227,903人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、事業を少しづつ再開することができた。令和5年度の目標計画値には届いていないが、令和4年度の実績値と比較すると、利用者数が約5万5千人増加した。今後も多くの子どもたちや保護者に利用してもらえるよう指定管理者と協議を行いながら、事業展開をしていきたい。			
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、事業の再開や飲食を可能としたことにより、多くの子どもたちや保護者に来館していただくことができた。今後についても、指定管理者と協議をしながら事業展開をしていきたい。また、居場所の提供という観点についても、情報の発信を行いながら更なる来館者の増加を目指していきたい。			

1.事業概要			施策番号	2-1-6-9	3-3-1-1		
事業名	子育て支援センター事業		担当課	保育課			

1.事業概要		施策番号	2-1-6-10	3-3-3-2	3-3-4-2	
事業名	老人福祉センター管理運営事業		担当課	長寿はつつ課		
事業の目的と内容	市内に居住する高齢者が健康で明るい生活を営むことができるよう適正な施設管理を行うことで、利用者が安全に施設を利用できていること。 指定管理による浜崎及び溝沼老人福祉センターの管理運営、利用者の送迎を実施する。					
令和5年度の事業目標	利用者が安全に施設を利用できるように適正な管理を行う。					
令和5年度の事業内容	高齢者が生きがいのある生活を送ることができるように、個人、グループ及び老人クラブ等が活動を行える場の提供や利用者のニーズに合わせた各種事業を実施する。					

2.実施結果(指標)					
指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
個人利用者数 (人)	目標計画	105,000人	110,000人	115,000人	115,000人
	実績	72,073人	75,572人	—	—

3. 分析・展開			
判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他		
	〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変更されたため、個人利用者数に増加傾向が見られるが、ボイラーの入替工事等の影響もあり、コロナ禍前の利用者数には満たなかった。(平成30年度:約12万人)		
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 老人福祉センター内の設備や広間等を有効活用していただけるように、指定管理者と協議を重ねていき、利用者数の増加につなげていく。		

1.事業概要		施策番号	2-1-6-11	3-2-1-2		
事業名	健康増進センター管理運営事業	担当課	健康づくり課			
事業の目的と内容	市民の健康維持・増進と体力づくりのほか、利用者相互のふれあいの輪を広げるため、施設を維持管理し、指定管理者制度を用いて施設を運営する。					
令和5年度の事業目標	施設の安全・衛生管理に努め、利用者が安心・快適に施設が利用できるように、指定管理者と連携していく。					
令和5年度の事業内容	施設を維持管理し、指定管理者制度を用いて施設を運営する。					

2.実施結果(指標)					
指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
施設入場者数	目標計画	260,000人	260,000人	260,000人	260,000人
	実績	212,850人	220,606人	—	—

3. 分析・展開			
判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 湯温を調整する設備が故障し、リフレッシュルーム(男性用)を前年度の2月14日から5月21日まで利用中止にし て修繕を行った。ボイラーが故障し11月16日から12月26日までプール及びリフレッシュルームを利用中止にし て修繕を行った。		
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も施設の安全・衛生管理に努め、利用者が安心・快適に施設が利用できるように、指定管理者と連携し適 切な施設の維持管理に努める。		

1.事業概要

		施策番号	2-1-6-12	3-1-4-4		
事業名	基地跡地(朝霞の森)暫定利用事業	担当課	みどり公園課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-6-13	3-1-4-5		
事業名	公園や広場の管理事業	担当課	みどり公園課			
事業の目的と内容	都市公園及び児童遊園地等の広場の清掃、除草、遊具点検、施設の修繕を行い、市民が公園等を安全かつ快適に利用できるように維持管理を行う。					
令和5年度の事業目標	公園施設の長寿命化対策や遊具点検を適切に行い、施設の不具合による事故の発生を防止する。					
令和5年度の事業内容	長寿命化計画に基づく施設改修、公園等の遊具点検及び修繕を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
遊具等の不具合による事故件数	目標計画	0件	0件	0件	0件
	実績	0件	0件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 都市公園及び児童遊園地等の広場の清掃、除草、遊具点検、施設の修繕を実施したほか、北割公園の遊具基礎ゴムチップ舗装工事を行った。利用者が公園等を安全かつ快適に利用できるように維持管理を行った。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き、利用者からの通報等に速やかに対応し、利用者が安全かつ快適に利用できるように維持管理に努める。				

(2) 学びの場を広げる

1) 民間施設との連携

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-2-1-1		
事業名	大学等の連携事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	大学等教育機関が持つ専門的な学習や指導者、施設等の優れた学習機能の提供や活用、相互協力を進めることで、生涯学習の推進と充実を図る。				
令和5年度の事業目標	「子ども大学あさか」を通じて子どもの知的好奇心を刺激し、また、大学生や異学年、他校の子どもとの交流を通じ郷土意識の醸成やキャリア教育につなげる。				
令和5年度の事業内容	子どもの知的好奇心を刺激し、アカデミックな体験を提供する「子ども大学あさか」を市民団体や大学と協働で開講する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
「子ども大学あさか」延べ参加者数	目標計画	※令和3年度より指標変更			1,220人
	実績				—
「子ども大学あさか」参加者の満足度(アンケート集計結果の「とても満足」「満足」の割合)	目標計画	90%	90%	91%	92%
	実績	94.6%	81.7%	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 新型コロナウイルス感染症により実施を見送っていた、学園祭「ミニあさか」を開催し、多くの子どもたちが参加し好評をいただいた。		
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 子どもたちが満足できるテーマ、進め方を検討し、講座の充実を図る。また、令和6年度から新しくなった東洋大学朝霞校舎に新しい学部が入った。連携を図り、専門的な学習や指導者、施設等の優れた学習機能の提供や活用につながるよう関係づくりを進めていく。		

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-2-1-2		
事業名	民間企業との連携事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	民間のスポーツ施設を開放することにより、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を確保する。				
令和5年度の事業目標	民間のスポーツ施設の協力を仰ぎ、広く市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を提供できるよう引き続き協力先を探していく。				
令和5年度の事業内容	民間及び公共の体育施設(テニスコート)の無償提供を受け、市民に開放する。 ※平成27年9月で民間からの施設提供が終了したのに伴い、新たな協力先を探している。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
利用者数	目標計画	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人
	実績	0人	0人	—	—

3. 分析・展開

判定	E	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 民間スポーツ施設の活用は、管理運営においての調子が難しく、空きもないことから新たな施設の確保は難しい状況である。			
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☒ その他() 引き続き、協力先を検証していく。			

1.事業概要		施策番号	2-2-1-3		
事業名	共催・後援事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	市の教育、学術、スポーツ、文化の振興に寄与すると認められる事業等を共催・後援することで、市民団体の優れた活動を支援すると共に市民の生涯学習活動を推進する。				
令和5年度の事業目標	市の教育、学術、スポーツ、文化の振興に寄与すると認められる事業等を共催・後援することで、市民の生涯学習活動を推進する。				
令和5年度の事業内容	共催・後援により事業の支援を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
共催・後援件数	目標計画	70件	70件	70件	70件
	実績	80件	126件	—	—

3. 分析・展開

判定	A A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。				
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> 目標値を超える、共催・後援を承認し、多くの事業への後押しとすることができた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 市の教育、学術、スポーツ、文化の振興に寄与すると認められる事業等について、引き続き、共催・後援を行い、市民の生涯学習活動を推進していく。				

3 多様な学びの“メニュー”を提供します！

(1) ともに生きる社会づくりに向けた学び

1) 共生社会に向けた教育の支援

1.事業概要	施策番号	3-1-1-1			
事業名	人権啓発事業	担当課	人権庶務課		
事業の目的と内容	市民等の基本的な人権尊重意識の高揚を図るため、各種啓発活動を実施する。また、人権侵害被害者支援のため、人権相談を定期的に開催する。				
令和5年度の事業目標	新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しつつ、予防策を取りながら実施していく。より多くの市民等の人権尊重意識の高揚を図るため、各種啓発活動を実施する。また、人権侵害被害者支援のため、人権相談を定期的に開催する。				
令和5年度の事業内容	人権啓発事業擁護委員と連携し、啓発活動、人権教室、人権の花運動、全国中学生人権作文コンテスト応募推進などの事業を実施する。また、毎月第一月曜日に市役所1階相談室において人権相談窓口を開設する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
啓発活動の実施事業数	目標計画	4回	5回	7回	7回
	実績	6回	6回	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 今年度も人権擁護委員と連携を図り、啓発活動、人権相談、人権の花運動、全国中学生人権作文コンテスト等、 各種啓発事業を実施した。今年度は、中学校に加えて公立保育園での人権教室を実施した。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要	施策番号	3-1-1-2			
事業名	平和事業	担当課	人権庶務課		
事業の目的と内容	人権と平和を見つめなおす機会を広く市民等に提供し、人権・平和尊重意識の醸成を図る。				
令和5年度の事業目標	新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しつつ、予防策を取りながら実施していく。「平和パネル展」、「親子ピースチャレンジ」とも、より多くの市民等の人権・平和について考えていただける内容とする。				
令和5年度の事業内容	人権と平和を尊重する社会の実現のため、戦争に関するパネル展を実施し、併せて平和に関する映像等を放映する。また、次世代を担う子どもたちに平和の尊さを伝えていくため、夏休み期間中に親子で参加できる「親子ピースチャレンジ」(平和バスツアー)を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
平和パネル展、親子ピースチャレンジの実施回数	目標計画	1回	1回	2回	2回
	実績	1回(3箇所)	2回(3箇所)	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 平和パネル展を市役所、女性センター及び健康増進センターの3か所で行い、展示期間中に女性センターにおいて、DVDの上映を行った。また、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた「親子ピースチャレンジ」を再開し、平和に関する施設の見学を行った。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 平和を考える機会として引き続き実施する。				

1.事業概要		施策番号	1-3-1-2	3-1-1-3		
事業名	男女平等推進事業	担当課	人権庶務課			
事業の目的と内容	市民が男女平等に対する理解を深め、その個性と能力を発揮し、男女平等が実感できる生活の実現を目指す。事業内容は、公募市民による男女平等推進情報「そよかぜ」の発行やあさか女と男セミナーの開催、あさか男女の輪サイトでの情報提供を行う。また、利用者が容易に情報を得られるよう情報・交流コーナーを充実することや、相談事業等行い、市民等との協働した活動を展開し、誰もが気軽に利用できる女性センターの運営を図る。					
令和5年度の事業目標	男女平等の推進に関する情報を広く市民に周知し、意識醸成を図る。また、市民に信頼のおける相談事業を継続して行う。					
令和5年度の事業内容	男女平等社会の実現に向けて、市民との協働による男女平等推進情報発行などの啓発事業のほか、あさか女と男セミナーの実施にあたり、各回のテーマ等についても、市民の方々（企画・運営協力員）と一緒に検討しながら、多くの方に参加してもらえらるセミナーを企画・立案していく。また、引き続き、DV相談や女性総合相談について、相談窓口の周知に加え、市民に信頼された相談しやすい環境を整えるなど、男女平等の意識づくり、男女平等が実感できる生活の実現に向けた取組を行っていく。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
あさか女と男セミナー参加人数	目標計画	150人	150人	150人	150人
	実績	100人	50人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 セミナーは、対面式及びオンデマンド動画配信により行った。数値目標は達成できなかったが、動画配信では、視聴回数は79回となっており、実際には申込者以上の方が視聴したと考えられる。また、男女平等推進情報「そよかぜ」(広報誌)の発行においても市民と協働して実施し、セミナー終了後のアンケートにはテーマの理解が深まった、興味関心が高まったなどの回答があったことから、男女平等の推進に向けての意識醸成につながる成果があったものとする。				
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☒ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 男女平等の意識づくり、男女平等が実感できる生活の実現に向けた取組を引き続き進めていく。市民の方々(各協力員)との協働による取組や、固定的な役割分業意識の解消、多様性の尊重と理解促進等、社会情勢の変化に対応する施策を進めていく。令和6年度より、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行されることに伴い、女性総合相談の相談時間を延長する。				

1.事業概要		施策番号	3-1-1-4			
事業名	共生社会の理念の普及	担当課	障害福祉課			
事業の目的と内容	障害のある人となない人との交流を深め、様々な行事を通じて、障害のある人への理解を深める。					
令和5年度の事業目標	障害者週間及び障害福祉施設自主製作品展示販売会の広報及び啓発に努める。					
令和5年度の事業内容	・障害者週間(12月3日～12月9日)に啓発事業を実施する(市内の障害福祉施設等で創作している作品等の展示会実施)。 ・朝霞市障害福祉施設自主製作品展示販売会を実施する(市内の障害福祉施設で製作している製品の展示販売会を市役所で平成25年10月より実施)。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
啓発事業実施期間	目標計画	75日	75日	75日	75日
	実績	83日	84日	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 障害者週間では、令和4年度は図書館本館で作品展示したため、令和5年度は地域を変更し、産業文化センターで開催し、多くの市民に関心を持っていただく機会を提供した。自主製作品展示販売会については、年間83回開催し、目標値を大きく上回り、障害者の社会参加、障害者理解啓発に努めた。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 今後も引き続き、障害のある人への理解を深めるため、障害者週間をはじめとして、市内で開催される各種イベントなどを通じて啓発事業を推進する。	

1.事業概要		施策番号	3-1-1-5		
事業名	人権教育事業（学校教育）	担当課	教育指導課		
事業の目的と内容	児童生徒・教職員の人権に対する正しい理解と人権意識の向上を図る。				
令和5年度の事業目標	各種研修会・人権作文作成等とおし、各小、中学校で、人権教育が推進されている。				
令和5年度の事業内容	人権文集「たいよう」の作成、配付を行う。 人権教育用DVDの購入、貸出しを行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
人権作文応募数	目標計画	4,000件	4,000件	4,000件	4,000件
	実績	9,287件	9,453件	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 ・昨年度と比べて、応募数も増えている。また、市内小・中学生の97.4%が実施することができた。			
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() ・今後も、引き続き、教職員対象の研修を開催するとともに、子供たちの人権感覚を養っていく。			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-1-6		
事業名	人権教育事業（社会教育）	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	人権課題に対する正しい理解と優れた人権感覚を身につけ、人権尊重の意識を高める。				
令和5年度の事業目標	各種研修や講演会、啓発冊子の配布等を行い、市民や企業、地域において、人権課題に対する正しい理解を深め、優れた人権感覚と人権尊重の意識を高める。				
令和5年度の事業内容	市民人権教育研修会、企業人権研修会、人権問題講演会等の開催を通じて、啓発を推進する。また、啓発冊子を公共施設に設置するほか、研修会等の事業において啓発冊子や啓発グッズを配布し、人権について考えるきっかけとする。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
研修会等参加者数	目標計画	630人	630人	630人	630人
	実績	348人	393人	—	—
啓発冊子「みんながしあわせに暮らせるために」発行部数	目標計画	(隔年発行)	3,000部	(隔年発行)	3,000部
	実績	—	3,000部	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 市民人権教育研修会、企業人権研修会、人権問題講演会等を実施した。公民館人権講座6館合同で開催し、 をすることができた。の開催を通じて、啓発を推進する。また、啓発冊子を公共施設に設置するは市民や企業、地域の 団体等に広く、啓発・周知することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

2) 国際理解に向けた学習の支援

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-2-1	3-2-2-2		
事業名	多文化共生推進事業	担当課	地域づくり支援課			
事業の 目的と内容	異なる文化や慣習への偏見がなくなり、住民間の相互理解を促進する。					
令和5年度の 事業目標	多文化推進サポーターや国際交流団体を活用するとともに、多文化共生に関する情報提供に努め、外国人市民が暮らしやすい環境づくりを進める。					
令和5年度の 事業内容	多文化推進サポーターの募集、活用や国際交流団体との連携を図るほか、市の広報誌に多文化共生に関する記事を掲載する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
多文化推進サポーター実働数	目標計画	31人	33人	34人	36人
	実績	24人	11人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 ・広報あさかに多文化共生に関する情報を定期的に掲載した。 ・国際化推進事業庁内連絡会議を開催し、国際化基本指針に基づく各課の実施状況について情報共有できた。 ・学校給食課と連携し、小中学校の給食で提供された外国料理及びその国の文化紹介の記事作成を多文化推進サポーターに依頼し、実働数を増加させた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 庁内連絡会議等において情報共有や意識醸成を図っていく。また、多文化推進サポーターの活用を引き続き推進していく。	

1.事業概要		施策番号	3-1-2-2		
事業名	日本語指導充実事業	担当課	教育指導課		
事業の目的と内容	外国人の児童・生徒が、日本語を十分に理解し、日常生活を支障なく送れるようにする。				
令和5年度の事業目標	日本語を十分に理解できない児童生徒が、日常生活に支障が出ない程度に日本語を理解できている。				
令和5年度の事業内容	学校の要請に応じて、日本語の指導が必要な外国人児童・生徒に対して日本語指導支援員を配置し、授業の補助または個別に日本語の指導支援を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒に支援をした割合(%)	目標計画	100%	100%	100%	100%
	実績	100%	100%	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・支援対象児童は、多少の増減はあるものの、年々増加傾向にある。授業の中では、特に、担任との情報共有や周囲の児童との関係性にも留意しながら支援にあたるなど、きめ細かい配慮により、対象児童は自信をもって学校生活を送ることができるようになってきている。				
今後の展開	□ 現状通り推進 ■ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() ・令和6年度からは、加配教員が3名配置され、これまでよりも手厚い支援が期待できる。				

1.事業概要		施策番号	3-1-2-3		
事業名	国際理解教育事業	担当課	教育指導課		
事業の目的と内容	英語指導助手の積極的な活用により、生徒の英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と、英語による実践的コミュニケーション能力を養う。				
令和5年度の事業目標	生徒の英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が養われている。生徒の英語による実践的コミュニケーション能力が養われている。英語活動を通じて、児童が英語に親しんでいる。児童の国際感覚及びコミュニケーション能力が育成されている。				
令和5年度の事業内容	市内中学校5校に英語指導助手を5名派遣し、英語科教員と連携し、英語の協働授業を行う。 市内小学校10校に英語指導助手を7名派遣する。外国語・外国語活動の授業の中で、担任等と協働授業を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
英語指導助手配置人数(人)	目標計画	11人	12人	12人	12人
	実績	12人	12人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・英語指導助手が、夏季休業中に実施している「わくわくサマーキャンプ」にも参加し、積極的に児童生徒と英語でコミュニケーションを図った。また、小・中学校の授業において、英語を活用しながら楽しく学ぶ子供たちが育まれてきている。				
今後の展開	□ 現状通り推進 ■ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() ・英語活用能力の向上を目指し、より充実した学習活動を展開していくためには、ALTを各校に配置することが望まれる。				

3) 安心・安全なくらしと環境を守る学習の推進

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-3-1		
事業名	地域防災推進事業	担当課	危機管理室		
事業の目的と内容	地震や風水害などの自然災害から、市民が自らの安全を確保するため、日頃の備えや災害時の対応に関する知識や意識の普及・啓発を図る。				
令和5年度の事業目標	防災に関する講演会を実施し、市民の防災知識の習得及び意識の高揚を図る。				
令和5年度の事業内容	市民を対象に防災講演会を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
防災啓発イベント実施回数	目標計画	2回	1回	1回	1回
	実績	2回	3回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 黒目川花まつり、彩夏祭時の防災展、令和5年度朝霞市総合防災訓練の開催に伴い各種防災対策等の普及、啓発を行った。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-3-2			
事業名	防犯対策推進事業	担当課	危機管理室			
事業の目的と内容	犯罪発生の抑止力として地域の防犯意識を高め、地域コミュニティによる見守り活動を推進するため、防犯に関する知識や意識の普及・啓発を図る。					
令和5年度の事業目標	近年の犯罪被害や防犯対策など、防犯についての知識を習得し、自主防犯パトロール隊(朝霞わがまち防犯隊)の意識高揚を図るため、防犯に関する研修会を実施する。					
令和5年度の事業内容	自主防犯パトロール隊(朝霞わがまち防犯隊)を対象に防犯研修会を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
防犯研修会実施回数	目標計画	1回	1回	1回	1回
	実績	1回	1回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 朝霞警察署生活安全課の署員を講師に招き、防犯パトロール隊向けに講演会を行った。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 自主防犯パトロール隊(朝霞わがまち防犯隊)を対象に防犯研修会を実施する。	

1.事業概要		施策番号	3-1-3-3			
事業名	消費者教育・啓発事業		担当課	地域づくり支援課		
事業の目的と内容	消費者被害の未然防止を目的とした情報提供及び、講座等の学習機会を設けて啓発を図る。					
令和5年度の事業目標	消費者トラブルに遭わないよう、消費生活に関する正しい知識の習得のため、啓発活動を行う。また、消費者教室の実施により、消費者が学習する機会を設ける。					
令和5年度の事業内容	広報あさかや市ホームページなどに消費生活に関する情報の掲載を行うとともに消費生活パネル展等による啓発活動を行う。また、消費者が消費生活に関する知識、理解を深めて主体的かつ合理的な生活がおくれるよう消費者教室を開催する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
消費生活パネル展の実施回数	目標計画	7回	7回	7回	7回
	実績	7回	7回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 今年度、初めて民間施設(カインズホーム)での展示を行うに当たり、関係課に声掛けをして共同で展示を実施することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要		施策番号	3-1-3-4			
事業名	交通安全教育事業	担当課	まちづくり推進課			
事業の目的と内容	保育園児、幼稚園児及び新入学児童に交通安全教育を行うことにより、正しい交通ルールを学ぶとともに、交通安全に対する興味・関心を高め交通事故を防止する。					
令和5年度の事業目標	1園でも多く交通安全教室が開催できるよう朝霞警察署、小学校、幼稚園や保育園と調整していく。					
令和5年度の事業内容	園児には交通安全ビデオの上映と講話等を実施し、児童については、模擬交差点に信号機を設置し、道路の安全な横断方法を指導する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
交通安全教室開催回数	目標計画	保育園 25園 幼稚園 8園 小学校 10校 (年間各1回)	保育園 30園 幼稚園 6園 小学校 10校 (年間各1回)	保育園 30園 幼稚園 8園 小学校 10校 (年間各1回)	保育園 32園 幼稚園 8園 小学校 10校 (年間各1回)
	実績	保育園 32園 幼稚園 7園 小学校 10校 (年間各1回)	保育園 35園 幼稚園 7園 小学校 10校 (年間各1回)	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 関係機関と連携を図り、概ね計画どおりに交通安全教室を開催することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

4) 朝霞の緑を守る環境学習の推進

1.事業概要		施策番号	1-1-1-3	3-1-4-1		
事業名	環境教育・環境学習の推進事業	担当課	環境推進課			
事業の目的と内容	小学生を対象とした環境美化ポスターの募集をはじめ、環境美化ポスター入賞者や美化活動功労者への表彰式の実施及び環境団体が実施する黒目川・川まつりの協力などを通じ、環境に対する意識の向上を図る。					
令和5年度の事業目標	環境美化ポスター募集や美化活動功労者の推薦、表彰式を実施し広報等により周知することで、広く環境美化に対する意識の向上を図る。また、黒目川・川まつりでは、自らの生活が環境に及ぼす影響等について学習する機会となるよう協力する。					
令和5年度の事業内容	小学生を対象とした環境美化ポスターを募集するとともに入賞者と美化活動功労者の表彰式を実施する。環境美化ポスター入選作品についてはリサイクルプラザ、市役所にて掲示するほか広報あさかに掲載する。また、黒目川・川まつりに協力し、さまざまな事業を契機に環境に対する意識の向上を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
環境美化ポスター応募人数	目標計画	140人	145人	200人	200人
	実績	229人	251人	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 令和5年度も、前年度同様に多くの子供たちに応募していただき、目標を大きく上回ることができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も環境に関する意識の向上を図るため、多くの環境美化ポスター入賞者や美化活動功労者への表彰を継続する。 また、美化ポスターの入選作品は看板化して、市内に掲示することで、市民の環境に対する意識の更なる向上を図る。	

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-4-2			
事業名	ごみの減量・リサイクル推進啓発事業	担当課	資源リサイクル課			
事業の目的と内容	循環型社会の構築に向けて、市民、事業者、行政の三者の連携・協働により、ごみの排出量の抑制と、ごみの再資源化がさらに推進されたまちを目指す。					
令和5年度の事業目標	分別パンフレットの配布、広報、ホームページ等により、ごみの減量、リサイクル推進の発信に努める。					
令和5年度の事業内容	ごみの減量・リサイクルの推進のための、各種パンフレット等の作成、3R推進啓発事業やおとどけ講座を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
1人1日当たりの家庭ゴミの排出量	目標計画	483g	534g	516g	497g
	実績	558g	532g	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 啓発活動の成果により、1人1日当たりのごみ量が前年度に比べ減少しているが、目標値には届かなかった。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続きごみの減量・リサイクル推進啓発事業を通じて減量・分別を進めていく。	

1.事業概要		施策番号	3-1-4-3			
事業名	景観まちづくり推進事業	担当課	まちづくり推進課			
事業の目的と内容	朝霞らしい魅力ある景観を市民・事業者・行政の協働でつくり、守ることで、だれもが住み続けたい、訪れたいと感じるまちを目指す。					
令和5年度の事業目標	景観づくり団体の認定、景観イベントの参加等を啓発するとともに、景観重要建造物、景観重要樹木および景観づくり重点地区の検討を進める。					
令和5年度の事業内容	引き続き景観アドバイザー及び景観形成補助金制度を運用しながら、景観づくり団体、景観重要建造物・景観重要樹木の公募を実施するとともに景観イベントを検討する。景観審議会を開催し、良好な景観づくりを推進する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
景観づくり団体の認定数	目標計画	4団体	3団体	3団体	3団体
	実績	0団体	3団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 景観づくり団体の認定については、継続的に情報発信し公募してきたこともあり、目標計画通り、3団体を認定することができた。また、景観づくり団体に景観形成補助金を交付したことで、景観イベントの実施に寄与することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 良好な景観の形成を推進するため、景観づくり団体との連携など、市民、事業者、行政による景観づくりを支援していく必要がある。そのため、引き続き景観形成補助金制度を運用しながら、景観づくり団体景観重要建造物・景観重要樹木の公募及び景観イベントを開催する。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-12	3-1-4-4		
事業名	基地跡地(朝霞の森)暫定利用事業		担当課	みどり公園課		
事業の目的と内容	子どもからお年寄りまで幅広く、多くの市民が、基地跡地の暫定利用地「朝霞の森」を多目的広場として有効に活用できるよう、広場の施設管理を行い、市民への利用促進を図る。					
令和5年度の事業目標	市民が安全・快適に利用できるよう広場の施設管理を行う。プレーパークの認知度を高める。					
令和5年度の事業内容	樹木の管理、草地除草、清掃、ゴミ収集を行う。プレーパークの開催案内チラシを作成し、近隣の小学校に配布する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
プレーパークの開催回数	目標計画	63回	63回	63回	63回
	実績	63回	63回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 プレーパークを63回開催し、9,164人の参加があった。子どもだけでなく、親同士の交流も生まれ、親睦が図られた。広場の樹木管理、除草、清掃を行い、快適に利用できる環境づくりに努めた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き、朝霞の森運営会議での意見を取り入れながら、市民との協働による施設管理に努める。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-13	3-1-4-5		
事業名	公園や広場の管理事業	担当課	みどり公園課			

1.事業概要		施策番号	3-1-4-6			
事業名	緑化推進事業	担当課	みどり公園課			
事業の目的と内容	貴重な緑の減少に歯止めをかけ、現存する緑を保全するとともに、市街地における緑化を推進する。特別緑地保全地区等の維持管理と民間所有緑地の管理に対する支援を行うとともに、生け垣設置の奨励など緑化の推進を図る。					
令和5年度の事業目標	従来の生け垣設置に加えて、新たに緑化フェンスの設置や多年生のつる性植物で既存フェンスを植栽する費用の一部を助成することにより、生け垣等設置を奨励し民有地の緑化を推進する。					
令和5年度の事業内容	広報への掲載やパンフレットの配布など、生け垣等設置奨励補助金制度の周知を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
生け垣設置箇所	目標計画	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所
	実績	1箇所	0箇所	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 今年度も引き続き、生け垣等設置補助制度については、より効果的な制度活用のため、広報への掲載やパンフレットの配布など周知を図った。相談は4件寄せられたが、補助申請はなかった。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、広報等を活用した周知に努める。また令和5年度の結果を踏まえ、周知の仕方について改めて検討する。				

1.事業概要		施策番号	3-1-4-7		
事業名	花と緑のまちづくり事業	担当課	道路整備課		
事業の目的と内容	市民と行政が協力して、道路、駅前広場が美しく花と緑にあふれ、住民が快適に通行できるような道路環境づくりを推進する。				
令和5年度の事業目標	道路美化活動団体に植栽や掃除などの維持管理をお願いすることにより、コストを抑えて緑の空間を維持する。				
令和5年度の事業内容	既設植栽の充実、維持管理、花プランターの設置を行う。 道路美化活動団体の活動を支援するため、花の苗等必要な物資を支給する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
道路美化活動団体数	目標計画	23団体	25団体	26団体	27団体
	実績	25団体	24団体	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 美化団体登録は目標値を下回ったが、現在登録がある美化団体で既設植栽の充実や清掃等の維持管理に努めた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

1.事業概要		施策番号	3-1-4-8			
事業名	黒目川桜並木管理事業 黒目川花まつり	担当課	道路整備課			
事業の目的と内容	市民の憩いの場である黒目川の桜並木を管理し、市の魅力のひとつである貴重な自然に親しむ機会を提供する。また、サクラの開花期にあわせて「黒目川花まつり」を支援し、芸術や地域文化などを紹介し、ふるさと意識の醸成に努める。					
令和5年度の事業目標	花見シーズンには提灯・仮設トイレなどを設置し、より楽しめる空間を提供する。					
令和5年度の事業内容	桜の季節に提灯などを設置し、遊歩道を適切に管理することで、快適な環境をつくる。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
黒目川花まつり来場者数	目標計画	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人
	実績	45,000人	45,000人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 桜の開花時期に合わせ、遊歩道に提灯・灯籠を設置した。また、仮設トイレや業務委託による清掃を実施し、市民の憩いの場となる空間を提供することができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き桜の開花時期に合わせ、提灯・灯籠等を設置し市民の憩いの場となる空間を提供していく。	

(2) 健やかで心豊かな人生のための学び

1) 生涯スポーツ活動・健康づくりの推進

1.事業概要		施策番号	3-2-1-1			
事業名	障害者スポーツ・レクリエーション事業	担当課	障害福祉課			
事業の 目的と内容	スポーツを通じて、障害のある人が楽しく社会参加できるようにする。					
令和5年度の 事業目標	より多くのボランティアを募るとともに、関係団体との協働により、魅力あるイベントとするよう努める。					
令和5年度の 事業内容	・ふれあいスポーツ大会を実施する。 ・障害者等を対象としたイベントを行った団体に対し、障害者レクリエーション事業補助金を交付する。 ・令和5年度に実施した「あさかくろめ川ファームじゃがいも掘り体験会」、「フライングディスクフェスティバル」について、令和5年度も引き続き協力するとともに、令和5年度からは新たに障害者等の芸術活動についても支援を行う予定。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
参加人数	目標計画	410人	430人	430人	430人
	実績	256人	208人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 令和5年度は、「ふれあいスポーツ大会」、「あさかくろめ川ファームじゃがいも掘り体験会」、「障害者芸術体験教室」を開催、また「朝霞市障害者レクリエーション事業補助金」を2件交付することができ、より充実した事業内容となった。	
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☒ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 令和5年度に実施した事業内容は令和6年度も引き続き実施および協力をしていく。また、より多くの方が安心して参加していただけるよう、参加団体の意見を踏まえて、事業内容を検討する。	

		施策番号	2-1-6-11	3-2-1-2		
事業名	健康増進センター管理運営事業	担当課	健康づくり課			

1.事業概要		施策番号	3-2-1-3			
事業名	健康教育事業	担当課	健康づくり課			
事業の目的と内容	市民が保健サービスを受けることができ、住み慣れた地域で健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、健康教育を行う。					
令和5年度の事業目標	健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、健康づくりをすすめる。					
令和5年度の事業内容	生活習慣病予防教室、健康相談、栄養相談などの健康教育事業の実施					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
健康教育実施人数	目標計画	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人
	実績	2,023人	1,514人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 運動、栄養、休養、アルコールなどの身近な健康に関するセミナーを実施したほか、健(検)診の待ち時間などを利用した健康教育事業を実施し、市民に効果的に健康教育を実施することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 今後も各種健(検)診と組み合わせるなど市民が健康教育を受けやすい環境整備に努め、質の高い健康教育事業を実施する。				

1.事業概要		施策番号	3-2-1-4			
事業名	スポーツ振興事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	スポーツ推進審議会やスポーツ推進委員会議の開催を通じ、市民ニーズを踏まえた事業を展開することにより、誰でも、いつでも、どこでも楽しめる生涯スポーツ社会の実現を図る。					
令和5年度の事業目標	スポーツ振興に関し、朝霞市スポーツ推進審議会及び朝霞市スポーツ推進委員会議の開催、スポーツ教室やスポーツ大会等の開催や学校体育施設開放事業に取り組む。					
令和5年度の事業内容	スポーツ推進審議会及びスポーツ推進委員会議の開催、学校開放調整会議等によるスポーツ施設の確保、その他スポーツ教室、スポーツ大会、広報活動及び市民スポーツ普及推進のための補助的事業を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
スポーツ教室・大会等の開催	目標計画	10回	10回	10回	10回
	実績	9回	16回	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 年度当初に企画したスポーツ事業を全て実施することができた。ビームライフル・ビームピストルやボッチャなど、 様々な世代の多くの方に参加いただける種目を選定し、開催することで、市民スポーツの振興を図ることができ た。			
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 多くの市民の方が事業を通じスポーツに親しむことで、健康的な生活を送ることができるよう、引き続きスポーツ事 業を実施していく。			

1.事業概要		施策番号	3-2-1-5	4-2-2-6		
事業名	スポーツ団体等補助事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

2) 芸術と文化の香りあふれるまちづくりに向けた学習の支援

1.事業概要		施策番号	3-2-2-1		
事業名	コミュニティ推進事業	担当課	地域づくり支援課		
事業の目的と内容	市民と共に朝霞市民まつり「彩夏祭」を開催・運営することにより、ふるさと意識の醸成と市民が誇る地域文化としての深化を促す。				
令和5年度の事業目標	より多くの方に市民まつりを楽しんでいただけるよう、イベントの充実を図る。				
令和5年度の事業内容	打ち上げ花火や関八州よさこいフェスタをはじめとする多くのイベントを実施する。 既に参加している市内小中学校への補助金を交付するとともに、新規に市内小学校1校に対して、次年度の彩夏祭へ出場するための準備に対して補助金を交付する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
朝霞市民まつり「彩夏祭」来場者数	目標 計画	700,000人	710,000人	710,000人	720,000人
	実績	350,000人	990,000人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 新型コロナウイルス感染症などによる彩夏祭や打ち上げ花火の中止以降、初の通常開催として開催し、約73万人の来場がありました。打ち上げ花火については中止となり、11月に再打ち上げを実施し、約26万人の来場があった。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、彩夏祭のPRをはじめ、朝霞市民まつり実行委員会への支援を行っていき、来場者数の増加を図る。	

1.事業概要		施策番号	3-1-2-1	3-2-2-2	
事業名	多文化共生推進事業	担当課	地域づくり支援課		

1.事業概要		施策番号	3-2-2-3			
事業名	音楽活動事業	担当課	教育指導課			
事業の目的と内容	音楽を愛する心情、人間性豊かな児童生徒や市民を育成する。					
令和5年度の事業目標	音楽を愛する心情や、豊かな人間性が児童生徒・市民に育成されている。					
令和5年度の事業内容	朝霞市小・中学校音楽会、朝霞市小・中学校音楽鑑賞会、朝霞市吹奏楽・器楽フェスティバルを実施する。 ミュージカル「こころの劇場」を開催する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
吹奏楽・器楽フェスティバルの入場者数	目標計画	680人	680人	680人	680人
	実績	680人	589人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 ・市内小学校6年生を対象とした「こころの劇場」については、音楽科の学習と併せて行うことにより、子供たちの興味や関心も大きく、意欲的に鑑賞することができた。よって、豊かな人間性の醸成を育む活動とすることができた。(吹奏楽・器楽フェスティバルについては、施策番号3-2-3により示している。) 目標より人数が下回っているが、出場校の事情によるものであり、事業そのものの評価としたいため、Bとしている。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() ・来場者及び鑑賞者等からの声をもとに、より充実した開催を目指していく。	

1.事業概要		施策番号	3-2-2-4			
事業名	図工・美術活動事業	担当課	教育指導課			
事業の目的と内容	市内の小・中学生が図工・美術の授業で制作した作品の中から、出品作品を選んで展示し、日頃の教育の成果を保護者や地域の方々に見ていただく機会とする。					
令和5年度の事業目標	各学校が学級数に応じて出品し、選ばれた作品について児童生徒・保護者や地域の方に参観していただくことで、評価をいただくよい機会とする。また、児童生徒にとっても出品を通じて技術および意欲の向上が図られる。					
令和5年度の事業内容	「朝霞市小・中学校図工美術展」の開催（土曜日・日曜日の2日間開催）					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
小・中学校図工美術展来場者数	目標計画	2,300人	2,300人	2,300人	2,300人
	実績	3,007人	2,368人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 ・平面作品336品、立体作品336品の出品数があった。また、1/13(土)は595名、1/14(日)は639名という非常に多くの来場者があり、日頃の教育の成果を保護者や地域の方々に見ていただく良い機会となった。また、児童生徒の意欲向上にもつながった。			
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() ・これまでの開催常陽を踏まえ、今後も1月開催とする。また、美術展に向けての各学校の準備に係る負担も考慮し、土・日曜日の2日間の開催とする。			

1.事業概要		施策番号	3-2-2-5		
事業名	芸術文化推進事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	暮らしにゆとりと潤いをもたらす、豊かな人間関係と創造性をもたらす芸術文化への理解や関心の促進、芸術文化に対する子どもの感性の向上や、多様な芸術文化に触れる機会の提供をおこなう。また、市民や市民団体が主体的に芸術文化に参画し、芸術文化を生かしたイベントや活動を支援し、市民の交流を深める。				
令和5年度の事業目標	芸術文化への市民の理解や関心を促進し、子どもの感性の向上を図り、伝統文化を伝える。				
令和5年度の事業内容	朝霞市文化祭等文化事業の開催、朝霞市文化協会の活動の支援をおこなう。また、朝霞市文化協会や市内の優れた芸術活動団体等の協力を得ながら、芸術文化の体験事業を実施する。引き続き青少年や子どもが参加できる事業も実施し、伝統文化の継承に努めるとともに、幅広い世代が交流し、芸術文化を身近に感じ親しみ、学ぶ機会の提供に努め、芸術文化の振興を図る。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
芸術文化展、芸能まつり、文化祭の入場者数	目標計画	26,000人	26,000人	26,000人	26,000人
	実績	11,068人	14,215人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 芸術文化各種事業を開催した。指標数値には届かないが、多くの市民に参加、鑑賞いただき、多様な芸術文化に親しむことの大切さを伝える機会を提供することができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、芸術文化事業を開催し、多くの方に参画・参加いただくことで、活動を通して楽しく交流し、芸術・伝統文化を身近なものとしていただけるよう努める。	

1.事業概要		施策番号	3-2-2-6			
事業名	文化財保護普及事業	担当課	文化財課			
事業の目的と内容	市内の文化財について啓発・公開を行うとともに、文化財保護関係団体への補助金交付等を行い、文化財保護意識の醸成を図る。					
令和5年度の事業目標	指定文化財に関する情報提供、文化財保護関係団体への補助金の交付などを通じて、文化財保護意識の醸成及び啓発に努めるとともに、指定文化財を適切に管理し、文化財保護の充実を図る。					
令和5年度の事業内容	・指定文化財について、朝霞市ホームページやフェイスブック等の媒体を通じて情報提供する。 ・市内文化財の保護・活用に必要な調査及び資料の収集を行う。 ・文化財保護関係団体へ補助金を交付する。 ・市所管の指定文化財の管理について、文化財保護とともに見学者への配慮として環境整備を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
文化財の活用事業開催回数	目標計画	15回	15回	15回	15回
	実績	12回	14回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 目標値は下回ったものの、溝沼獅子舞や根岸野謡の披露・公演や文化財課主催の旧高橋家住宅活用事業などを実施した。また、文化財関係団体に補助金交付のほか、団体からの相談に随時応じるなど、活動の支援を行った。市所管の指定文化財について、管理業務や樹木剪定等を業務委託により適切に管理し、見学者や近隣住民に支障がないよう配慮して実施した。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き文化財関連情報を様々な媒体を活用して発信することで普及啓発を図るとともに、補助金の交付等を通じて文化財関連団体の活動支援を図る。また、市所管の指定文化財を適切に環境整備し、文化財保護とともに見学者等への配慮を図る。	

(3) ライフステージに応じた学び

1) 家庭教育の充実

1.事業概要		施策番号	2-1-6-9	3-3-1-1		
事業名	子育て支援センター事業	担当課	保育課			
事業の目的と内容	子育て中の親子の交流の場として、相談室、プレイルームを備え、子育てに関する相談や情報提供を行う。					
令和5年度の事業目標	子育て中の親子が、交流することにより親の不安が解消し、安心して子育てができるように子育てに関する相談や事業を実施する。					
令和5年度の事業内容	子育て支援センターにおいて、子育てに関する相談、指導、各種事業(パネルシアター・絵本の日、身体計測、誕生会、子育て講座等)を実施する。 ※公設公営2か所、公設民営2か所、民設民営4か所					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
利用者数	目標計画	9,350人	9,350人	12,000人	12,000人
	実績	7,010人	7,460人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 平均利用者数の目標値は下回ったものの、利用者数は8施設の合計で約3千6百人の増、前年度比で6.4%の増となっており、親子の交流の場、子育てに関する相談の場として、利用者の不安軽減につながっているものと思われる。 ※子育て支援センター8施設(公設公営2施設、公設民営2施設、民設民営4施設)の総利用者数は59,684人(R4年度は56,085人)	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 育児に不安を抱えながらも支援センターに来所するまでには至らない、相談の場を希望する保護者が存在するものと思われる。子育て支援センターでは、来所以外にも電話による相談も受け付けているので、気軽に相談できるように市のホームページや広報等で周知を図りながら、引き続き相談業務を行うとともに、各種事業等を実施し、保護者の不安解消に努めてゆく。	

1.事業概要

事業名	母子健康教育事業	担当課	健康づくり課
事業の目的と内容	妊娠、出産、育児に関する知識や技術を身につけ、地域で健やかな育児ができることを目的とし、事業の対象である母子に対し、マタニティ教室や離乳食スタート・ステップアップ教室等の各種事業を実施する。		
令和5年度の事業目標	地域に親族・友人知人の少ない当市の特性からも、妊娠期から子育て支援に関する知識や技術の普及を図っていく。		
令和5年度の事業内容	マタニティ教室や離乳食スタート・ステップアップ教室等の各種事業を実施する。		

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
マタニティ教室参加者数	目標計画	1,500人	1,500人	860人	860人
	実績	780人	718人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 土日の開催にしていることで、仕事を持ちながら出産を迎える対象者が夫婦そろって参加しやすく、出産・育児に対する意識向上や母子保健に関する知識の普及につながっていると思われる。インフルエンザ流行の影響からか、年末から年明けにかけて参加人数がやや減少したものの、その後、参加人数の回復が見られている。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 当面現状を維持しながら、参加者のニーズに応じて内容の検討を行っていく。	

1.事業概要		施策番号	3-3-1-3	4-2-1-4	4-2-2-5	
事業名	家庭教育推進事業		担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	親や保護者が家庭教育について学ぶ機会や、保護者同士が交流したり情報交換をしたり相談し合う活動を支援する。また、家庭教育の大切さを啓発する。					
令和5年度の事業目標	親や保護者が、地域や地域の仲間とともに子育てに関する様々な学びを行い、保護者同士が交流したり情報交換をしたり相談し合う家庭教育学級活動をさまざまな形で支援する。また、講演会や子育て講座、啓発冊子の作成・配布等を実施し、家庭教育に対する啓発を行う。					
令和5年度の事業内容	市内の小・中学校PTA等や子育てサークル等の市民団体が開催する家庭教育学級活動に補助金を給付するとともに、活動に関する相談をおこなうことで活動を支援する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
家庭教育学級数	目標計画	28団体	22団体	19団体	19団体
	実績	8団体	8団体	—	—
家庭教育学級事業延参加者数	目標計画	3,400人	1,000人	1,100人	1,200人
	実績	486人	731	—	—

2.実施結果(指標)

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 事業への参加者数は増加したが、コロナ後も、幼稚園や小中学校のPTA等での家庭教育学級の開設数が改善しない。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 親や保護者が家庭教育について学ぶ機会や、保護者同士が交流したり情報交換をしたり相談し合う活動を通して、家庭での子育てについて意識を高め、家庭教育の重要性を認識していただけるよう努めます。	

2) 青少年の育成

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-6-8	3-3-2-1		
事業名	児童館管理運営事業	担当課	こども未来課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-3-2-2			
事業名	青少年健全育成事業	担当課	こども未来課			
事業の 目的と内容	青少年健全育成への市民意識の高揚を促すため、関係機関や学校・市民と連携し、市民総ぐるみで啓発活動を実施する。					
令和5年度の 事業目標	各団体と協働により青少年健全育成活動が推進され、青少年が健全に育成されている。					
令和5年度の 事業内容	青少年健全育成活動団体に補助金を交付し活動を支援する。青少年健全育成の集い、ふれあい体験事業、啓発キャンペーン、親子映画会、ふれあい標語、青少年を守り育成する家等の啓発活動事業を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
青少年健全育成啓発活動事業延べ参加者数	目標計画	4,000人	7,000人	7,000人	7,000人
	実績	6,017人	6,256人	—	—

3. 分析・展開

判定	C A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 <説明:指標の達成状況及び改善等> 新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた事業が再開され、コロナ禍前の状況に戻りつつある中で、子どもたちの考えや意見を発表する機会の確保や親子のふれあいを目的とした事業、子どもたちとの駅頭での啓発活動等により、子どもたちの健全な育成のための活動を行うことができた。					
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も地域や学校等と連携をしながら、子どもたちの健全な育成のための活動を継続して行っていきたい。					

1.事業概要		施策番号	3-3-2-3			
事業名	ふれあい推進事業	担当課	教育指導課			
事業の目的と内容	地域における奉仕活動・体験活動・防犯活動等の取組を推進することにより、心豊かな青少年を育成するとともに、地域で子どもを育てる意識を醸成し、地域教育力の活性化を図る。					
令和5年度の事業目標	中学校区単位で小・中学生、保護者、地域の方々が、地域の奉仕活動・体験活動等を実施することにより、心豊かな小・中学生が育成される。また、地域の児童生徒を育てる力が高まっている。					
令和5年度の事業内容	朝霞市ふれあい推進事業推進委員会の設置と活動。 市内各中学校区における主催事業の実施。(フェスティバル、あいさつ運動、参加団体による演舞など)					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
ふれあい推進事業参加者数	目標計画	7,500人	7,500人	7,500人	7,500人
	実績	5,495人	7,817人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・朝霞第一～五中学校区に分かれて、各地域の実態に応じた催しを実施した。学校と地域がともに取り組み、事業の内容について各種工夫を凝らし、地域ごとの魅力が出ていた。地域ぐるみのあいさつ運動や出店により、地域住民がふれあい、明るい声が響く一日となった。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() ・コロナ禍を越え、今後の開催の在り方についても、各中学校区で工夫・改善を進めている。				

3) 高齢社会に対応した学習活動の推進

1.事業概要		施策番号	3-3-3-1	3-3-4-1		
事業名	生きがいづくり活動支援事業	担当課	長寿はつらつ課			
事業の 目的と内容	高齢者の方々が交流し、ふれあうことができるように助成や環境整備を図る。 集いの場や交流の場を提供するとともに高齢者団体等への補助金を交付するなど、高齢者の生活が健全で豊かなものとなるようサポートする。					
令和5年度の 事業目標	高齢者の方々が交流し、ふれあうことができるように助成や環境整備を図る。					
令和5年度の 事業内容	高齢者福祉の増進を目的とした活動団体に集いや交流の場を提供し、また、高齢者が持つ経験や知識を生かしたボランティア活動等を実施している老人クラブに補助金を交付する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
老人クラブ数(団体)	目標計画	28団体	25団体	25団体	25団体
	実績	21団体	21団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 シニアスポーツフェスティバルを開催したところ、多くの方に参加していただくことができた。また、シニアクラブ連合会(旧:老人クラブ連合会)によるスポーツ大会やカラオケ大会等も予定通り開催されていた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 活動を休止している老人クラブがあるため、事務局である社会福祉協議会と各クラブの活動再開等について、検討を行う。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-10	3-3-3-2	3-3-4-2	
事業名	老人福祉センター管理運営事業	担当課	長寿はつらつ課			

1.事業概要		施策番号	3-3-3-3			
事業名	地域介護予防活動支援事業	担当課	長寿はつらつ課			
事業の目的と内容	老化などにより心身機能が低下し、介護保険の要支援・要介護に該当しない人を対象に、閉じこもりなどによる心身機能の低下を予防することで、日常生活の自立と社会参加を図り、介護予防を推進する。また、この事業を通じて地域ふれあいの拠点づくりを目指す。					
令和5年度の事業目標	地域の高齢者を中心に構成され、介護予防を目的とする活動団体の活動継続を支援する。					
令和5年度の事業内容	介護予防活動に関する意識啓発を目的に、専門職である保健師や看護師等を活動団体に派遣し、健康維持についての助言や講話を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
活動参加者数	目標計画	100人	50人	50人	50人
	実績	14人	98人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 保健師・看護師のほか、にリハビリテーション専門職を派遣することができ、椅子に座ったままできる体操を実施する など、指標を上回ることができた。	
今後の展開	□ 現状通り推進 ■ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() リハビリテーション専門職、管理栄養士、歯科衛生士などの専門職を活用し、様々な介護予防メニューを提供する ことで、活動団体の活動継続を支援する地域参加型介護予防事業を推進していく。	

1.事業概要		施策番号	3-3-3-4			
事業名	生活支援体制整備事業	担当課	長寿はつらつ課			
事業の 目的と内容	地域における生活支援体制の構築を目指し、高齢者の多様化するニーズに応じ、住民参加をすすめる、助け合い等による生活支援体制構築に向け、地域資源の発掘・育成、協議体の開催、生活支援コーディネーターを配置する。					
令和5年度の 事業目標	地域の特性に則し、高齢者が安心して生活できるような支援の仕組みづくりに向け、地域における生活支援体制の構築を目指す。					
令和5年度の 事業内容	生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）が中心となり、住民が希望する取り組みと、サロンなどの通いの場や住民同士の交流の場などの地域資源とをマッチングする。 また、住民の協同により、地域の課題解決を推進するため、定期的に協議体を開催する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
協議体の開催回数	目標 計画	66回	66回	72回	72回
	実績	58回	60回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 生活支援コーディネーター会議を毎月開催し、ニーズに合った事業の企画・実施や第2層協議体の活動状況を共有したほか、第1層協議体の立ち上げを行った。 第2層協議体の役割の再確認や先進市の取組を学ぶため、学習会を開催した。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 住民主体の活動を支援するための体制・仕組みづくりを整備する。 第6圏域における第2層協議体の設置に向けて支援する。	

4) 多世代にわたる交流・学習機会の提供

1.事業概要		施策番号	3-3-3-1	3-3-4-1	
事業名	生きがいづくり活動支援事業	担当課	長寿はつらつ課		

1.事業概要		施策番号	2-1-6-10	3-3-3-2	3-3-4-2
事業名	老人福祉センター管理運営事業	担当課	長寿はつらつ課		

5) 学校教育と社会教育の連携

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-5-2	3-3-5-1		
事業名	放課後子ども教室事業		担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	放課後や週末等に小学校の空き教室や特別教室等を活用し、安心・安全な子どもの活動拠点(居場所)を設けるとともに、地域の方々の参画も得ながら、学校では学ばない多様な学習活動を提供し、子どもが地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりを推進する。					
令和5年度の事業目標	土曜日に小学校の空き教室や特別教室等を活用し、学校では学ばない多様な学習活動を提供する。また、学区や学年を越えた子どもたちの交流を促し、地域の方々の参画も得ながら、安心・安全な子どもの活動拠点(居場所)を設け、子どもが地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりを推進する。					
令和5年度の事業内容	市内の小学校の空き教室や特別教室を活用して、学校では学べない多様な学習活動を提供する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
実施校数	目標計画	6校	6校	6校	7校
	実績	6校	6校	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 35人学級の実現や児童生徒数の増加などにより、空き教室等が減少する中で、夏季休暇期間中に各校5日間、土曜日に各校12日間の放課後子ども教室を継続して開催することができた。	
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☒ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 夏季休暇期間中と土曜日のプログラム提供型の事業を継続するとともに、平日の放課後の放課後子ども教室についても、空き教室の状況等を学校等に確認しながら、実施に向けて検討していく。	

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-5-1	3-3-5-2		
事業名	学校体育施設開放事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

6) キャリアアップやスキルアップに関する学習の支援

1.事業概要		施策番号	3-3-6-1			
事業名	起業家育成支援事業	担当課	産業振興課			
事業の目的と内容	起業・創業を考えている方や開業間もない方をトータルサポートすることにより、本市の産業活性化を促し、創業の促進を図る。					
令和5年度の事業目標	起業・創業を考えている方や開業間もない方に対し、情報提供や資金面の支援を行う。					
令和5年度の事業内容	起業家育成相談や起業家育成支援セミナーを実施するとともに、金融機関と連携し、資金の貸付を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
起業家育成支援セミナー参加者数	目標計画	60人	60人	60人	60人
	実績	37人	51人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 起業家育成支援セミナーについては、日本政策金融公庫との共催や会場とオンラインのハイブリッド開催などの結果、昨年度よりも参加者が増加した。また、相談件数も増加しており、総合的に判断すると、目標・計画に近い成果があがっていると考えられる。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 市内で起業する方々に対する補助金制度や相談事業、セミナーなどの各種支援策に関する情報が、必要な方へ行き届くよう情報を整理しつつ、周知に努めていく。また、オンラインセミナーなどによりより参加しやすい開催方法が定着しつつあるため、引き続き取り組んでいく。				

1.事業概要		施策番号	3-3-6-2		
事業名	就労支援事業	担当課	産業振興課		
事業の目的と内容	就労希望者に対し、就労に必要な情報提供等の支援を行うことにより、雇用の促進を図る。				
令和5年度の事業目標	就労希望者に対し、関係機関と連携したセミナーや個別相談会等を開催し、雇用の促進を図る。				
令和5年度の事業内容	面接のポイントや応募書類の書き方など就労に役立つ知識を習得するための「就職支援セミナー」や自己分析や適性診断など就職全般に係る個別相談を受け付ける「就職支援相談」を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
就職支援セミナー参加者数	目標計画	300人	300人	300人	300人
	実績	524人	465人	—	—

3. 分析・展開

7. 分析・展開		
判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 昨年度に引き続き、当初の予定通りにセミナーを開催することができた。また、ワーク・ライフ・グッドバランス企業 認定の認定期間満了に伴い、継続して認定できるよう制度を改めるなどの対応を行うことができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() コロナ禍から取り入れたオンラインでの受講も継続するなど、より参加しやすい開催方法に取り組んでいく。 また、ワーク・ライフ・グッドバランス企業認定については、今後は、新たな事業者の認定件数の増加に向けて、よ り効果的な募集を行うとともに、就職希望者にも情報発信をするなど、制度の周知を図っていく。	

1.事業概要		施策番号	3-3-6-3			
事業名	農業振興支援事業	担当課	産業振興課			
事業の目的と内容	農業の収益性を高める取り組みや担い手の育成を支援するとともに、農業経営の施策を計画的に進め、都市農業の利点を最大限に発揮し、地産地消等を推進する。農業体験事業等を通じて、市民と農家の交流により地域農業に対する相互理解を深める。					
令和5年度の事業目標	・担い手の育成を支援するため農業後継者育成視察研修会及び女性農業後継者育成研修会を実施する。(各1回) ・市民と農家の交流を深めるため農業体験を実施する。(5回)					
令和5年度の事業内容	農業体験(田植え、稲刈り、じゃがいも掘り、さつまいも掘り、にんじん掘り)各1回を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
農業体験開催回数	目標計画	5回	5回	5回	5回
	実績	5回	5回	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 昨年に引き続き、当初の予定どおりに農業体験を実施することができた。どの農業体験も定員を上回る申し込みがあり、十分に成果が上がっていると考えられる。			
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き市民と農家の交流を図り、地域農業に対する相互理解を深めるため、農業体験の品目を見直し、農業体験を実施していく。			

1.事業概要		施策番号	3-3-6-4		
事業名	ビジネス支援サービス事業	担当課	図書館		
事業の目的と内容	情報拠点である図書館を活用して、企業や就職等の支援を行うため、ビジネス関連図書の提供、ビジネス情報検索端末による情報提供に努める。				
令和5年度の事業目標	ビジネス関連図書の充実及びビジネス情報検索端末の利用促進を図る。				
令和5年度の事業内容	ビジネス関連図書の充実及び、ビジネス情報検索端末の利用提供を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2024)年度
ビジネス支援資料貸出冊数	目標計画	5,400冊	6,100冊	6,200冊	6,300冊
	実績	5,888冊	5,396冊	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 目標の貸出冊数には達しなかったものの、ビジネス関連図書の購入、充実を図るとともに、ビジネス情報検索端末の提供や、新着図書リストを毎月ホームページに掲載するなど情報提供を行い、館内利用や情報の発信・提供をすることができた。		
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☒ その他(一部見直して推進) 情報ツールの多様化、パーソナル化に伴い、ビジネス情報検索端末の需要が減少していることから、令和5年度で端末の提供を終了する代わりに、令和6年度から館内にWi-Fiを整備することで、来館者のニーズに応え、利便性の向上を図る。今後もビジネス関連図書の充実を図り、ホームページ等を通じて事業PRや情報提供に務める。		

4 市民の学びの“主体性”を支えます！

(1) 学習活動の評価

1) 学習活動の成果の発表とその機会の充実

		施策番号	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3
事業名	生涯学習ボランティア事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要		施策番号	4-1-1-2			
事業名	文化祭関連事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市民の芸術文化活動を促進するとともに、芸術文化に関心を持つ市民を増やすため、市民による芸術文化活動の成果を発表する場と機会を設け、より身近で優れた芸術文化に親む機会を提供する。また、併せて各種団体やグループの交流を図り、市民の自主的な活動の充実と活性化を図る。					
令和5年度の事業目標	市民が芸術文化活動の成果を発表できる場と機会を設け、市民や地域における芸術文化の推進を図る。					
令和5年度の事業内容	朝霞市文化祭等文化事業の開催や朝霞市文化協会の活動の支援をおこなう。開催に当たっては、市民の一般参加募集を行う。また、併せて朝霞市文化協会や市内の芸術文化活動団体の協力を得ながら、芸術文化の体験事業も実施する。					

2.実施結果(指標)						
指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	
芸術文化展、芸能まつり、文化祭の入場者数	目標計画	26,000人	26,000人	26,000人	26,000人	
	実績	11,068人	14,215人	—	—	

3. 分析・展開		
判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度(事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 朝霞市文化協会の協力を得ながら、文化祭等の文化事業を開催し、活動の成果の発表の場を設けることができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 文化祭や芸能まつり等が、活動を継続していく目標やモチベーションとなり、成果や質の向上、活動の充実につながり、参加者・入場者が増えていくよう支援していく。	

1.事業概要		施策番号	4-1-1-3			
事業名	吹奏楽・器楽フェスティバル	担当課	教育指導課			
事業の 目的と内容	音楽を愛する心情、人間性豊かな児童生徒や市民を育成する。					
令和5年度の 事業目標	朝霞市在住の小学生から社会人に音楽を愛する心情や豊かな人間性が育成されている。					
令和5年度の 事業内容	朝霞市吹奏楽・器楽フェスティバルを実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
吹奏楽・器楽フェスティバルの入場者数	目標計画	680人	680人	680人	680人
	実績	680人	589人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・例年出演していた市内中学校が、学校行事と重なってしまい不参加となったため、入場者数は減となっているが、市内高等学校や大学、県南西部消防隊音楽隊など、地域とのつながりを密にし、合同演奏を実施するなど、ともに音楽を愛好する心情を育むことができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() ・今年度の実施状況を踏まえて、日程調整や各団体との連絡・調整を行い、より内容の充実した催しとしていく。また、演奏者だけでなく、観客を巻き込めるような工夫を盛り込むなど、より一体感を感じながら音楽を楽しむことができるよう、実行委員会が主体となって今年度も推進していく。	

(2) 人材・団体の育成

1) 指導者の育成

1.事業概要		施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業	担当課	地域づくり支援課				

1.事業概要		施策番号	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3
事業名	生涯学習ボランティア事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要		施策番号	1-3-1-5	4-2-1-3	4-2-2-2	
事業名	市民企画講座	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要		施策番号	3-3-1-3	4-2-1-4	4-2-2-5	
事業名	家庭教育推進事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

2) 市民主体の学習を支援

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業		担当課	地域づくり支援課			
事業の目的と内容	市民活動に関する情報の収集や発信、活動の相談や団体同士の交流促進等の場としての施設を活用するとともに、市民活動の発展や参加促進を目的とした事業を実施する。						
令和5年度の事業目標	市民活動の啓発や参加促進を目的とした事業を実施するとともに、団体への支援として、NPO法人の設立や事業実施の経費を一部助成する。また、ボランティアやイベント等の市民活動に関する情報の掲示・提供、市民活動団体の活動内容等を収集したガイドブックの作成等を行う。						
令和5年度の事業内容	・NPO法人等の市民活動団体の情報収集、提供、相談業務 ・市民活動団体支援補助金交付 ・地域活動参加支援事業実施 ・市民活動の団体情報等を取りまとめたガイドブック発行 ・市民活動団体の活動内容を広報あさかに掲載(隔月) ・市民活動パネル展の実施 ・市民活動団体のイベント等の情報をメールマガジンとして発行(毎月) ・朝霞市イベントボランティア登録事業 ・他市の市民活動団体等との交流事業						

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
主たる事務所が市内にあるNPO法人数	目標計画	52団体	56団体	60団体	60団体
	実績	48団体	47団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 指標のNPO法人数については、目標に至らなかったが、団体の事業及び設立に係る補助金の交付や個別相談会の開催により団体運営の支援に努めた。また、地域活動への参加促進に繋がるセミナーの開催や朝霞地区4市の団体との交流会などにより、活動の活発化、人材の育成、活動範囲の拡大等に関する支援が行うことができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 関係機関や他市の市民活動担当と連携を図りながら、活動への参加機会の提供や情報発信の強化、団体同士の連携等が図れる事業を実施していく。また、団体が抱える課題の解決に向けて、引き続き支援する側の職員の資質向上に努めていく。	

1.事業概要		施策番号	1-3-1-5	4-2-1-3	4-2-2-2	
事業名	市民企画講座	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市民の創意による地域の実情に即した学習機会の形成を促すとともに、市と市民との協働による生涯学習活動の推進を図るために、市民団体が自ら企画実施する学習講座に要する経費の一部を市が補助する。					
令和5年度の事業目標	市民の創意による地域の実情に即した学習機会の形成を促し、市と市民との協働による生涯学習活動の推進を図る。					
令和5年度の事業内容	市民団体が自ら企画実施する学習講座に要する経費の一部を市が補助する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
市民企画講座事業参加団体数	目標計画	10団体	10団体	10団体	10団体
	実績	8団体	9団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 指標の目標値には達していないが、団体数が増えてきている。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 一層の事業周知に努め、市民創意の学習機会の充実を図っていく。	

		施策番号	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3
事業名	生涯学習ボランティア事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-3-1-4	4-2-2-4		
事業名	あさか学習おとどけ講座	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市民の主体的な学習機会の拡充と市政への理解を深めることによって、生涯学習の推進と市民協働の市政の進展に寄与すること目的とする。市の職員等が講師となって、主に市の施策等の説明を行う行政メニューと企業等(事業所)の社員が講師となって、その専門的知識・技能資格を活かして講義等を行う企業メニューを登録し、市民の求めに応じて講座を実施する。					
令和5年度の事業目標	生涯学習の推進と市民協働の進展に寄与するため、おとどけ講座の活用を推進する。					
令和5年度の事業内容	おとどけ講座の講座内容の充実を図り、活用を促進する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
講座利用件数	目標計画	35件	35件	35件	35件
	実績	7件	12件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度(事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 指標の目標値には達していないが、利用件数が増加している。市民の学習活動の場が増えてきていると思われる。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 多くの方にご利用いただけるよう、事業の周知に努めるとともに、講座メニューの充実を図っていく。	

		施策番号	3-3-1-3	4-2-1-4	4-2-2-5	
事業名	家庭教育推進事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-2-1-5	4-2-2-6		
事業名	スポーツ団体等補助事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	朝霞市体育協会、市民総合体育大会実行委員会及び青少年に対しスポーツ活動を行っている団体へ補助金を交付し団体活動の推進を図る。					
令和5年度の事業目標	青少年の健全育成やスポーツ団体の活動の活性化を支援し、補助金を交付することによりスポーツの振興及び普及が図られるよう取り組む。					
令和5年度の事業内容	朝霞市スポーツ協会、市民総合体育大会実行委員会及び青少年スポーツ活動の活性化を支援するため補助金を交付する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
市民総合体育大会種目別大会	目標計画	32種	32種	32種	32種
	実績	15種	21種	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 コロナ禍が明け、種目別大会も多くの種目で再開されるなか、スポーツ協会、スポーツ団体等のスポーツ活動団体に対し補助金交付等の支援を行うことで、活動の支援を行うことができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() スポーツ活動の活性化に向け、各種団体の活動支援を行うため、引き続き補助金の適正な交付に努めていく。	

5 市民とともに学びを“協働”で推進します！

(1) 生涯学習推進体制の充実

1) 推進体制の充実

1.事業概要		施策番号	5-1-1-1			
事業名	社会教育委員会議		担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	地域において社会教育に優れた知見を有する人々の知識を社会教育行政に反映させるため、学校教育関係者や社会教育関係者及び学識経験者等により構成された社会教育委員による会議を開催する。					
令和5年度の事業目標	社会教育委員から助言を受け社会教育行政を推進する。					
令和5年度の事業内容	社会教育委員会議を開催し、委員からの助言を活かし朝霞市の生涯学習を推進する。また、勉強会や先進地の視察研修会を行い、今後の当市の生涯学習の推進について助言をいただく。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
社会教育委員会議開催成果	目標計画	委員からの助言を活かし後期生涯学習計画の策定を進める。	後期生涯学習計画の進捗確認と社会教育行政への助言を生涯学習推進に活かす	後期生涯学習計画の進捗確認と社会教育行政への助言を生涯学習推進に活かす	第3次生涯学習計画の成果及び進捗状況を確認するほか、委員からの助言に基づき、第4次生涯学習計画の策定準備に取り組む
	実績	生涯学習計画(後期期間)の進捗状況や生涯学習施策について、御意見やアドバイスをいただき、生涯学習の推進に努めた	生涯学習計画(後期期間)の進捗状況や生涯学習施策について、御意見やアドバイスをいただき、生涯学習の推進に努めた	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度(事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 事業評価について建議いただくとともに、計画の進捗管理等について、ご意見等いただいた。また、生涯学習部における事業報告と事業計画についてお諮りし、ご意見をいただくことで、本市の生涯学習の方向性が示されることとなった。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き、生涯学習施策について建議いただき、生涯学習の推進に努める。	

1.事業概要		施策番号	5-1-1-2			
事業名	スポーツ推進審議会	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	スポーツ推進審議会などでの意見を踏まえ、さらに利用しやすい施設の管理、運営及び、市民のスポーツ活動の推進に努める。					
令和5年度の事業目標	市民のスポーツ活動の推進のため、委員からより多くの意見をいただき、スポーツの推進に努める。					
令和5年度の事業内容	スポーツ推進審議会を開催する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
委員からのスポーツ行政に関する意見	目標計画	10件	10件	10件	10件
	実績	10件	10件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 令和5年度の事業計画、スポーツの推進、体育施設の管理運営に係る諸課題に対し、専門的な見地から多くの意見をいただくための会議運営に努めた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 今後も多くの意見がいただけるような会議運営に努め、提出いただいた意見を基に、スポーツ施策の更なる推進につくるとともに施設の管理運営等の改善に取り組んでいく。				

1.事業概要		施策番号	5-1-1-3			
事業名	文化財保護審議委員会議	担当課	文化財課			
事業の目的と内容	文化財の保護及び活用について審議するため、文化財保護審議委員による会議を開催し、文化財保護を推進する。					
令和5年度の事業目標	文化財保護審議委員会議を開催し、文化財の保護及び活用について審議する。					
令和5年度の事業内容	文化財行政の状況などについて審議するとともに、必要な事項について諮問し、文化財の保護及び活用を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
市指定文化財の件数	目標計画	31件	31件	31件	31件
	実績	31件	31件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 文化財保護審議委員会を2回開催し、文化財保護行政の状況を報告するとともに、様々な指摘や提案をいただき、今後の文化財保護行政に生かすことができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き文化財保護審議委員会を開催し、文化財の保護及び活用について諮問し、討議いただく中で、指標としている指定文化財件数の増加に向けた意見を聴取していく。				

1.事業概要		施策番号	5-1-1-4		
事業名	博物館協議会	担当課	文化財課		
事業の目的と内容	博物館法の定めにより、館長の諮問機関として協議会を開催し、博物館活動を推進する。				
令和5年度の事業目標	会議を2回実施し博物館活動についての諮問及び意見聴取を行う。				
令和5年度の事業内容	・第1回協議会(10月開催予定):令和5年度事業報告、令和5年度事業計画及び進捗報告、その他 ・第2回協議会(2月開催予定):令和5年度事業進捗報告、令和6年度事業計画、その他				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
博物館活動の改善提案数	目標計画	2件	2件	2件	2件
	実績	2件	2件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 博物館協議会を2回開催し、コロナ禍以降における博物館の運営や、博物館法改正への対応、催し物の情報発信の仕方など、多様な意見、提案を受け、事業に生かすことができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き博物館協議会を開催し、博物館事業を外部の視点から検証し、改善点等の意見を聴取する。また、聴取した意見を運営に反映し、市民の生涯学習の拠点として博物館事業の充実を図っていく。				

1.事業概要		施策番号	5-1-1-5		
事業名	公民館運営審議会	担当課	中央公民館		
事業の目的と内容	審議会からの意見を受け、公民館の運営を推進する。 公民館利用者や学識経験者、教育関係者で構成される公民館運営審議会を開催して意見を伺い、運営に反映する。				
令和5年度の事業目標	公民館運営審議会を開催して意見を伺い、運営に反映する。				
令和5年度の事業内容	公民館運営審議会を2回開催し、審議内容を公民館の運営に反映する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
公民館運営審議会開催回数	目標計画	2回	2回	2回	2回
	実績	2回	2回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 審議会委員及び公民館事務局職員が、現状を話し合いながら活発な質疑が行われた。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 公民館利用者、学識経験者、教育関係者等幅広い意見を収集しながら公民館の運営に役立てる。	

1.事業概要		施策番号	5-1-1-6			
事業名	図書館協議会	担当課	図書館			
事業の目的と内容	図書館の管理運営に関し、広く意見を求め市民ニーズを踏まえた図書館運営を図るため、提出した議題について、協議会委員より意見等をいただく。					
令和5年度の事業目標	図書館協議会を開催し、提出した議題について協議会委員より意見等をいただく。					
令和5年度の事業内容	令和5年度事業報告・令和5年度事業計画や館運営等に関して、協議会委員から意見をいただき、図書館運営に反映する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
図書館協議会開催回数	目標計画	3回	3回	2回	4回
	実績	2回	2回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> 図書館協議会を2回開催し、事業計画や実施事業および利用状況の報告を行い、ご意見をいただいた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き図書館協議会を開催し、館運営等に関し意見をいただき、図書館運営に反映する。	

2) 実施計画の策定

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	5-1-2-1			
事業名	第3次朝霞市生涯学習計画実施計画		担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	「第3次朝霞市生涯学習計画」を体系的に網羅し、生涯学習の推進の効果を明確に把握するため、数値目標を設定した実施計画を策定する。					
令和5年度の事業目標	「第3次朝霞市生涯学習計画」の進捗状況を把握する。					
令和5年度の事業内容	生涯学習計画に基づき、生涯学習に関する事業について3年計画を立て、その効果を把握し、生涯学習の推進を図るため毎年度見直しを行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
生涯学習計画の進捗状況	目標計画	目標・計画通りに成果が上がっている	目標・計画通りに成果が上がっている	目標・計画通りに成果が上がっている	目標・計画通りに成果が上がっている
	実績	目標・計画通りに成果が上がっている	目標・計画通りに成果が上がっている	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 目標どおり、庁内の関係各課が事業評価を行うことで、進捗状況を把握することができた。 全庁的に生涯学習施策を推進する体制が整っていることが確認できた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き、計画の進捗管理を行い、生涯学習の推進が効果的に図られるよう努める。				

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	5-1-2-2			
事業名	スポーツ推進計画		担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	「誰もが いつでも どこでも 楽しめる スポーツ社会の実現」目指すために計画策定し、市民の一人ひとりが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができ、心身ともに健康で生き生きとした生活が送れる「生涯スポーツ社会」の実現に取り組む。					
令和5年度の事業目標	平成27年度に計画を見直した際、重点項目を定めその実現に向け取り組む。アンケート調査の実施。また、市民のスポーツ実施率を上げる。					
令和5年度の事業内容	施設の計画的な改修に取り組み、市民が参加しやすい教室等を開催する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
スポーツ実施率	目標計画	55%	60%	60%	60%
	実績	— (アンケート調査の実施年度ではないため)	— (アンケート調査の実施年度ではないため)	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 ＜説明：指標の達成状況及び改善等＞ 「誰もが いつでも どこでも 楽しめる スポーツ社会の実現」に向け、教室、大会等の開催を継続するとともに、施設の管理運営の改善に努めることで、市民のスポーツ実施の促進を図る。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、第2期朝霞市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ実施率の目標達成に向け、各種スポーツ教室、大会の開催などに取組んでいく。	

1.事業概要		施策番号	5-1-2-3			
事業名	図書館サービス基本計画	担当課	図書館			
事業の目的と内容	より魅力的で利用しやすい図書館を運営していくため、「第2次朝霞市図書館サービス基本計画」を踏まえ、今後の更なる図書館サービスの充実を図ることを目的とする。					
令和5年度の事業目標	計画体系目標ごとにサービス評価指標を設定し、自己評価を実施する。					
令和5年度の事業内容	計画体系目標ごとにサービス評価指標を設定し、自己評価を実施する。 利用者アンケートを実施して図書館サービスに対する満足度を調査する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
利用者満足度(%)	目標計画	90%	90%	90%	90%
	実績	84.0%	83.3%	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 アンケート調査では評価する意見が多く、マイナスの意見の中にも図書館への期待から出されている意見が多くみられることから、一定の評価は得ることができている。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も、図書館サービス計画の基本理念「いつでも、どこでも、誰でも気軽に使える図書館」に基づき、図書館サービスの充実を図っていく。				

1.事業概要		施策番号	5-1-2-4			
事業名	子ども読書活動推進計画	担当課	図書館			
事業の目的と内容	「第3次朝霞市子ども読書活動推進計画」に基づき、次代を担う子どもたちの読書に親しむ機会の充実及び、環境整備を図り、子どもの読書活動を推進していく。					
令和5年度の事業目標	基本目標ごとに評価指標を設定し、自己評価を実施する。					
令和5年度の事業内容	図書館をはじめ計画を実施する関係機関・関係団体は、基本目標を踏まえた実施計画を策定、自己評価を実施し、					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
関係連絡会議開催回数	目標計画	2回	2回	2回	4回
	実績	2回	2回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 関係各所と連携し、各委員から意見をいただきながら計画の進行管理を行った。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き関係機関・団体との連携を深め、子どもの読書と子どもの読書の推進活動を進めていく。				

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画

【担当課別事業一覧】

担当課	施策番号					事業名	ページ
シティ・プロモーション課	1-1-1-1					広報事業	4
危機管理室	3-1-3-1					地域防災推進事業	31
	3-1-3-2					防犯対策推進事業	31
人権庶務課	1-3-1-2	3-1-1-3				男女平等推進事業	27
	3-1-1-1					人権啓発事業	26
	3-1-1-2					平和事業	26
地域づくり支援課	3-1-3-3					消費者教育・啓発事業	32
	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1	市民活動支援ステーション運営事業	54
	2-1-6-1					市民会館管理運営事業	18
	2-1-6-2					市民センター管理運営事業	18
	2-1-6-3					市民活動支援ステーション管理事業	19
	3-1-2-1	3-2-2-2				多文化共生推進事業	29
	3-2-2-1					コミュニティ推進事業	39
産業振興課	2-1-6-4					産業文化センター管理運営事業	19
	3-3-6-1					起業家育成支援事業	50
	3-3-6-2					就労支援事業	50
	3-3-6-3					農業振興支援事業	51
環境推進課	1-1-1-3	3-1-4-1				環境教育・環境学習の推進事業	33
資源リサイクル課	2-1-6-5					リサイクルプラザ管理運営事業	20
	3-1-4-2					ごみの減量・リサイクル推進啓発事業	33
コミュニティセンター	2-1-6-6					コミュニティセンター管理運営事業	20
福祉相談課	2-1-6-7					総合福祉センター（はあとびあ）管理運営事業	21
障害福祉課	3-1-1-4					共生社会の理念の普及	27
	3-2-1-1					障害者スポーツ・レクリエーション事業	37
こども未来課	2-1-6-8	3-3-2-1				児童館管理運営事業	21
	3-3-2-2					青少年健全育成事業	45
保育課	2-1-6-9	3-3-1-1				子育て支援センター事業	43
長寿はつらつ課	2-1-6-10	3-3-3-2	3-3-4-2			老人福祉センター管理運営事業	22
	3-3-3-1	3-3-4-1				生きがいづくり活動支援事業	47
	3-3-3-3					地域介護予防活動支援事業	47
	3-3-3-4					生活支援体制整備事業	48
健康づくり課	2-1-6-11	3-2-1-2				健康増進センター管理運営事業	22
	3-2-1-3					健康教育事業	38
	3-3-1-2					母子健康教育事業	43
まちづくり推進課	3-1-3-4					交通安全教育事業	32
	3-1-4-3					景観まちづくり推進事業	34
みどり公園課	2-1-6-12	3-1-4-4				基地跡地（朝霞の森）暫定利用事業	34
	2-1-6-13	3-1-4-5				公園や広場の管理事業	23
	3-1-4-6					緑化推進事業	35
道路整備課	3-1-4-7					花と緑のまちづくり事業	35
	3-1-4-8					黒目川桜並木管理事業 黒目川花まつり	36
教育指導課	3-1-1-5					人権教育事業（学校教育）	28
	3-1-2-2					日本語指導充実事業	30
	3-1-2-3					国際理解教育事業	30
	3-2-2-3					音楽活動事業	40
	3-2-2-4					図工・美術活動事業	40
	3-3-2-3					ふれあい推進事業	46
	4-1-1-3					吹奏楽・器楽フェスティバル	53
	1-1-1-4					生涯学習情報提供	5
生涯学習・スポーツ課	1-1-1-5					スポーツ情報提供	5
	1-2-1-2					生涯学習相談事業	9
	1-2-1-3					スポーツ相談事業	10
	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3		生涯学習ボランティア事業	12
	1-3-1-4	4-2-2-4				あさか学習おとどけ講座	56
	1-3-1-5	4-2-1-3	4-2-2-2			市民企画講座	55
	1-3-1-6					スポーツ大会・教室推進事業	13
	1-3-1-7					スポーツ指導者の紹介事業	13
	2-1-4-1					スポーツ施設管理運営事業	16
	2-1-5-1	3-3-5-2				学校体育施設開放事業	17
	2-1-5-2	3-3-5-1				放課後子ども教室事業	49
	2-2-1-1					大学等の連携事業	24

担当課	施策番号			事業名	ページ
	2-2-1-2			民間企業との連携事業	24
	2-2-1-3			共催・後援事業	25
	3-1-1-6			人権教育事業（社会教育）	28
	3-2-1-4			スポーツ振興事業	38
	3-2-1-5	4-2-2-6		スポーツ団体等補助事業	57
	3-2-2-5			芸術文化推進事業	41
	3-3-1-3	4-2-1-4	4-2-2-5	家庭教育推進事業	44
	4-1-1-2			文化祭関連事業	52
	5-1-1-1			社会教育委員会議	58
	5-1-1-2			スポーツ推進審議会	59
	5-1-2-1			第3次朝霞市生涯学習計画実施計画	62
	5-1-2-2			スポーツ推進計画	62
文化財課	1-1-1-6			博物館情報提供	6
	1-1-1-7			郷土の歴史や伝統・文化の情報提供	6
	1-2-1-4			博物館学習支援事業	10
	2-1-3-1			博物館管理運営事業	16
	3-2-2-6			文化財保護普及事業	42
	5-1-1-3			文化財保護審議委員会議	59
	5-1-1-4			博物館協議会	60
中央公民館	1-1-1-8			公民館情報提供	7
	1-2-1-5			公民館相談事業	11
	1-3-1-8			公民館講座開催事業	14
	2-1-1-1			公民館管理運営事業	15
	5-1-1-5			公民館運営審議会	60
図書館	1-1-1-9			図書館情報提供	7
	1-2-1-6			図書館レファレンスサービス事業	11
	1-3-1-9			読書案内・読書相談	14
	2-1-2-1			図書館管理運営事業	15
	3-3-6-4			ビジネス支援サービス事業	51
	5-1-1-6			図書館協議会	61
	5-1-2-3			図書館サービス基本計画	63
	5-1-2-4			子ども読書活動推進計画	63
選挙管理委員会	1-1-1-10			選挙の啓発	8

※ 複数の柱や取組に係る事業は、もっとも関係のある「主な取組」に掲載

※ は、再掲

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画
[令和5（2023）年度 事業評価]
[令和5（2023）年度～令和7（2025）年度]

編集発行 朝霞市教育委員会
生涯学習部生涯学習・スポーツ課

一人一人が心豊かに とともに学び 生きるまち あさか

第3次朝霞市生涯学習計画 実施計画 令和5（2023）年度事業評価 総括（案）



朝 霞 市
令和6年7月

朝霞市では、平成29年3月に第3次朝霞市生涯学習計画を策定し、計画の基本理念である「一人一人が心豊かに とともに学び 生きるまち あさか」の実現を図るため、生涯学習に関する事業を「第3次朝霞市生涯学習計画実施計画」に取りまとめ、計画的に施策を展開しています。

第3次朝霞市生涯学習計画 実施事業の評価方法

○事業の進捗状況の評価(年度ごと)

①達成度（A～Eの5段階）

評価方法は、第5次朝霞市総合計画「施策評価シート」の達成度と同様

- A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。
- B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。
- C 目標・計画どおりに成果があがっている。
- D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。
- E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。

★ 原則、指標の数値結果を基に行いますが、必要に応じて指標の結果のほか事業全体で判断をします。また、「達成度（事業の目標は達成したか）」欄の中では、次の3項目のいずれかにチェックを付け、下段に当該評価とした理由と、指標の達成状況及び改善等がわかるように説明を行ないます。

- 指標の目標を達成した
- 指標に表れない事項について目標を達成した
- その他

②今後の展開

次の4項目のいずれかにチェックを付け、下段に今後の展開内容を記載します。

- 現状どおり推進
- 拡大・拡充
- 縮小
- その他

※「その他」の場合は、（ ）にその内容も記載します。

○総括評価

① 主な取組別の評価

事業ごとの達成度を基に「主な取組」ごとの評価を示します。

② 小柱別の評価

主な取組の評価を基に計画の「小柱」ごとに評価を示します。

③ 評価の方法

1) 事業ごとの達成度

評価方法	評価点数
A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。	5 点
B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。	4 点
C 目標・計画どおりに成果があがっている。	3 点
D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。	2 点
E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	1 点

2) 主な取組の評価（事業ごとの達成度平均値）

	変更後
A	4.5 超
B	3.5 超～4.5 以下
C	2.5 超～3.5 以下
D	1.5 超～2.5 以下
E	1.5 以下

3) 小柱の評価（主な取組の評価の平均値）

	変更後
A	4.5 超
B	3.5 超～4.5 以下
C	2.5 超～3.5 以下
D	1.5 超～2.5 以下

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和5(2023)年度 総括評価シート

大柱	小柱	小柱別評価	主な取組	主な取組の評価
1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！				
	(1) 生涯学習情報の充実	B	1) 生涯学習情報の発信	C
	(2) 相談体制の充実	C	1) 学習相談の充実	C
	(3) 生涯学習のきっかけづくり	C	1) 生涯学習をはじめたい人への支援	C
・各課において、それぞれのツールを用いて生涯学習情報の発信を行っており、より多くの方へ提供できるよう努めています。 ・生涯学習に係る各種の問い合わせや相談に対応できるよう、定期的な職場内研修等を実施し、情報共有や知識の向上を図るとともに、市民の方等、ニーズに応えた支援が行えるよう努めています。 ・令和5年度から、市全体で、通常通り事業が実施され、各課においてイベントが実施されました。これからも、ますます生涯学習を始めたい方々へのきっかけづくりと、学習団体につながる仲間づくりを、各種の事業をとおして後押ししてまいりたいと考えています。				
2 使いやすい学びの“場”を提供します！				
	(1) 生涯学習推進拠点の充実	C	1) 公民館の充実	C
			2) 図書館の充実	C
			3) 博物館の充実	C
			4) スポーツ施設の充実	B
			5) 学校施設の活用	C
			6) その他の公共施設の活用	D
	(2) 学びの場を広げる	C	1) 民間施設との連携	C
・各施設とも、利用者の方に安全で快適な環境を提供するため、日常的な点検や修繕などの施設管理を行っています。今後も、利用しやすい施設の管理運営に努めます。 ・スポーツ施設運営事業及び管理事業は、スポーツ人口も増えていることから、利用者が楽しく健康的に施設を利用できるよう安心して安全な管理運営に努めていく必要があります。 ・民間企業との連携事業は、民間のスポーツ施設の協力を得て、広く市民にスポーツ及びレクリエーション活動の場を提供できるようにすることを目指していますが、調整が難しく、また民間施設に空きがない状態です。引き続き協力いただける民間施設を探していきます。 ・大学等との連携事業では、「子ども大学あさか」をはじめとする各種事業に東洋大学等と連携して取り組んできました。朝霞校舎の新しい学部とも連携を進めるとともに、各会議体の中でも委員である教授等からご意見等いただき、業務の参考としたいと思います。				

大柱	小柱	小柱別評価	主な取組	主な取組の 評価
3 多様な学びの“メニュー”を提供します！				
	(1) とともに生きる社会づくりに向けた学び	C	1) 共生社会に向けた教育の支援	B
			2) 国際理解に向けた学習の支援	C
			3) 安心・安全な暮らしと環境を守る学習活動の推進	C
			4) 朝霞の緑を守る環境学習の推進	C
	(2) 健やかで心豊かな人生のための学び	C	1) 生涯スポーツ活動・健康づくりの推進	C
			2) 芸術と文化の香りあふれるまちづくりに向けた学習の支援	C
	(3) ライフステージに応じた学び	C	1) 家庭教育の充実	C
			2) 青少年の育成	C
			3) 高齢社会に対応した学習活動の推進	C
			4) 多世代にわたる交流・学習機会の提供	C
			5) 学校教育と社会教育の連携	C
			6) キャリアアップやスキルアップに関する学習の支援	C
	・ともに生きる社会づくりに向けた学びについて、「人権教育事業」では、学校教育や社会教育の中で、各種研修会や講演会を行うとともに、啓発冊子や啓発グッズを機会あるごとに配付し、周知・啓発に努めました。 ・朝霞の緑を守る環境学習の推進では、「環境教育・環境学習の推進事業」において小学生を対象とした「環境美化ポスターの募集」を行ったところ、目標計画を大きく上回る人数の応募がありました。引き続き、子どもたちに環境に対する意識の向上を図るため、環境美化ポスターの入選作品を市内公共施設において掲示したり、広報あさかに掲載することで、広く市民に「環境美化」に対する意識啓発を行ってまいります。 ・健やかで心豊かな人生のための学びの実現に向け、「健康教育事業」においては、多くの市民の皆様が、教室へ参加され、健康意識が高いことがうかがえた。引き続き、各種の検診の機会を捉え、事業の推進に努めていきます。 ・学校教育と社会教育とが連携し、平成19年度から「放課後子ども教室事業」を実施してきましたが、令和4年度から、夏季休暇期間中も教室を開催しました。6校で3回ずつ、計18回の実施でありましたが、多くの子どもが参加し、必要性の高い事業であると実感しました。次年度以降も継続して、事業の充実に努めてまいります。			

4 市民の学びの“主体性”を支えます！

(1) 学習活動の評価	C	1)	学習活動の成果の発表とその機会の充実	C
(2) 人材・団体の育成	C	1)	指導者の育成	D
		2)	市民主体の学習を支援	C
・感染症への対策も柔軟なものとなり、「文化祭関連事業」は芸術文化展、市民芸能まつり、また、秋の文化祭はほぼ、例年どおり開催することができました。まだまだ、指標である「入場者数」の目標計画値は下回ってはいるものの、芸術文化を振興するうえでは、大きく進捗できたものと考えています。引き続き、朝霞市文化協会や市内の芸術文化活動団体の協力を得ながら、日ごろの活動の成果を発表する機会の充実を図っていきます。 ・市民団体が主体となって、研修会や勉強会など企画・運営する活動に対し、その経費の一部を市が補助し、また、それをPRするなど行い、市民の創意による生涯学習活動への支援を進めました。				

大柱	小柱	小柱別評価	主な取組	主な取組の評価
----	----	-------	------	---------

5 市民とともに学びを“協働”で推進します！

(1) 生涯学習推進体制の 充実	C	1)	推進体制の充実	C
		2)	実施計画の策定	C
・生涯学習部の所管する、各会議体においては、多くのご意見やご提案など、ご建議いただきました。令和5年度は、社会教育委員会議の中で、朝霞市の生涯学習について研修を実施し、各委員からの専門的な見地から継続的な取組の大切さや地域づくりにつながる世代間の交流等について課題やご意見をいただきました。				

第 3 次朝霞市生涯学習計画実施計画
令和 5（2023）年度事業評価 バックデータ

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和5(2023)年度事業評価 バックデータ

【小柱・主な取組の評価】A:4.5超 B:3.5超～4.5以下 C:2.5超～3.5以下 D:1.5超～2.5以下 E:1.5以下

大柱	小柱	小柱の評価	主な取組	主な取組の評価	事業名	担当課	事業ごとの評価								
1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！															
(1) 生涯学習情報の充実	B	4	1) 生涯学習情報の発信	C	3.5	1 広報事業	シティ・プロモーション課	D	2						
						2 市民活動支援ステーション運営事業 再	地域づくり支援課	C	3						
						3 環境教育・環境学習の推進事業 再	環境推進課	A	5						
						4 生涯学習情報提供	生涯学習・スポーツ課	B	4						
						5 スポーツ情報提供	生涯学習・スポーツ課	B	4						
						6 博物館情報提供	文化財課	C	3						
						7 郷土の歴史や伝統・文化の情報提供	文化財課	D	2						
						8 公民館情報提供	中央公民館	B	4						
						9 図書館情報提供	図書館	A	5						
						10 選挙の啓発	選挙管理委員会	C	3						
						事業ごとの達成度（評価点数）の合計		35							
						合計1)		3.5							
			平均点（35/10事業）		3.5										
			(2) 相談体制の充実		C	3	1) 学習相談の充実	C	3.2	1 市民活動支援ステーション運営事業 再	地域づくり支援課	C	3		
										2 生涯学習相談事業	生涯学習・スポーツ課	B	4		
3 スポーツ相談事業	生涯学習・スポーツ課	C		3											
4 博物館学習支援事業	文化財課	C		3											
5 公民館相談事業	中央公民館	C		3											
6 図書館レファレンスサービス事業	図書館	C		3											
事業ごとの達成度（評価点数）の合計		19													
合計1)		3.2													
平均点（19/6事業）		3.2													
(3) 生涯学習のきっかけづくり	C	3		1) 生涯学習をはじめたい人への支援						C	2.8	1 市民活動支援ステーション運営事業 再	地域づくり支援課	C	3
												2 男女平等推進事業 再	人権庶務課	C	3
												3 生涯学習ボランティア事業	生涯学習・スポーツ課	D	2
							4 あさか学習おとどけ講座 再		生涯学習・スポーツ課			C	3		
							5 市民企画講座 再		生涯学習・スポーツ課			C	3		
							6 スポーツ大会・教室推進事業		生涯学習・スポーツ課			D	2		
			7 スポーツ指導者の紹介事業		生涯学習・スポーツ課	D	2								
			8 公民館講座開催事業		中央公民館	C	3								
			9 読書案内・読書相談		図書館	B	4								
			事業ごとの達成度（評価点数）の合計		25										
			合計1)		2.8										
			平均点（25/9事業）		2.8										
			2 使いやすい学びの“場”を提供します！												
			(1) 生涯学習推進拠点の充実	C	3	1) 公民館の充実	C	3.0	1 公民館管理運営事業		中央公民館	C	3		
									事業ごとの達成度（評価点数）の合計		3				
2) 図書館の充実	C	3.0							1 図書館管理運営事業	図書館	C	3			
									事業ごとの達成度（評価点数）の合計		3				
3) 博物館の充実	C	3.0							1 博物館管理運営事業	文化財課	C	3			
						事業ごとの達成度（評価点数）の合計		3							
4) スポーツ施設の充実	B	4.0				1 スポーツ施設管理運営事業	生涯学習・スポーツ課	B	4						
						事業ごとの達成度（評価点数）の合計		4							
5) 学校施設の活用	C	3.0				1 学校体育施設開放事業	生涯学習・スポーツ課	C	3						
						2 放課後子ども教室事業 再	生涯学習・スポーツ課	C	3						
						事業ごとの達成度（評価点数）の合計		6							
						平均点（7/2事業）		3							
						6) その他の公共施設の活用	D	2.8	1 市民会館管理運営事業	地域づくり支援課	C	3			
2 市民センター管理運営事業	地域づくり支援課	C							3						
3 市民活動支援ステーション管理事業	地域づくり支援課	C							3						
4 産業文化センター管理運営事業	産業振興課	C							3						
5 リサイクルプラザ管理運営事業	資源リサイクル課	D							2						
6 コミュニティセンター管理運営事業	コミュニティセンター	C							3						
7 総合福祉センター（はあとびあ）管理運営事業	福祉相談課	C							3						
8 児童館管理運営事業	こども未来課	C							3						
9 子育て支援センター事業 再	保育課	C							3						
10 老人福祉センター管理運営事業	長寿はつらつ課	C							3						
11 健康増進センター管理運営事業	健康づくり課	D							2						
12 基地跡地（朝霞の森）暫定利用事業 再	みどり公園課	C							3						
13 公園や広場の管理事業	みどり公園課	C							3						
事業ごとの達成度（評価点数）の合計		37													
合計1)～6)		18.8/6=3.1													
平均点（37/13事業）		2.8													
(2) 学びの場を広げる	C	3				1) 民間施設との連携	D	2.7	1 大学等の連携事業	生涯学習・スポーツ課	D	2			
									2 民間企業との連携事業	生涯学習・スポーツ課	E	1			
									3 共催・後援事業	生涯学習・スポーツ課	A	5			
									事業ごとの達成度（評価点数）の合計		8				
									合計1)		2.7				
			平均点（8/3事業）		2.7										

3 多様な学びの“メニュー”を提供します！

小柱	小柱の評価	主な取組	主な取組の評価	事業名	担当課	事業ごとの評価					
(1)ともに生きる社会づくりに向けた学び	C	3	B	4.0	1 人権啓発事業	人権庶務課	B	4			
					2 平和事業	人権庶務課	B	4			
					3 男女平等推進事業	人権庶務課	C	3			
					4 共生社会の理念の普及	障害福祉課	A	5			
					5 人権教育事業 (学校教育)	教育指導課	A	5			
					6 人権教育事業 (社会教育)	生涯学習・スポーツ課	C	3			
					事業ごとの達成度(評価点数)の合計		24				
					平均点 (24/6事業)		4.0				
			2) 国際理解に向けた学習の支援	C	3.3	1 多文化共生推進事業	地域づくり支援課	D	2		
						2 日本語指導充実事業	教育指導課	B	4		
						3 国際理解教育事業	教育指導課	B	4		
						事業ごとの達成度(評価点数)の合計		10			
			平均点 (10/3事業)		3.3						
			3) 安心・安全な暮らしと環境を守る学習活動の推進	C	3.0	1 地域防災推進事業	危機管理室	C	3		
						2 防犯対策推進事業	危機管理室	C	3		
						3 消費者教育・啓発事業	地域づくり支援課	C	3		
						4 交通安全教育事業	まちづくり推進課	C	3		
			事業ごとの達成度(評価点数)の合計		12						
			平均点 (12/4事業)		3.0						
			4) 朝霞の緑を守る環境学習の推進	C	2.9	1 環境教育・環境学習の推進事業	環境推進課	A	5		
2 ごみの減量・リサイクル推進啓発事業	資源リサイクル課	D				2					
3 景観まちづくり推進事業	まちづくり推進課	C				3					
4 基地跡地(朝霞の森)暫定利用事業	みどり公園課	C				3					
5 公園や広場の管理事業	みどり公園課	C				3					
6 緑化推進事業	みどり公園課	D				2					
7 花と緑のまちづくり事業	道路整備課	D				2					
8 黒目川桜並木管理事業 黒目川花まつり	道路整備課	C				3					
事業ごとの達成度(評価点数)の合計		23									
平均点 (23/8事業)		2.9									
合計1)～4)		13.2/4=3.3									
(2)健やかで心豊かな人生のための学び	C	3	C	3	1 生涯スポーツ活動・健康づくりの推進	障害福祉課	C	3			
					2 健康増進センター管理運営事業	健康づくり課	D	2			
					3 健康教育事業	健康づくり課	C	3			
					4 スポーツ振興事業	生涯学習・スポーツ課	B	4			
					5 スポーツ団体等補助事業	生涯学習・スポーツ課	C	3			
					事業ごとの達成度(評価点数)の合計		15				
					平均点 (15/5事業)		3				
					2) 芸術と文化の香りあふれるまちづくりに向けた学習の支援	C	2.7	1 コミュニティ推進事業	地域づくり支援課	B	4
								2 多文化共生推進事業	地域づくり支援課	D	2
								3 音楽活動事業	教育指導課	B	4
			4 図工・美術活動事業	教育指導課				B	4		
			5 芸術文化推進事業	生涯学習・スポーツ課				C	3		
			6 文化財保護普及事業	文化財課				C	3		
			事業ごとの達成度(評価点数)の合計		20						
			平均点 (20/6事業)		3.3						
			合計1)～2)		5.7/2=2.9						
			(3)ライフステージに応じた学び	C	3	C	2.7	1 家庭教育の充実	保育課	C	3
								2 母子健康教育事業	健康づくり課	C	3
								3 家庭教育推進事業	生涯学習・スポーツ課	D	2
								事業ごとの達成度(評価点数)の合計		8	
平均点 (8/3事業)		2.7									
2) 青少年の育成	C	3.3						1 児童館管理運営事業	こども未来課	C	3
						2 青少年健全育成事業	こども未来課	C	3		
						3 ふれあい推進事業	教育指導課	B	4		
						事業ごとの達成度(評価点数)の合計		10			
						平均点 (10/3事業)		3.3			
						3) 高齢社会に対応した学習活動の推進	C	3.3	1 生きがいづくり活動支援事業	長寿はつらつ課	C
2 老人福祉センター管理運営事業	長寿はつらつ課	C							3		
3 地域介護予防活動支援事業	長寿はつらつ課	B							4		
4 生活支援体制整備事業	長寿はつらつ課	C							3		
事業ごとの達成度(評価点数)の合計		13									
平均点 (13/4事業)		3.3									
4) 多世代にわたる交流・学習機会の提供	C	3.0				1 生きがいづくり活動支援事業	長寿はつらつ課	C	3		
						2 老人福祉センター管理運営事業	長寿はつらつ課	C	3		
						事業ごとの達成度(評価点数)の合計		6			
						平均点 (6/2事業)		3.0			
5) 学校教育と社会教育の連携	C	3.0				1 放課後子ども教室事業	生涯学習・スポーツ課	C	3		
						2 学校体育施設開放事業	生涯学習・スポーツ課	C	3		
						事業ごとの達成度(評価点数)の合計		6			
						平均点 (6/2事業)		3.0			
6) キャリアアップやスキルアップに関する学習の支援	C	3.5				1 起業家育成支援事業	産業振興課	C	3		
						2 就労支援事業	産業振興課	B	4		
			3 農業振興支援事業	産業振興課	B	4					
			4 ビジネス支援サービス事業	図書館	C	3					
			事業ごとの達成度(評価点数)の合計		14						
			平均点 (14/4事業)		3.5						
合計1)～6)		18.8/6=3.1									

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和5(2023)年度事業評価 バックデータ

【小柱・主な取組の評価】A:4.5超 B:3.5超～4.5以下 C:2.5超～3.5以下 D:1.5超～2.5以下 E:1.5以下

4 市民の学びの“主体性”を支えます！									
小柱	小柱の評価		主な取組	主な取組の評価		事業名	担当課	事業ごとの評価	
(1) 学習活動の評価	C	3	1) 学習活動の成果の発表とその機会の充実	C	3.0	1 生涯学習ボランティア事業	生涯学習・スポーツ課	D	2
						2 文化祭関連事業	生涯学習・スポーツ課	C	3
						3 吹奏楽・器楽フェスティバル	教育指導課	B	4
						事業ごとの達成度（評価点数）の合計			9
合計1)					平均点（9/3事業）			3.0	
(2) 人材・団体の育成	C	3	1) 指導者の育成	D	2.5	1 市民活動支援ステーション運営事業	地域づくり支援課	C	3
						2 生涯学習ボランティア事業	生涯学習・スポーツ課	D	2
						3 市民企画講座	生涯学習・スポーツ課	C	3
						4 家庭教育推進事業	生涯学習・スポーツ課	D	2
						事業ごとの達成度（評価点数）の合計			10
						平均点（10/4事業）			2.5
			2) 市民主体の学習を支援	C	2.7	1 市民活動支援ステーション運営事業	地域づくり支援課	C	3
						2 市民企画講座	生涯学習・スポーツ課	C	3
						3 生涯学習ボランティア事業	生涯学習・スポーツ課	D	2
						4 あさか学習おとどけ講座	生涯学習・スポーツ課	C	3
						5 家庭教育推進事業	生涯学習・スポーツ課	D	2
						6 スポーツ団体等補助事業	生涯学習・スポーツ課	C	3
						事業ごとの達成度（評価点数）の合計			16
						平均点（16/6事業）			2.7
合計1)～2)					5.2/2=2.6				

5 市民とともに学びを“協働”で推進します！									
小柱	小柱の評価		主な取組	主な取組の評価		事業名	担当課	事業ごとの評価	
(1) 生涯学習推進体制の充実	C	3	1) 推進体制の充実	C	3.2	1 社会教育委員会議	生涯学習・スポーツ課	B	4
2 スポーツ推進審議会	生涯学習・スポーツ課	C	3						
3 文化財保護審議会	文化財課	C	3						
4 博物館協議会	文化財課	C	3						
5 公民館運営審議会	中央公民館	C	3						
6 図書館協議会	図書館	C	3						
事業ごとの達成度（評価点数）の合計			19						
平均点（19/6事業）			3.2						
2) 実施計画の策定	C	3.0	1 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画	生涯学習・スポーツ課	C	3			
2 スポーツ推進計画	生涯学習・スポーツ課	C	3						
3 図書館サービス基本計画	図書館	C	3						
4 子ども読書活動推進計画	図書館	C	3						
事業ごとの達成度（評価点数）の合計			12						
平均点（12/4事業）			3.0						
合計1)～2)					6.2/2=3.1				

【表の見方】

○再掲載の事業は事業名の最後に「再」を付けて表しています。

【事業ごとの達成度と評価点数】

- | | | |
|---|----------------------------|----|
| A | 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 | 5点 |
| B | 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 | 4点 |
| C | 目標・計画どおりに成果があがっている。 | 3点 |
| D | 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 | 2点 |
| E | 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 | 1点 |

【主な取組の評価】

事業ごとの達成度の平均 * 小数点第2位を四捨五入

【小柱の評価】

主な取組の評価の平均 * 小数点第2位を四捨五入

社会教育法 抜粋

発令 : 昭和 24 年 6 月 10 日号外法律第 207 号

最終改正: 令和 1 年 6 月 7 日号外法律第 26 号

改正内容: 令和 1 年 5 月 24 日号外法律第 11 号[令和 2 年 4 月 1 日]

第四章 社会教育委員

(社会教育委員の設置)

第十五条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は、教育委員会が委嘱する。

第十六条 削除[平成一一年七月法律八七号]

(社会教育委員の職務)

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

一 社会教育に関する諸計画を立案すること。

二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べるこ
と。

三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する
特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導
を与えることができる。

(社会教育委員の委嘱の基準等)

第十八条 社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期その他社会教育委員に関し必要な事項は、
当該地方公共団体の条例で定める。この場合において、社会教育委員の委嘱の基準について
は、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

第十九条 削除[昭和三四年四月法律一五八号]

社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令

発令 :平成 23 年 12 月 1 日文部科学省令第 42 号

最終改正:平成 25 年 9 月 10 日文部科学省令第 25 号

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成二十三年法律第百五号)の一部の施行に伴い、及び社会教育法(昭和二十四年法律第二百七号)第三十条第二項の規定に基づき、公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令を次のように定める。

社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令

(社会教育委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準)

第一条 社会教育法(昭和二十四年法律第二百七号。以下「法」という。)第十八条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。

(公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準)

第二条 法第三十条第二項の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。

附 則

この省令は、平成二十四年四月一日から施行する。

附 則〔平成二五年九月一〇日文部科学省令第二五号〕

この省令は、平成二十六年四月一日から施行する。

朝霞市社会教育委員設置条例

発令 : 昭和 30 年 4 月 1 日条例第 7 号

最終改正: 平成 26 年 3 月 31 日条例第 1 号

第1条 社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号)第 15 条に基づき、朝霞市に社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

第2条 委員の定数は、15 人以内とする。

2 委員は、次に掲げる者のうちから朝霞市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 学校教育関係者
- (3) 社会教育関係者
- (4) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (5) 公募による市民又は公募委員候補者名簿に登載された市民

第3条 委員の任期は、2年とする。

2 教育委員会は、任期中において特別の事由があるときは、委員の委嘱を解くことができる。

3 委員の欠員を生じたときは、補欠委員を委嘱する。

4 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第4条 この条例に規定するものを除くほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会がこれを定める。

附 則

この条例は、昭和 25 年4月1日から施行する。

附 則(昭和 27 年条例第 26 号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和 27 年6月 23 日から適用する。

附 則(昭和 56 年条例第 16 号)

この条例は、昭和 56 年7月1日から施行する。

附 則(平成 26 年条例第1号)

この条例は、平成 26 年4月1日から施行する。

朝霞市社会教育委員会議規則

発令 :平成 16 年 4 月 16 日教育委員会規則第 5 号
最終改正:平成 26 年 2 月 25 日教育委員会規則第 2 号

(趣旨)

第1条 この規則は、朝霞市社会教育委員(以下「委員」という。)の会議に関し必要な事項を定めるものとする。

(議長及び副議長)

第2条 委員の会議(以下「会議」という。)に議長及び副議長を置く。

- 2 議長及び副議長は、委員の互選により定める。
- 3 議長は、会議を主宰する。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 会議は、朝霞市教育委員会教育長(以下「教育長」という。)が招集する。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第4条 会議の庶務は、生涯学習部生涯学習・スポーツ課において処理する。

(委任)

第5条 この規則に定めるもののほか、会議に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成 26 年教委規則第2号)

この規則は、平成 26 年4月1日から施行する。

朝霞市社会教育委員名簿

令和5年7月1日～令和7年6月30日

選出の区分	氏 名	職名又は所属	備 考
学校教育関係者	タナベ マサヤ 田邊 雅也	朝霞第六小学校長	
	オオタ サダハル 太田 禎治	朝霞第四中学校長	
	ハラ ヒロアキ 原 浩明	県立朝霞西高等学校長	
社会教育関係者	フジイ フミオ 藤井 文雄	文化協会幹事	
	カブラギ トシアキ 蕪木 利秋	スポーツ協会副会長	
	カネコ ユキオ 金子 幸男	青少年育成市民会議理事	
	クラタ ヒトミ 蔵田 ひと美	図書館利用者	
	ワタナベ トシオ 渡邊 俊夫	子ども会連合会会長	
	サイトウ ミツシ 齋藤 光司	人権教育推進協議会会長	
家庭教育向上活動者	スガワラ シンヤ 菅原 慎也	朝霞市保護者代表連絡会会長	
学識経験者	フルカワ サトシ 古川 覚	東洋大学教授	
	キムラ ケイコ 木村 啓子	大東文化大学非常勤講師 (元尚美学園大学教授)	
	オジマ マチコ 小島 真知子	元社会教育指導員	
	ノモト カズユキ 野本 一幸	市議会議員	
公募委員	タカノ マサヨシ 髙野 正芳	公募市民	